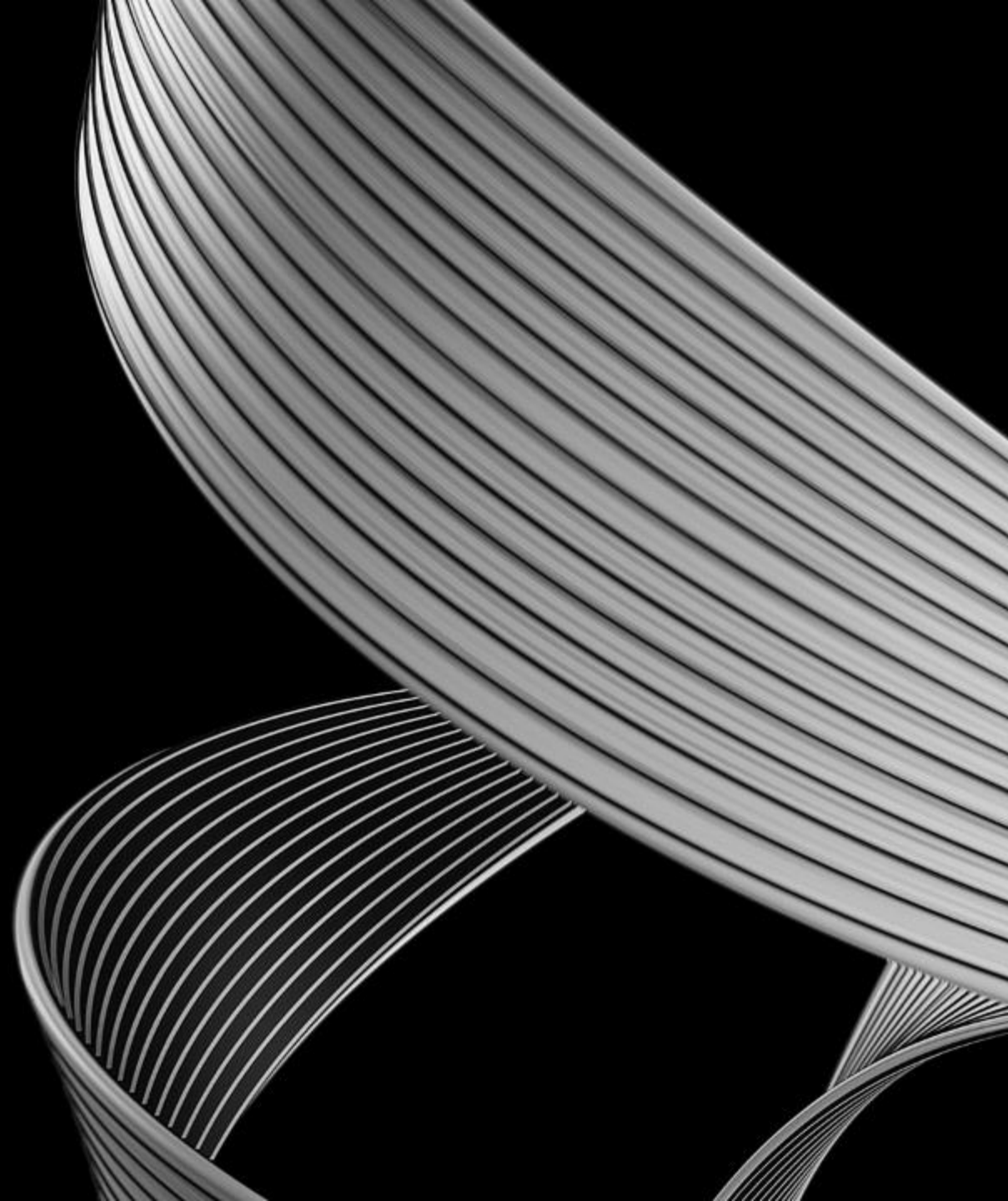


マッコーリーグループ

目次

マッコーリーの概要	3
企業文化	
ビジネスアプローチ	14
地域社会における取り組み	23
世界各地の拠点	
オーストラリアとニュージーランド	34
アジア	38
欧州、中東、アフリカ	49
南北アメリカ	58
マッコーリーグループの強み	
インフラストラクチャー	66
エネルギー	87
テクノロジー	101
コモディティ	122
再生可能エネルギー	131



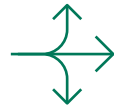
マッコーリーの概要

より良い未来を目指す革新と投資の力に



グローバル金融グループ

- オーストラリアに本社を置き、同国で上場
- オーストラリアのトップ10企業の1社¹
- 約485億米ドルの時価総額
- 33市場に17,209人の従業員
- 5,328億米ドルの資産を運用



幅広いビジネス展開

33市場で事業を展開し、さまざまな市況で確実なリターンを実現する、アニュイティ型業務とマーケット向け業務を融合した事業を実施



長期的な視点に立った経営

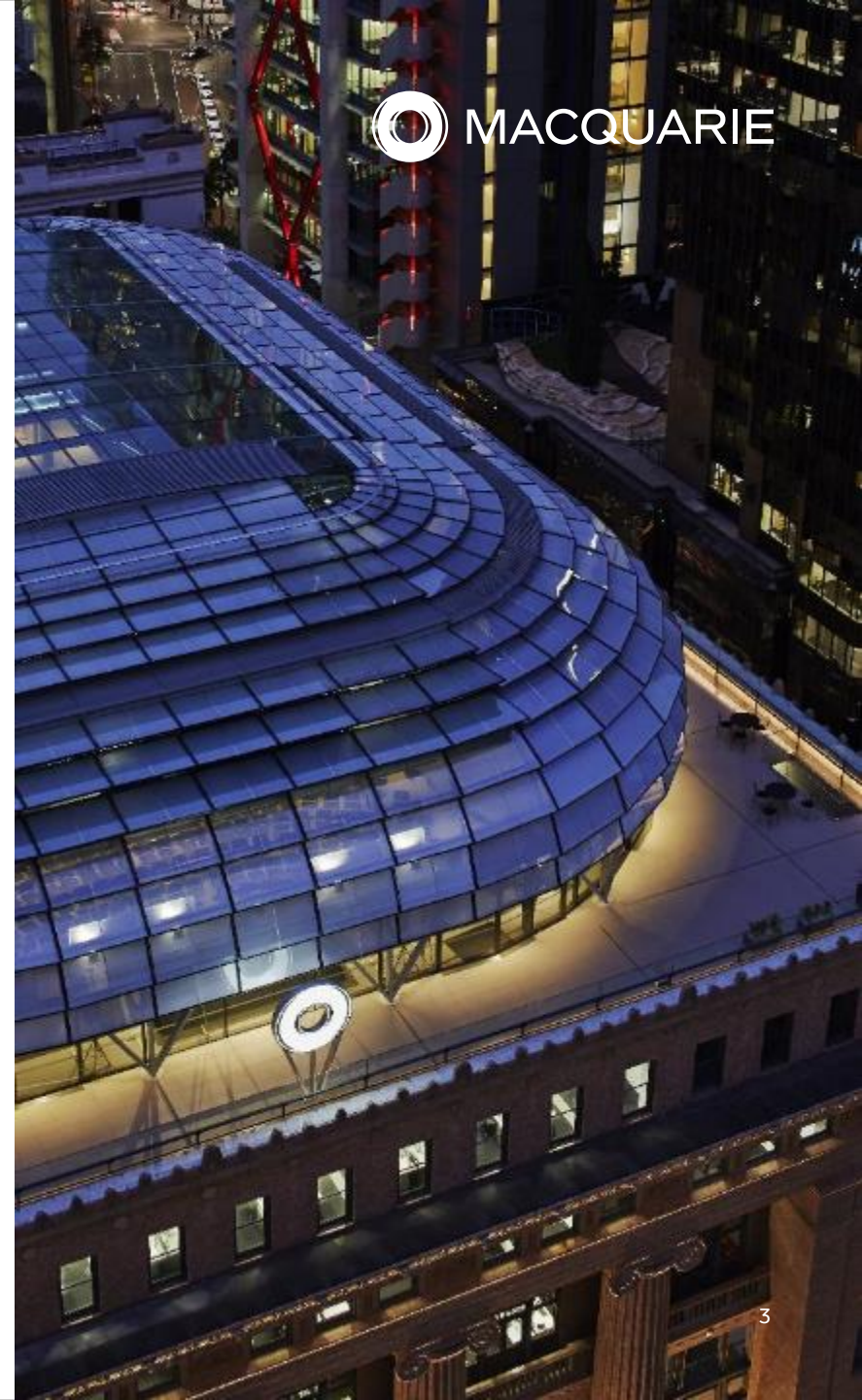
- 52年間連続黒字経営を達成
- マッコーリー銀行（MBL）は30年間にわたりS&Pの信用格付「A」²を獲得
- 強固な資本基盤と資金調達能力



行動と結果を重視する企業文化

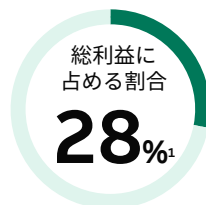
- 顧客、地域社会、スタッフへ様々な機会を提供
- 行動や結果に対する説明責任
- すべての行動における誠実さ

別途記載がない限り、本スライドは、2021年9月30日現在の数値を参照。1. 時価総額ベース。出所：Bloomberg、2020年3月31日。2 2019年12月11日にA+に引き上げ。



グローバル金融グループ

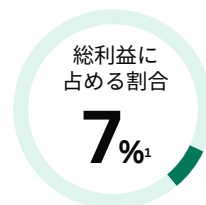
オーストラリアと
ニュージーランド



従業員
7,652人²

運用資産額
1,212億米ドル
7,000人以上を雇用⁴

アジア



従業員
3,939人²

運用資産額
265億米ドル
60,000人以上を雇用⁴

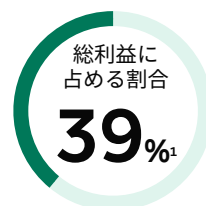
欧州、中東、アフリカ



従業員数
2,457人²

運用資産額
935億米ドル
63,000人以上を雇用⁴

南北アメリカ



従業員
3,161人²

運用資産額
2,917億米ドル
31,000人以上を雇用⁴

1. 2021年9月30日現在の純営業利益を表示（資本やその他の全社事項における収益を除く）。2. 人数には、経営が分離された特定の子会社で雇用される従業員を含む。3. 2021年9月30日現在。4. 民間市場チームが運用するファンド資産およびマッコーリーキャピタルが大きな影響力を持つ投資先の従業員を含む。

© Macquarie Group Limited



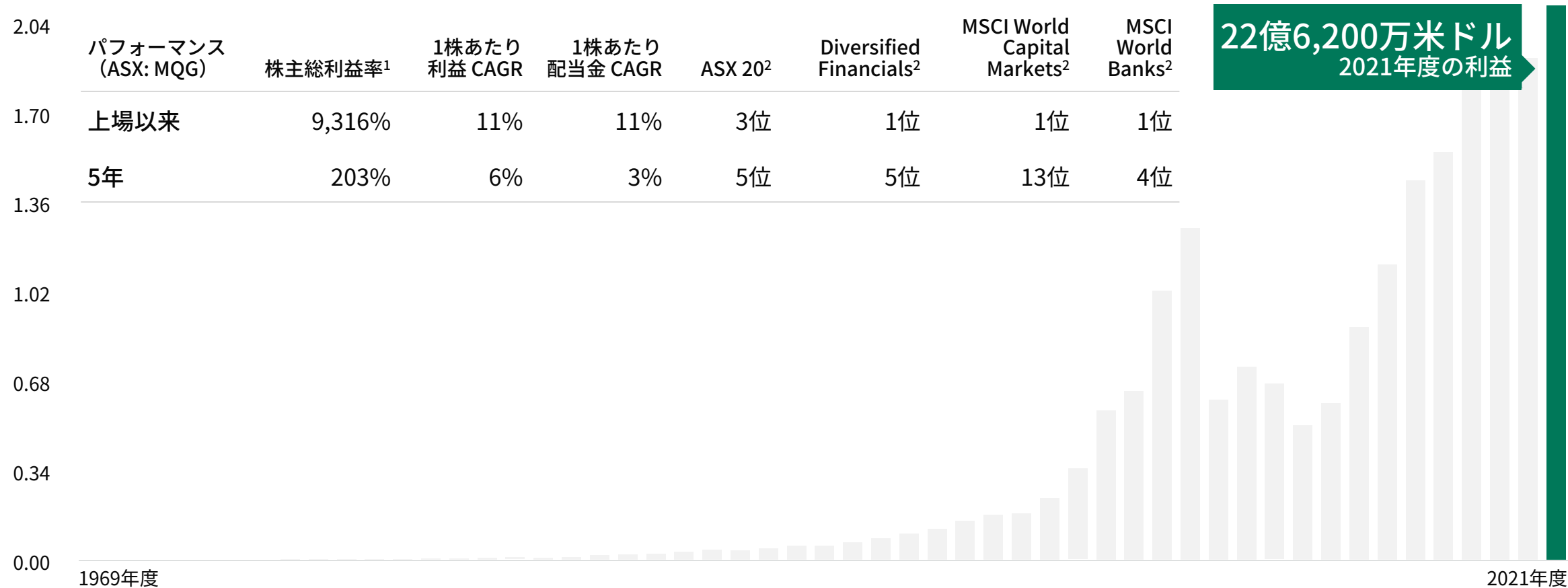
52年間連続黒字経営を達成



単位：10億米ドル

	パフォーマンス (ASX: MQG)	株主総利益率 ¹	1株あたり 利益 CAGR	1株あたり 配当金 CAGR	ASX 20 ²	Diversified Financials ²	MSCI World Capital Markets ²	MSCI World Banks ²
1.70	上場以来	9,316%	11%	11%	3位	1位	1位	1位
1.36	5年	203%	6%	3%	5位	5位	13位	4位

22億6,200万米ドル
2021年度の利益



過去の数値は比較のため、2021会計年度の為替レートで換算。1. マッコーリーの上場日（1996年7月29日）以来、継続して上場してきた企業に基づく。2 2021年3月31日現在。

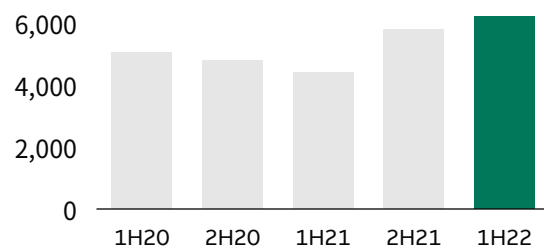
財務業績

営業利益

2022年上半期

単位：100万米ドル

58億5,400万米ドル



↑41%

2021年度上半期比

↑8%

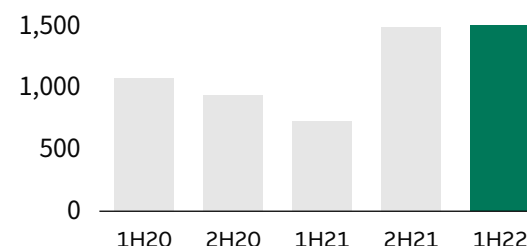
2021年度下半期比

利益

2022年上半期

単位：100万米ドル

15億3,300万米ドル



↑107%

2021年度上半期比

↑1%

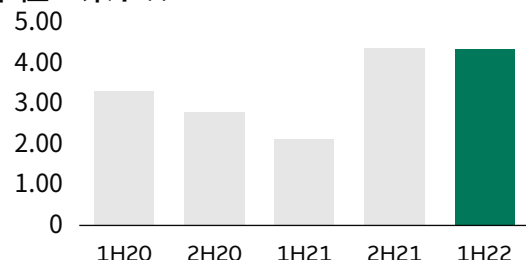
2021年度下半期比

1株あたり利益

2022年上半期

単位：米ドル

4.2米ドル



↑103%

2021年度上半期比

横ばい

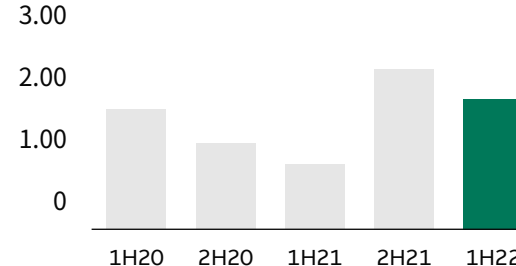
2021年度下半期比

1株あたり配当金

2022年上半期

単位：米ドル

2米ドル



↑101%

2021年度上半期比

↓23%

2021年度下半期比

過去の数値は比較のため、2022会計年度上半期の為替レートで換算。豪ドル以外の数値は、2022年度上半期の平均為替レートで換算。

幅広いビジネス展開



約63%

約37%

アニュイティ型業務 | 純利益貢献度

マーケット向け業務 | 純利益貢献度

MAM

Macquarie Asset Management (資産運用部門)

- 専門性の高い世界的な資産運用会社であり、**5,317億米ドル¹**の運用資産を様々な地域、商品、資産クラスおよび投資家セクターに分散化
- 幅広い分野にわたって顧客に投資ソリューションを提供し、全員にポジティブなインパクトを与えることを目指す（インフラ/再生可能エネルギー、不動産、農業/天然資産、資産ファイナンス、プライベートクレジット、エクイティ、債券およびマルチ・アセット・ソリューションなど）

BFS

Banking and Financial Services (リテール部門)

- マッコーリーのリテールバンキングおよび金融サービス事業におけるローンおよびリースのポートフォリオ²は**713億米ドル以上¹**、プラットフォーム資産残高³は**841億米ドル¹**、総BFS（リテール部門）預金残高⁴は**638億米ドル¹**
- リテール顧客、アドバイザー、ブローカーおよびビジネス顧客に対し、多様な個人向けバンキング、ウェルスマネジメント、企業向けバンキングおよび自動車ファイナンス⁵を提供

CGM

Commodities and Global Markets (コモディティーズ・市場部門)

グローバルな事業では、資本および資金調達、リスク管理、市場アクセス、現物のエクセキューション、およびロジスティクスに関するソリューションを幅広い顧客基盤に提供

- 資本および資金調達：資本構成全般にわたり、資金調達および資産管理のソリューションを顧客に提供
- リスク管理：顧客がコモディティや通貨、クレジット、株式市場の価格変動へのエクスポージャーを管理する業務を支援
- 市場アクセス：顧客がグローバルな流動性や電子市場を通して、資産や価格事項にアクセスすることを支援
- 現物のエクセキューションおよびロジスティクス：顧客による現物コモディティへのアクセスを支援して、生産側から消費側への輸送を促進

MacCap

マッコーリーキャピタル

グローバルな対応能力：

- アドバイザーおよび資本調達サービス。資本構成にわたりパートナーや顧客と共に投資し、多様なセクターにわたり、顧客に専門知識やアドバイス、柔軟性のある資本ソリューションを提供
- インフラおよびエネルギー関連のプロジェクトや企業における開発と投資、ならびに再生可能エネルギープロジェクトに関連して、グリーンエネルギーソリューションを法人顧客に提供
- 株式仲介では顧客に対して、株式調査、セールス、執行能力、コーポレートアクセスを提供

2022年度上半期の純利益貢献度

MAM | 約33%

BFS | 約12%

CGM | 約18%

CGM | 約25%

MacCap | 約12%

リスク管理グループ

マッコーリーにおける重大なリスクに関する客観的な検証や対処、監督、監視、報告に責任を有する独立した統括部門

法務およびガバナンスグループ

戦略的な法務・ガバナンスアドバイス、リスク評価など、法務およびコーポレートガバナンスに関する総合的なサービスを提供

財務管理グループ

マッコーリーの全部門に対して、財務、税務、資金管理、広報、助言などのサービスを提供

企業経営グループ

テクノロジー、オペレーション、人事、職場、戦略、データや変革、危機対応、全社的なセキュリティなどに関するサービスを提供。マッコーリーグループ基金の運営も担当

純利益貢献度は、未割り当ての一般管理費、利益分配、所得税を考慮しない管理会計利益貢献度である。1. 2021年9月30日現在。2. ローンやリースのポートフォリオは、住宅ローン、事業への融資、自動車ファイナンスおよびクレジットカードから成り、売買目的で保有するポートフォリオを含む。3. プラットフォームの資産はマッコーリーラップとビジョン含む。4. BFS（リテール部門）預金残高は法人／ホールセール預金を除く。5. 一般的な工場および装置を含む。

マッコーリー・ アセットマネジメント

複数のアセットクラスにわたり投資家の資金をアクティブ運用



インフラ



再生可能
エネルギー



不動産



農業および
天然資産



アセット
ファイナンス



プライベート
クレジット



エクイティ



債券



マルチアセット・
ソリューション



約33%²

9億7,900万米ドル

2022年度上半期の純利益貢献度¹

5,317億米ドル

の資産を運用³

1. 純利益貢献度は、未割り当ての一般管理費、利益分配、所得税を考慮しない管理会計利益貢献度である。2 2022年度上半期の事業グループの純利益貢献度に基づく。3. 2021年9月30日現在。4. IPE Real Assets (2021年7月/8月)。5. 2021年9月30日現在の運用資産額。Strategic InsightおよびMorningstarが発表したデータに基づく。データには、米国投資信託協会 (ICI) が定める販売方法に則った投信 (仲介販売型、機関投資家向け、直販型、退職年金向けファンドなど) を含む。変額保険商品、クローズドエンド・ファンド、ETF、パッシブ型投信、マネーマーケットファンド、オプティマムファンドを除く。

© Macquarie Group Limited



世界**No.1**のインフラ投資に
おける資産運用会社⁴

約**160**のインフラおよび実
物資産を約1億人以上の人々が日
常生活で利用



トップ20

米国投信アクティブ運用会社⁵



銀行・金融サービス

テクノロジーを積極的に活用したオーストラリアでのリテールバンキングとウェルスマネジメント



個人向けバンキング

住宅ローン
銀行口座
自動車ファイナンス
クレジットカード



ウェルスマネジメント

投資
財務アドバイス
ラップ口座



企業向けバンキング

物件サービス
専門家サービス
ディーラーおよび
ホールセールファイナンス



3億6,160万米ドル

2022年度上半期の純利益貢献度¹

オーストラリアでおよそ

170万人

の顧客

1. 純利益貢献度は、未割り当ての一般管理費、利益分配、所得税を考慮しない管理会計利益貢献度である。2. 2022年度上半期の事業グループの純利益貢献度に基づく。3. 2021年Mozo Experts Choice AwardsのExcellent Banking AppおよびInternet Bankingを受賞。Canstar Outstanding Value Transaction Account 2021およびCanstar Outstanding Value Savings Account 2021を受賞。4. 2021年9月30日現在。

© Macquarie Group Limited



受賞歴のある

デジタルバンキングサービス³

オーストラリア初

のオープンバンキング・プラットフォームを通じ、顧客は自分のデータを管理

638億米ドル

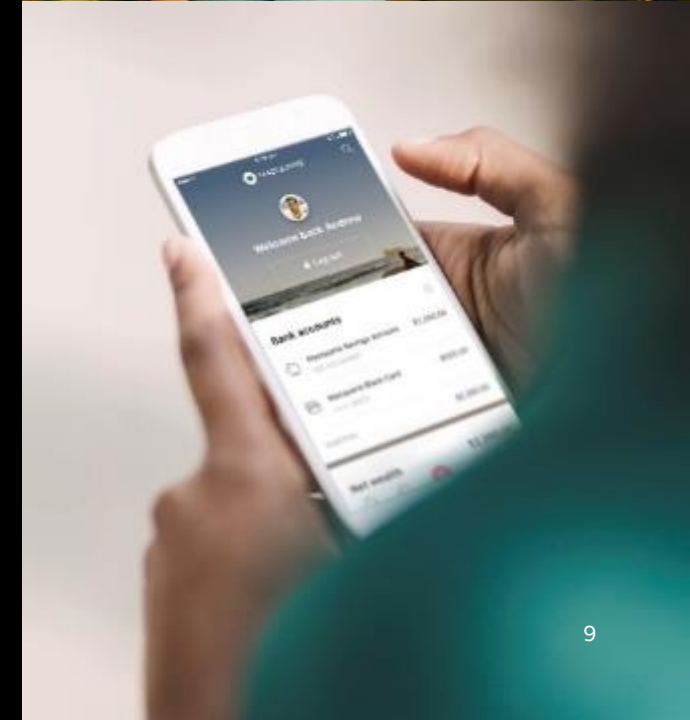
の総BFS（リテール部門）
預金残高⁴

713億米ドル以上の

オーストラリアにおけるローン
およびリースのポートフォリオ⁴

30年以上にわたり、
オーストラリアの利用者に革新的
かつ、競争力のある商品を提供

技術スタックを再構築し、業界で
初めて単一のコアバンキングシス
テムに基づいた融資とリテール預
金を提供



コモディティーズ・アンド・ グローバル・マーケット

グローバルな事業では、資本および資金調達、リスク管理、市場アクセス、現物のエクセキューション、およびロジスティクスに関するソリューションを幅広い顧客基盤に提供

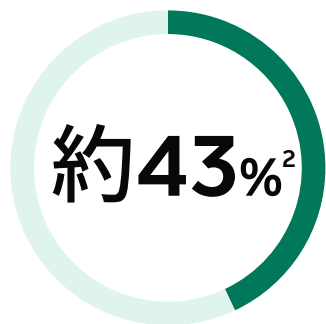


30年以上 **20年以上** **15年以上**

鉱業・金属、先物、
為替市場での経験

農業、テクノロジー、
メディアおよび通信
(TMT) での経験

エネルギー、再生可能・
持続可能エネルギー市場で
の経験



12億9,710万米ドル

2022年度上半期の純利益貢献度¹

1. 純利益貢献度は、未割り当ての一般管理費、利益分配、所得税を考慮しない管理会計利益貢献度である。2 2022年度上半期の事業グループの純利益貢献度に基づく。3. Platts 第2四半期 - 2021年6月。4. 2021年9月現在のASX 24 (SFE) 月次レポート。5. Private Debt Investor誌が選ぶ2020年トップ10ファンド。6. 2021年9月30日現在、英国で最大の独立系メーター設置資金提供企業。7. 2021年9月30日現在のSAF TMT作成データ。8. Energy Risk Awards 2021およびEnergy Risk Asia Awards 2021を受賞。9. Energy Risk Asia Awards 2021を受賞。

北米 **第4位**

現物ガス販売業者³

第1位 オーストラリア証券

取引所における先物ブローカー⁴

**世界有数のプライベート
クレジットファンド**の半数

が、クレジット決済を
マッコーリーに委託⁵



電力計**1,000万個以上**を住宅と企業に提供⁶

通信業者に全世界で**200万台以上**のスマートフォンをリース⁷

ハウス・オブ・ザ・イヤー

- ・デリバティブ⁸
- ・石油および製品⁸

ハウス・オブ・ザ・イヤー

- ・ベースメタル⁹
- ・コモディティリサーチ⁹



マッコーリーキャピタル

アドバイザリーサービスを通し、お客様やパートナーと共に投資機会を実現



インフラ



グリーンエネルギー



テクノロジー



電気通信および
メディア



資源



不動産



工業



ヘルスケア



金融機関



消費者、ゲーミング
およびレジャー



サービス



航空宇宙、防衛および
行政サービス



3億5,110万米ドル

2022年度上半期の純利益貢献度¹

1,670億米ドル

2022年度上半期ディール総額³

1. 純利益貢献度は、未割り当ての一般管理費、利益分配、所得税を考慮しない管理会計利益貢献度である。2 2022年度上半期の事業グループの純利益貢献度に基づく。3. DealogicとIJGlobal報告によるマッコーリーグループの完了M&Aディール、バランスシート計上の投資、株式・債券資本市場取引を当該報告日レートで換算した金額に基づく。ディール金額は、取引総額であり、期待額ではない。

4. Inspiratia (2021暦年上半期、案件数ごと)

5. Global Advisory Experts Annual Awards 2020年。6. Dealogic (2022年上半期にASXおよびNZXで調達した金額)。7. Dealogic (2011年10月1日から2020年9月30日の間に完了・公表した案件数)。8. Dealogic (2011年10月1日から2021年9月30日の間にASXおよびNZXで調達した金額)。9. 2021年9月30日現在。10. Inframotion (2021暦年第3四半期、案件数および金額ベース)。11. 2021年9月30日現在。12. マッコーリー・エレクトロニック・エクセキューション・チーム (2020年)。13. Inframotion (2021暦年第3四半期、案件数ベース9件、金額ベース2件、金額および案件数ベース3件。14カテゴリーのうち4カテゴリーで同率1位)

グローバルインフラ分野No.1の
ファイナンシャルアドバイザー⁴

インフラセクターの企業
アドバイザリーFirm of the Year
in Australiaを受賞⁵

オーストラリアと
ニュージーランドNo.1のECM⁶

オーストラリアと
ニュージーランドにおいて過去
10年間でNo.1のM&A⁷およびIPO⁸

世界の1,100以上の上場企業に
対する独自の知見⁹

グリーンエネルギーにおける世界的
リーダー

再生可能エネルギー分野No.1の
ファイナンシャルアドバイザー¹⁰

300以上のグリーンエネルギープ
ロジェクトを開発中または建設中¹¹

Greenwich Asia (ex-Japan and
Australia) Equitiesランキングで
トップ・ロングオンリー投資家¹²

14カテゴリーでNo.1の
ファイナンシャルアドバイザー¹³



地域社会におけるマッコーリー

マッコーリーグループ基金

4,600万米ドル¹

の過去最高額を2021年度に寄付

2,400件以上

の慈善事業を支援²

マッコーリーグループ基金

1985年より従業員が暮らし、働く
地域社会を支援

マッコーリースポーツ

地域社会および遠隔地域の子供たちのためのスポーツ機会

1,400万米ドル

をコロナ対策に拠出

合わせて

3億4,300万米ドル

以上を1985年から寄付³

マッコーリー・グループ・
コレクション

1987年より新人アーティストを
支援

1. 寄付金を構成するのは、2021年3月31日までの12カ月間におけるもので、以下の通り。マッコーリー従業員による寄付や資金調達、従業員による寄付や資金調達に対する弊社基金のマッチング支援、マッコーリー勤続10周年および25周年を達成した従業員を祝うための基金からの寄付、マッコーリー従業員による12カ月間のボードサービスを表彰するための非営利団体への基金からの助成金、マッコーリーおよび基金が実施するコミュニティ組織への助成金。 2. 2021年3月31日までの12カ月間。 3. 基金とマッコーリーのスタッフが1985年の設立以降に寄付。

© Macquarie Group Limited

“

企業はビジネス活動を行っている地域社会の一員であり、多種多様な方法で、より良い社会のために働くことが、その地域社会で果たすべき重要な責務の1つです。長期的に見れば、これは株主に対して果たすべき義務とも一致します。”

David Clarke

マッコーリーグループ会長
(1984～2011年)

MACQUARIE



COVID-19へのマッコーリーの対応



従業員

- 安全にオフィス勤務できることが確認された99%の拠点において、オフィス勤務を再開
- 継続中のリモート勤務に適切に対応するシステムやプロセスを維持し、テクノロジーや柔軟な働き方の文化に対する長期的な投資を示唆
- 働き方に対する文化の変化に対応し、柔軟な働き方を推進する中で、リーダーシップ能力、テクノロジー、職場に対する投資を継続

当社は引き続き、各拠点で急速に変化しつつある環境に機動的に適応しています。従業員から定期的なフィードバックを得て、喫緊のニーズに対処するとともに、より長期的な変化や機会の検証と把握に努めています。

従業員のエンゲージメント率¹

5%増

19カ月間リモート勤務を継続する一部拠点における従業員数

顧客

- 影響を受けた顧客について、ポートフォリオ全体にわたり、引き続きエンゲージメントを維持するとともに、モニタリングを実施。必要に応じて、継続的な支援を提供
- マッコーリーグループの既存の金融支援サービスを利用して、困難に直面している顧客を支援

当社は、COVID-19が顧客によっては、構造変化となり得ることを認識し、顧客ニーズに応えるために短期的かつ長期的なアプローチを取ることで、顧客が継続的に機会を得ることができるように図っています。

支援を受けた顧客²

ピーク時 **約13%**

現在 **約0.7%**

投資先企業

- 建設中のプロジェクトを含め、MAMの民間市場チームおよびマッコーリーキャピタルの投資先企業との継続的な協業により、事業継続、財務耐性、従業員の健康を確保
- 不可欠な地域社会サービスを維持し、資産、業界、地域にわたってベストプラクティスを集結
- MAMの民間市場チームが運用するデジタルインフラ資産の能力を強化し、バーチャルなやり取りへの移行から生じる膨大な業務量に対処できる能力を確保

危機計画に対する長期的なアプローチを通して、資産への経済的な影響を軽減させるとともに、不可欠なサービスの維持と提供を可能にしています。また、地域社会のために、混乱に対する新たな対処方法を見つけ出す基盤にもなっています。

不可欠なサービスの日次ユーザー数

約1億人

投資先企業の従業員数

約16万人

コミュニティ

- 合計43件の助成金により、マッコーリーグループ基金は世界の40に及ぶ地域組織に対して、総額2,000万豪ドルのCOVID-19基金を寄付。
 - 直接的な救済活動を支援するために、29組織へ735万豪ドル
 - オーストラリアの医療研究プロジェクト2件に200万豪ドル
 - 経済活動の再開に従事する労働者や企業を支援する12団体に1,065万豪ドル
- 2022年度初めには、インドでのCOVID-19救済活動の支援を目的として100万豪ドルの拠出を確約

当社は、危機の際には地域社会を直ちに救済することが極めて重要であると同時に、災害の影響が数年にわたり続くことも理解しています。そのため、緊急救済活動の支援や医療研究への投資、中長期的な成果を目指した経済回復の支援に重点を置いて資金を振り分けました。

COVID-19基金

2,000万豪ドル

世界の40³に及ぶ地域組織へ提供

1. 年次従業員調査、2020年12月と2019年12月の比較。2 BFS（リテール部門）、ピーク時（2020年6月30日）および2021年9月30日現在のローン残高に対する割合。3. 3つの組織が1件以上の助成金を受領。

企業文化 ビジネスアプローチ



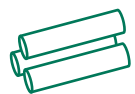
当社が事業する理由は、当社の目的で明らかにされています

より良い未来を目指す革新 と投資の力に

どのように事業を進めるかを定義した3つの経営理念によって実現

機会を実現する | 責任を果たす | 誠実を貫く

専門性を高め、関連分野に参入



コモディティ

貴金属

ベースメタル

農産物

実物商品

石油、ガス、電力

グローバルなコモディティ
のプラットフォーム



投資運用

債券

エクイティファンド

Waddell & Reed
Financial, Inc.の
買収

3,720億米ドルの資産を
運用

不動産

1,597億米ドルの資産を
運用



インフラ

公益事業

コミュニケーション

エネルギー

輸送

デジタル

インフラ投資のパイオニア



アセットファイナンス

IT

回転翼機

電力メーター

医療機器

資源

再生可能エネルギー

スマートフォン

専門的なアセット
ファイナンスの
ソリューションを提供



再生可能エネルギー

陸上風力

太陽光

洋上風力

貯蔵

廃棄物発電

グリーン・
インベストメント・グループ

グリーンエネルギー投資と
開発での専門知識

進化し続ける多様な事業

社会的な意義を常に意識



約1億人

がマッコーリーの管理する公益サービスを日々利用



300件以上

のプロジェクトを開発中または建設中。
パイプラインは35GW以上¹

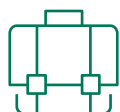


**カーボン
ニュートラル**

を2010年から達成²



1985年以降の地域社会
への貢献額は
3億4,340万米ドル³



15万人以上

の雇用をマッコーリーの運用資産を通じて創出



世界全体で
**サプライヤー2万
1,000社**



100%

の再生可能電力使用率
を2025年までに世界
全拠点とデータ
センターで実現²



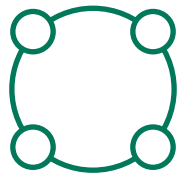
世界トップ

の再生可能エネルギー
アドバイザー⁴

1. 2021年9月30日現在。2 スcope 1およびスcope 2の排出量と出張を対象範囲とする。3. 2021年3月31日現在。4. Inframation（2021暦年第3四半期、案件数および金額ベース）。



強固なリスク管理の枠組み



事業レベルでの
リスクに対する責任



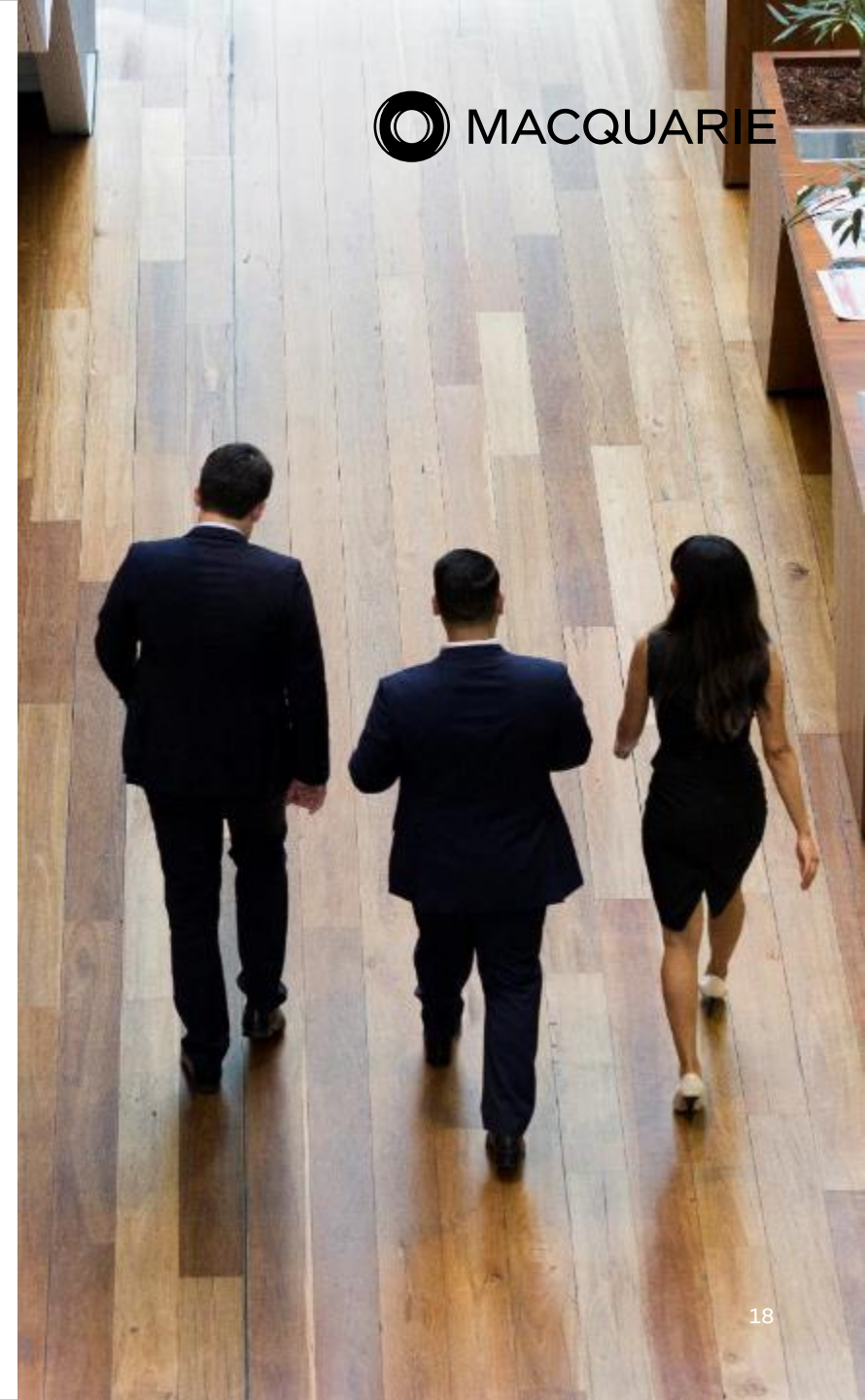
あらゆるケースの
想定



リスク管理グループによる
独立した審査・承認体制

30年以上変わらない経営理念

52年間連続の黒字経営達成の主要因



環境、社会およびガバナンス



環境・社会リスクの
管理

612件
弊社の環境・社会
リスク（ESR）ポリシー
に基づき評価された
取引件数



気候変化

**2050年までに
ネットゼロを
達成**
従来のエネルギーに
対する投資1豪ドルごと
に、再生可能
エネルギーに
6.64豪ドル
を投資¹



環境・社会融資

35 GW以上
のグリーンエネルギー
資産を開発中（2021年9
月30日現在）²
14 GW
のグリーンエネルギー
資産を稼働または
運用中²



直接操業における
持続可能性

**カーボン
ニュートラル**
を2010年から達成³
再生可能電力使用率
100%
を2025年までに達成
1人当たり排出量を
2010年度のベース
ラインから
84%
削減
(2020年度から71%
削減)



顧客体験

**Partnerships Gold
Award 2020**のFinancial
Adviser of the Yearおよび
Sponsor/Developer of the
Yearを受賞
**2020 MFAA Excellence
Awards**
のMajor Lender of the
Yearを受賞
**Mozo Experts Choice
Awards 2021**のEveryday
and Savings Bank of the
Year、Kick Start Savings、
No Strings Savings、
Excellent Banking App、
Internet Bankingおよび
Exceptional Everyday
Accountを受賞
**2020 Energy Risk Asia
Award**のEnvironmental
Products House of the
Year, Asiaを受賞



従業員および職場

2,428回
の学習イベント⁴
98%超
の従業員がCOVID-19期
間中にリモート勤務
(ピーク時)
女性
従業員がマッコーリー
全体の**42%**、
取締役の**46%**を
占める
(2021年3月31日現在)



行動規範および倫理

目的に合わせた研修、
ワークショップおよび
指導者による
セッションを
9,000人
の従業員⁵に提供



マッコーリー
グループ基金

2021年度に
**4,600万
米ドル**を
マッコーリーの従業員
および基金から寄付
(1985年の創業以来3億
4,300万米ドル)⁶
**2,000万
豪ドル**
のCOVID-19基金を世界
の40地域組織へ提供
(2021年9月30日現在)

詳細はmacquarie.com/ESGをご覧ください。

1. (i) 純資産を通じて公正価値で測定されるバンキング勘定のエクイティ投資、および (ii) マッコーリーが大きな影響力を持つ、または共同管理している投資（関連会社や合併事業への投資）を含む。連結対象子会社を通じて所有する投資、およびオフバランスシートの出資契約を除く。
2 グリーンエネルギー資産のGW（ギガワット）は、各資産の100%生成能力を反映（マッコーリーが2021年3月時点で所有／運用する部分によるものではない）。3. スコープ1およびスコープ2の排出量と出張を対象範囲とする。4. バーチャル形式および対面形式のフォーラムを含む。
5. 目的に合わせた内容では、ハイブリッド型職場環境における職務遂行や監督、誠実さ、率直な会話、心理的安全性に焦点を当てている。マッコーリーは、必須の行動規範に関するオンライン研修を受けることも世界各国の全従業員に義務付けている。6. 寄付金は、2021年3月31日までの12カ月間で実施された、マッコーリー従業員による寄付や資金調達、従業員による寄付や資金調達に対する弊社基金のマッチング支援、マッコーリー勤続10周年および25周年を達成した従業員を祝して基金が実施する寄付、マッコーリー従業員による12カ月間のボードサービスを表彰して基金が実施する非営利団体への助成金、マッコーリーおよび基金が実施するコミュニティ組織への助成金（マッコーリー設立50周年記念アワードに対する2年目寄付、およびCOVID-19基金を含む）から成る。2021年9月30日現在。

4つの重要分野で気候変動対策を推進

01

グリーンエネルギーの開発
と投資

02

気候変動に耐性のある
インフラの構築

03

顧客や投資先企業の脱炭素化
を支援

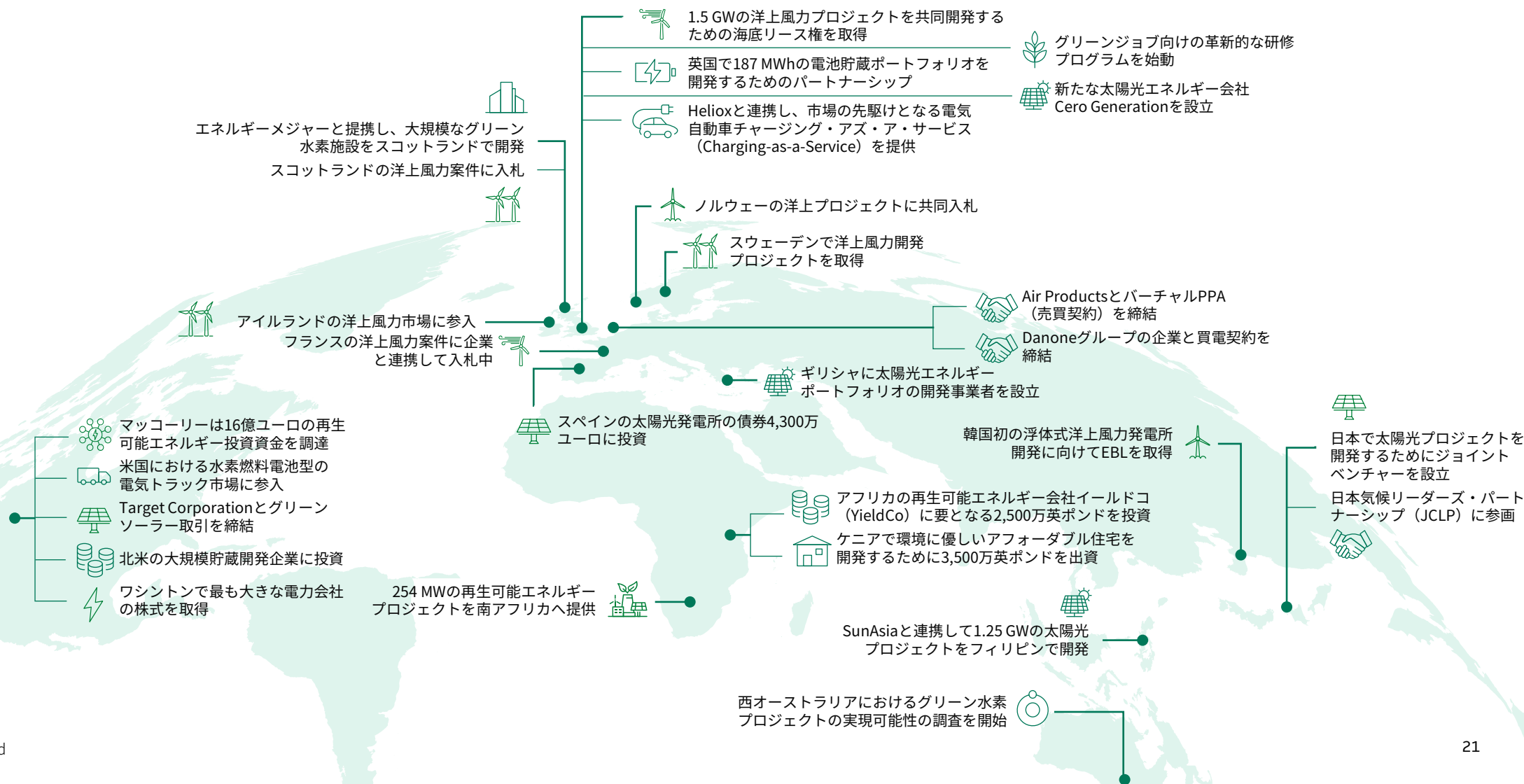
04

ネットゼロに向けた
取り組みの推進



地球規模での気候変動対策の推進

2021年度における活動のハイライト



ダイバーシティおよびインクルージョンに対する 長期的なコミットメント

従業員各々の多様性が、企業としての力の源泉となっています。各々の多様性を受け入れる職場環境を通じて、当社の顧客、株主、地域社会、従業員に対し、より革新的で持続可能なソリューションを届けることができます。

3つの柱で構成される当社の戦略の下、会社としての発展、より良い事業に向けて取り組んでいます：

人材の多様性

各々の従業員が多様性を尊重し、あらゆる活動において、様々な視点、考え方、知見を持ち込む

多様性の受け入れ

各々の従業員の独自性が尊重され、貢献が評価されるとともに、潜在的な能力を存分に発揮できる職場環境を創出する

顧客と地域社会

地域社会における恵まれない人に対して、商業的支援や能力開発の機会を提供

76

カ国語を全社で利用

97%

全社で育児休暇を経た
職場復帰の割合

46%

マッコーリーの取締役会
に女性が占める割合

“

マッコーリーでは、誰もが自分の個性を価値あるものと感じ、異なる見方や考えが受け入れられる職場環境の構築を目指しています。”

Shemara Wikramanayake
最高経営責任者

企業文化 地域社会における取り組み



マッコーリーグループ基金

従業員、ビジネス、地域社会を力強く支援し、よりよい未来を創る

マッコーリーグループ基金はマッコーリーグループの慈善部門です



マッコーリーは事業展開する地域を中心に、金融支援やボランティア活動、技術共有などを通して、世界の数百に及ぶ地域組織を毎年支援しています



価値ある社会的影響をもたらすために、従業員やビジネス、地域社会を独自の方法で支援しています



マッコーリーの取り組みは、従業員の活動に大きく支えられており、地域社会での能力開発や社会的/経済的流動性の向上に重点を置いています

これらの取り組みの根底には、従業員がマッコーリーの慈善活動に関与することで、私たちが暮らし、働く地域社会を一変させられるという信念があります



私たちが暮らし、働く地域社会を支援

従業員が率先するかたちで、多様な方法で支援の手を差し伸べ、寄付活動に戦略的に取り組みます

従業員主導型

従業員主導型のアプローチを採用して、私たちが暮らし、働く地域社会の中から支援先を従業員自らが選び、熱心に奉仕活動や金融支援に取り組み、リーダーシップを発揮します。言い換えれば、各人の時間、専門性、人脈を駆使して、さらなる社会的影響を実現します

さまざまな方法で支援の手を差し伸べます

以下をはじめ、さまざまな方法で資金を提供しています。

- 従業員の寄付と資金調達ニーズをマッチング
- マッコーリーの従業員が役員を務める地域組織へ助成金を提供
- マッコーリーでの勤続10周年および25周年を迎える従業員が選定した組織へ寄付を提供
- マッコーリー従業員の傑出した貢献が見られる地域組織へファイナンス分野の賞を授与
- マッコーリーの助成金基準を満たす組織に助成金を提供

戦略的に助成金を提供

同基金の助成金の大半は、地域ごとの各課題の重要性を考慮して、私たちが暮らし、働く地域の若者に社会的および経済的な機会を提供する組織へ直接提供されます。社会的インパクトを最大化するために、この方法を採用しています



特別助成金制度： COVID-19基金

17カ月間で、31カ国²の40¹組織に1,400万
米ドルの資金を提供

直接的な救済：支援を必要とする層に向けて、食糧、
医療支援、人道援助キット、公共医療教育/情報を届ける
ために、29組織へ735万豪ドルを提供

医療研究：隔離、検疫、物理的な距離、COVID-19治療
の効果/利点を研究するオーストラリアのプロジェクト
2件に200万豪ドルを提供

経済回復：支援を必要としている学生や労働者、企業
に向けて、技能再教育や経済活動の再開を支援してい
る12組織へ1,065万豪ドルを提供



1. 3つの組織が1件以上の助成金を受領。

2 該当国の総数には、プロジェクトの実施場所と組織の本社所在地（該当する場合）の両方を含む。

特別助成金 制度：



私たちが暮らし、働く地域社会を支援することは、マッコーリーが1969年に創業して以来、一貫して重要な事項であり続けています。その間、マッコーリーの従業員は世界中の非営利組織とともに数千時間に及ぶ時間を費やし献身的に取り組み、同基金と合算して**4億7,500万豪ドル¹**以上の資金を提供することで、地域社会における社会変革を推進してきました。2018年に設立されたマッコーリー50周年記念アワードはこの伝統を引き継ぎ、さらに**5,000万豪ドル**の資金を提供します

1. 基金とマッコーリーのスタッフが1985年の設立以降に寄付。

受賞者のご紹介

世界中から寄せられた1,000件近い応募者の中から、マッコーリー50周年記念アワードの受賞者が5名選出されました。受賞者5名はそれぞれ、5年間にわたり**1,000万豪ドル**の資金提供を受け、社会的ニーズに応えるべく、果敢なアイデアの実現に向けたプロジェクトに取り組みます



ソーシャル・ファイナンス
社会進歩を促すために資本を動員



**モナシュ大学の
ワールド・モスキート・プログラム**
医療制度の整っていない地域を蚊が媒介する感染症から守る



**マードック・チルドレンズ・
リサーチ・インスティテュート世界
疥癬撲滅プログラム**
全世界の疥癬（かいせん）撲滅に向けた活動



ラスト・マイル・ヘルス
遠隔地域の命を救う



オーシャン・クリーンアップ
世界の海洋プラスチックを取り除くために最先端のテクノロジーを開発

マッコーリー・グループ・コレクション



1987年設立



オーストラリアの新人
アーティストを支援



40のオフィスで**850点**
以上の作品を展示



テーマは**田園風景と**
心理描写



Myles Young, *Shortcut to Widefield*, 2020
マッコーリー・グループ・コレクション © the artist

“

マッコーリー・
グループ・
コレクションは、
マッコーリーの伝統に
基づいています。
新しいアイデアを積極
的に探究し、新しい
才能を支援し、多様な
考え方を受容する弊社
の文化を反映して
います。”

Helen Burton

マッコーリー・グループ・
コレクション、ディレクター

マッコーリースポーツ



1999年設立



オーストラリア全域の
子供にスポーツの機会を
草の根で提供



設立以来、**200,000人**
以上の子供を支援



70以上の奨学金を選び
抜きの若手アスリートに
提供し、キャリアと
スポーツにおける目標の
両立を支援



2021年9月30日現在。

“

「スポーツは機会をつくり変化をもたらす力強い手段です。マッコーリースポーツは20年以上にわたり、オーストラリアの子供たちを勇気づけ、地域のスポーツを支援しています。」

Antony Green

マッコーリースポーツ、理事長

若者が豊かな人生を歩むためのサポート



社会的ニーズ

オーストラリア全体で、自らの健康をゆさぶる問題に直面している若者が増えており、その多くが支援を受けられずにいます。オーストラリアの若者の10人に1人が生活に満足しておらず¹、依然として自殺が最も多い死因となっています²。オーストラリアの若者が抱える悩みの上位3項目は、不安やストレス、メンタルヘルス、身体イメージ³であり、10人に1人が就学または就業できていません⁴。これは差し迫った危機であり、GDPに与える影響は113億豪ドルに及ぶと試算されています⁵

1. Mission Australiaによる若者調査（2020年）。2. オーストラリア統計局（2020年）。オーストラリアにおける死因（2019年）：意図的な自傷（自死）、カタログNo 3303.0。3. Mission Australiaによる若者調査（2020年）

4. <https://www.abs.gov.au/statistics/people/education/education-and-work-australia/latest-release>。5. Centre for Social Impact。6. 2021年11月1日現在。

© Macquarie Group Limited

行動

Raise Foundationでは、研修を受けた成人のボランティアが危機にある若者に対し、一対一でメンタリングセッションを実施します。マッコーリーは2012年から資金援助を提供しており、当社従業員がメンターやアドバイザー、資金調達担当としてボランティア活動を行っています。

成果

141名

マッコーリーの従業員は2015年以降、Raise Foundation学生196名のメンターを担当⁶

約175万豪ドル

2012年以降、マッコーリーの従業員と基金が行った寄付の総額⁶

93%

メンターのおかげで、より適切な判断ができるようになったと答えた若者の割合⁶

100%

メンターの指導により、若者の社会的な自信が向上したと答えた学校の割合⁶

92%

メンターのおかげで、学校が楽しくなったと答えた若者の割合⁶

86%

人との絆が強くなったと答えた若者の割合⁶



第一世代大学生が活躍する 場を拡大



社会問題

低所得世帯の第一世代大学生（両親が大卒ではない学生）のうち、大学を卒業して学士号を取得できる割合は、11%にとどまると言われています。多くの可能性あふれる人材が、大学や職に就いて間もない時期に、特定のサポートを必要としています。

行動

America Needs You (ANY) は、ニューヨーク州、ニュージャージー州、イリノイ州、カリフォルニア州の第一世代大学生のためにキャリア開発、メンタリング、専門家ネットワークへのアクセスを提供しています。マッコーリーはこの団体に対し、資金と無償支援を提供しており、従業員がメンターとしてボランティア活動を行っています

1. 2021年4月現在。



成果

ANYに参加した学生の

90%が、キャリア育成のためのインターンシップを通じて、スキルを延ばし、実務経験を取得

90%

ANYに参加して、入学後6年以内に4年制大学を卒業した学生の割合

165万米ドル

2010年以降、マッコーリーの従業員と基金による寄付の総額。
そのおかげで2,200人の学生を支援¹

90%

学位取得後6カ月以内に、フルタイムで就職または大学院に在籍しているANY卒業生の割合

若年労働者が移住の成果を あげるための支援

社会問題

アジアには、7,000万人を超える移民労働者がおり、その50%は35歳以下です¹。彼らは、長期的に収入や資産を増やし、スキルを向上させると同時に、貧困から抜け出すために移住しています。一方、このような人々は、人身売買や搾取、差別、偏見、虐待などの被害を受けやすい状況にあります。数年後に自国に帰国した際、出国前と同じような、またはそれ以上に劣悪な状況に置かれることも少なくありません。

1. 出所：国連経済社会局、2017年。International Migration Report 2017年。2 2021年4月現在。

行動

マッコーリーの長期的な地域プロジェクトは、地域ごとの大規模な調査に基づいており、労働者自身とその雇用者、さらにはより広範な地域社会において成果を上げることが目的として、労働者の知識を高め、脆弱性を軽減するための取り組みに資金を提供しています。



成果

複数

の団体をサポート

HAGAR
The whole journey

 Splash

aidha
International Futures Through Economic Education

 enrich

 SEEFAR

 Voice Free

SEEFAR

300万豪ドル以上

マッコーリーのスタッフと基金が2015年から寄付²

以下の方法で労働者の社会的および経済的地位を改善。

- 人間関係、社会的ネットワーク、社会的構造の強化
- 個人の考え方、スキル、行動の強化
- 経済状態、就労環境、生活環境の改善

有意義な雇用を通じて、 若年層の生活を一新



社会問題

恵まれない環境で育った若者は、大企業への就職に際し、壁にぶち当たっています。準備と支援なしでは、多様性に富むバックグラウンドを持つ人材を企業や社会で活かすことができません。

1. 2021年4月現在。

行動

Leadership Through Sport & Business (LTSB) は、ロンドン、バーミンガム、リバプール、マンチェスターで失業のリスクを抱えている16～21歳の若者を対象に、金融やテクノロジー分野の大手企業で有意義な職に就けるよう、支援を提供しています。マッコーリーは8年間にわたり、雇用適性に関するLTSBのセッションや会議、イベントを主催しており、マッコーリーの従業員がメンタリング、ボランティア活動、資金調達活動において、多大な支援を提供しています。



成果

雇用主の **90%**

が、多様性に富む有能な若者を新入社員として採用するうえで、LTSBを通じた採用活動の有効性に合意

LTSB参加者の **98%**が、

他の若者に対して本プログラムを推奨

409,510英ポンド

2012年以降、マッコーリーの従業員と基金が行った寄付の総額¹

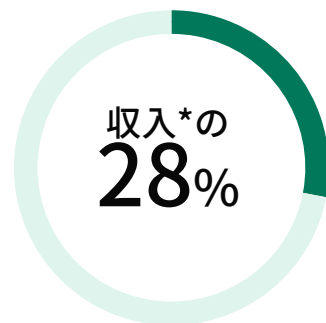
97名の従業員が2012年以降、

LTSBのボランティア活動に参加¹

世界各地の拠点を オーストラリアと ニュージーランド



オーストラリアと ニュージーランドのマッコーリー



10 拠点

2 市場

従業員数 **7,652**

人¹

オーストラリア

アデレード
ブリスベン
キャンベラ
ゴールドコースト
マンリー

メルボルン
ニューカッスル
パース
シドニー

ニュージーランド

オークランド

*円グラフは9月30日現在の純営業利益に基づく（資本やその他の全社事項における収益を除く）。
1. 2021年9月30日現在。2. 2021年9月30日現在。



約485億米ドル

の時価総額² – オーストラリア最大級
の上場企業

オーストラリア市場を
リードするポジション

1969年創業

“

オーストラリアと
ニュージーランドで半世紀
にわたって築き上げた強固
なビジネスが基盤となり、
企業文化のグローバルな
成長が可能になりました。”

Shemara Wikramanayake
最高経営責任者

オーストラリアと ニュージーランドでの ビジネス活動



すべてのビジネスグループ
でフルサービスを提供



オーストラリアでトップ
クラスのエクイティ
リサーチチーム



オーストラリア最大級の
多角的な農業経営者



オーストラリア市場初と
なる機能を実装して、
最先端のデジタル
バンキング商品を提供



2021 Investment Manager
of the Year、Best Small
Companies Fund 2021²



インフラセクターの
Corporate Advisory Firm
of the Year in Australiaを
受賞³

1. Global Finance 2020年、2021年。2 Financial Standard Investment Leadership awardsにおけるInvestment Manager of the Year 2021 (Australia)、Best Small Companies Fund 2021、Money誌のBest of the Best 2021 Awards (Australia)を受賞。3. Global Advisory Experts Annual Awards 2020年。4. Dealogic (2022年上半期にASXおよびNZXで調達した金額)。5. Dealogic (2011年10月1日から2021年9月30日の間に完了・公表した案件数)。6. Dealogic (2011年10月1日から2021年9月30日の間にASXおよびNZXで調達した金額)。7. Inframation (2021暦年第3四半期、案件数および金額ベース)。8. IJ Global (2021暦年上半期、金額ベース)。9. IJ Global 2020。10. Mergermarket M&A Awards 2021。11. PFI Awards 2020年。12. 2021年9月現在。13. プラットフォームの資産はマッコーリーラップとビジョン含む。

No.1

オーストラリアとニュージーランド
(ANZ) におけるECM⁴

ANZにおける過去10年間のM&A⁵およ
びIPO⁶

ANZのファイナンシャルアドバイザー⁷

APACのインフラ・ファイナンシャ
ル・アドバイザー⁸

MFAA 2021 National Major Lender of
the Year を2年連続で受賞

APAC Social Infrastructure
Refinancing Deal of the Year - ACT
Law Courts⁹

APAC Telecoms Data Centre -
Acquisition Deal of the Year -
AirTunk⁹

M&A Financial Adviser of the Year¹⁰

Oz Green Deal of the Yearを受賞 -
Murra Warra風力発電所¹¹

リテールバンキングおよび金融
サービスのポートフォリオ¹²：

841億米ドル

プラットフォーム資産残高¹²

555億米ドル

住宅ローンポートフォリオ



オーストラリアおよび ニュージーランドにおける ダイバーシティおよび インクルージョン文化の強化



子育て・介護に
やさしい組織¹、家族
に配慮した職場²と
して、弊社従業員が
仕事とプライベート
のバランスを取り、
家族の幸せを高めら
れるよう努めるとと
もに、育児・介護に
従事する人々への
支援を提供



オーストラリアに
おける職場の平等指数
格付取得の一環として、
**LGBTQ+の
インクルージョンを
目指すプラチナム
プロジェクト**に取り
組み³、LGBTQ+
コミュニティの帰属
意識や心理的安全性の
向上に尽力



マッコーリーが
スポンサーを務める
**従業員ネットワーク
グループ**を通じ、
全従業員に協業や
相互的な学びを推奨

- 歴史と文化
- 環境の持続可能性
- 家族と育児・介護
- 先住民族（ファースト・ネーション）
- ジェンダー平等
- 寄付
- Pride (LGBTQ+ コミュニティ)
- ウェルビーイング

1. Carers + Employers、2020年。2 Parents at Work、2021年。3. Australian Workplace Equality Index、2021年。

影響を与える

障害者の受け入れをリーダ
シップの課題とする世界的な組織
「The Valuable 500」に加盟

世界中で障害を持って暮らす
13億人の潜在能力を見いだすこと
に尽力

2021年度には経済的に恵まれない
層から39人の学生を雇用

キャリアシーカーおよびキャリア
トラッカーとの長期的なパート
ナーシップにより実現

様々な能力を持つ人材について、
その多様性を尊重し、尊厳を持
った職場への受け入れを実施

障害に関するオーストラリア・
ネットワークへの参加を通して、
また、シドニーの新本社の設計に
関するアクセシビリティの専門家
との協議を経て向上



ガディガル族の保護を求めて
シドニーで開催された特別展
「Warrane」

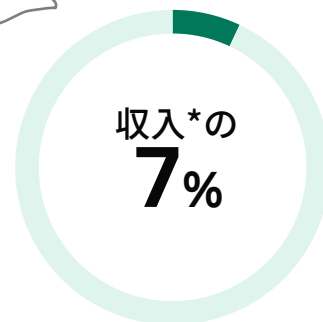
世界各地の拠点 アジア



アジアにおけるマッコーリー



従業員数 **3,939人**¹



アジア

バンコク
北京
グルグラム
香港
新竹
ジャカルタ
クアラルンプール

マニラ
ムンバイ
ソウル
上海
シンガポール
台北
東京

*円グラフは2021年9月30日現在の純営業利益に基づく（資本やその他の全社事項における収益を除く）。
1. 2021年9月30日現在。



アジアに関する専門知識と知見

でアジアとその他の地域をつなぐ

世界最大の成長地域に
拠点を確立

1994年から アジアでビジネスを展開

“

世界にとってアジアはこれまで以上に重要な地域となりつつありますが、弊社はこの地域とのつながりを生かし、その発展に貢献することができます。”

Verena Lim

最高経営責任者、アジア

アジアでのビジネス活動



Oil and Products House of the Year、Derivatives House of the Year、Commodity Research House of the Year、Base Metals House of the Year¹



従業員の**50%**が
シェアードサービスを通し、マッコーリーのグローバル事業を支援



クロスボーダーのフローを推進



760銘柄以上の株式をカバー²



アジア・エレクトロニクス・エクセキューションチームが**2020年グリニッジ格付け**で6つのカテゴリーにわたり**第1位**を取得³



トップクラスのコモディティ清算参加者⁴



株式、債券、コモディティ、外国為替にわたるグローバルな統合型サービス

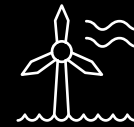
1. Energy Risk Asia Awards 2021。2. 2021年9月30日現在、アジア11市場を網羅。3. 格付けはアジア（日本とオーストラリアは除く）の株式資本を対象。(1) Best Customizing Algo 第1位 - 全顧客、ロングのみ、(2) Best VWAP Algorithm 第1位 - 全顧客、ロングのみ、(3) Best Implementation Shortfall Algorithm 第1位 - ロングのみ、(4) Best Implementation Shortfall Algorithm 第2位 - 全顧客、(5) Best Small-Cap Algorithm 第1位 - ロングのみ、(6) Best Opportunistic Algorithm 第1位 - ロングのみ、(7) Most Reliable and Easiest to Use 第1位 - ロングのみ、(8) Client Service Quality 第2位 - ロングのみ。4. コモディティ清算参加企業5社が、シンガポール証券取引所のCommodities Awards 2020を受賞。5. 2021年9月30日現在。6. The Asset Triple A Sustainable Capital Markets Regional Awards 2020を受賞。7. マッコーリー・エレクトロニクス・エクセキューション・チーム（2020年）。



265億米ドルの

資産を運用⁵

トップクラスの地域**インフラ**
および**エネルギー**事業



セカンダリーリスティングのトップ企業

- 教育セクター（New Oriental Education & Technology Group）⁶

Greenwich Asia

(ex-Japan and Australia) Equities
ランキングでトップ
- ロングオンリー投資家⁷

アジア株式調査チームは、**アジア太平洋地域の地域/現地ブローカー**の中で**2位**

アジアにおけるダイバーシティ およびインクルージョン文化の 強化

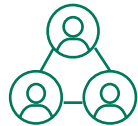


インドにおける女性
に相応しいベスト
企業100社の1社に
選出¹

- Asia Work-Life Harmony Awardを受賞
- LGBTコミュニティのメンバーを積極的に受け入れる企業として認められ、日本でPride Index Silver Award、インドでWorkplace Equality Index Silver Award、香港でCommunity Business LGBT Index Bronzeを受賞



毎年、ダイバーシティ、
エクイティおよび
インクルージョン週間
を開催し、職場におけ
る多様性、公平な成果、
および多様な人材が
活躍できる職場環境に
対する継続的な
コミットメントを表明



マッコーリーが
スポンサーを務める
従業員ネットワーク
グループを通じ、
全従業員に協業や
相互的な学びを推奨

- アジア・プライド・フォーラム
- アジアの福利およびインクルージョンフォーラム
- アジアでの女性のネットワーク
- 家族と育児・介護
- ファイナンス分野における女性
- テクノロジー分野における女性

1. Working Mother & Avtar、2020年。

影響を与える

Ashaメンターシップおよび
インターンシップ・プログラムに
100人超の学生が応募

Asha Development Societyとの10年
に及ぶパートナーシップにより
実現、2019年に始まったBright
FutureとJoining Handsとの新たな
パートナーシップにより一層強化

職場復帰する人への機会創出

当社の復帰プログラムは、専門
キャリアの長期的な中断の後に
候補者の職場復帰を支援

STEM分野における女性や女子 生徒のキャリア形成に尽力

女子生徒にSTEM（科学、テクノロ
ジー、エンジニアリング、数学）
分野の教育機会を推進するThe
Women's Foundation（TWF）の
Girls Go Tech Programとの長年に
わたるパートナーシップにより
実現



MACQUARIE

LGBTQ+の従業員、顧客、
地域社会への当社の支援を
示すためにPrideイベントを
開催

中国におけるマッコーリー



中国市場で

21年以上

の経験



4,000人以上

の雇用を投資資産で創出¹



73万sqm以上

の低温・乾燥物流プラットフォームを混合使用³



4GW以上

の再生可能エネルギー容量²を太陽光発電および風力発電にわたって運用



80人以上

が北京および上海オフィスに勤務



400MW以上

(約10万キャビネット)のデータセンター⁵



中国の株式資本に対する、研究、販売および取引機能



70億米ドルを超える

クロスボーダーM&A取引⁴で
アドバイザリーを提供



包括的なローカルおよび
オフショアコモディティ
プラットフォーム

マッコーリーグループ基金を通じて
地域社会を支援



資金調達とボランティア活動

教育、環境、福祉に関する
プロジェクトを支援

1. MAMが運用するファンドおよびマッコーリーキャピタルが投資した資産で雇用されているスタッフを含む。正社員、臨時社員、建設作業員を含む。2 稼働および建設中。3. 稼働および開発中。4. 2018年4月1日から2021年10月31日までの会計期間。5. 稼働および開発中。すべてのデータは2021年10月31日現在。

韓国におけるマッコーリー



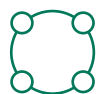
20年以上

にわたり韓国でビジネスを展開



160人以上

がマッコーリーソウルオフィスに勤務



株式市場、コモディティ、アセット
ファイナンス、アドバイザリーおよび
ファンド販売を
網羅するプラットフォーム



**国内および
グローバルファンド**
株式および債券



再生可能エネルギー、ESG、
およびデジタルインフラセクターへの
自己資金投資



2万人以上の雇用を
投資資産で創出



韓国**最大の外資系運用会社**でインフラ、
再生可能エネルギー、エネルギー、
ITセクターにわたって**44資産**を保有



マッコーリーの韓国リサーチは64株式
銘柄をカバーし、KOSPIの時価総額の
60%を占める。カバレッジ対象を75株
式銘柄またはKOSPIの時価総額の70%へ
拡大することを目指している。

マッコーリーグループ基金を通じて地域
社会を支援



資金調達とボランティア活動

脆弱な子供たちと地域社会を支援



10年以上

開催されている年次
コミュニティ・ボランティア
活動デー

台湾におけるマッコーリー



台湾市場で

16年以上

の経験



約2GW

のプロジェクトで約200万世帯に電力を供給する見込み



70人以上

が3つのオフィスに勤務



55銘柄以上

の株式をカバーテクノロジーセクターに関する専門知識



半導体

トップクラスの設備取引およびアドバイザープラットフォーム



ワラント発行

2018年より、台湾証券取引所およびタイペイエクスチェンジでワラントを発行。Taipei Exchange Outstanding Warrants Awards 2020を受賞



34億米ドル

を世界中でパブリックおよびプライベート資産クラスにわたって投資家向けに運用¹



再生可能エネルギーセクターへの自己資金投資

マッコーリーグループ基金を通じて地域社会を支援



資金調達と
ボランティア活動

社会的弱者である中学生を対象とした教育、学生指導、福利支援を提供

1. MAMのみ。すべてのデータは2021年9月30日現在。

日本におけるマッコーリー



20年以上

にわたり日本でビジネスを展開



130人以上

がマッコーリー日本オフィスに勤務



200人以上

の雇用を投資資産で創出



地域企業や国際企業とのパートナーシップを通じた

太陽光発電 および風力発電 の開発プラットフォーム



投資資本 ソリューション

小型／中型株、IPO／ワラント／ブロック／証券化を含む資金調達



投資 ソリューション

日本の投資家向けのオルタナティブ商品および伝統的な資産クラス全般¹



ヘッジおよび金融ソリューション

電力先物とデリバティブ取引においてトップクラスのプレイヤー

石油化学製品とJCC（Japan Crude Cocktail：日本輸入原油の平均CIF価格）ヘッジにおけるトップクラスのプレイヤー

FXおよびコモディティの統合型商品

マッコーリーグループ基金を通じて地域社会を支援



資金調達とボランティア活動

社会的弱者である中学生を対象とした教育指導や福利支援を提供

1. MAMのもとで新たに設立されたClient Solutions Group（CSG）が提供。すべてのデータは2021年10月31日現在。

インドにおけるマッコーリー



15年

にわたりインドで
ビジネスを展開



インドで2008年から
事業を展開し、
ファンド3本で計
25億米ドルの株式投資
を実施



60以上

の資産道路、空港、
再生可能エネルギー、
および通信セクターに
わたって過去および
現在で投資



1,800人以上が

グルグラムで財務、
リスク、資産管理、
テクノロジーに関する
マッコーリーの
グローバル事業を支援



有数の独立系株式調査・
アドバイザリー企業で、
平均勤続年数15年の
シニアアナリストを擁し、
セクター横断的なテーマ
に関して他に類を見ない
洞察を提供



130銘柄以上

の株式をリサーチの
対象とし、
時価総額は
約1兆米ドル



インドの有料道路で
最大級の国際的な投資家
であり、インド初の道路
民営化を手掛けた所有
会社。

5万時間を

超える交通安全
トレーニングを毎年開催

民間セクターおよび
政府全体で強固な関係性
を構築



マッコーリーグループ基金を通じて地域
社会を支援



約2億9,000万

を2015年以来CSR（企業の社会的
責任）活動を通じて寄付し、
脆弱な地域社会のために教育、
生活、福祉およびその他の支援に
資金提供

シンガポールにおけるマッコーリー



20年以上

にわたりシンガポール
でビジネスを展開



350人以上

がマッコーリーのシンガ
ポールオフィスに勤務



トップSGX-ST
メンバー-グローバル¹



地域ハブ

マッコーリーのASEAN
事業と地域
コモディティ事業の
拠点



プロジェクト
アドバイザリー
中核的な拠点



上場ワラントにおける
**マーケット
リーダー**



アジア太平洋地域でトップクラスのインフラファンドマネージャー
40億米ドルを運用。エネルギー、インフラ、公益事業およびテクノロジー資産²

マッコーリーグループ基金を通じて地域
社会を支援



資金調達とボランティア活動
社会的弱者である移民労働者、
危険にさらされている若年層や
高齢者層、低所得者コミュニティ
を支援

1. 8年連続してシンガポール証券取引所により『2019 Top SGX-ST Members - Global』を受賞。2020年、SGXによる発行体への表彰は実施されなかった。2 MAIF1およびMAIF2ファンド（2021年6月30日現在）。2021年9月30日現在。

フィリピンにおけるマッコーリー



フィリピンで

16年以上

ビジネスを展開



1,000人以上

がマニラでオペレーション、財務、人事、法務、テクノロジー、リスクに関するマッコーリーのグローバル事業を支援



トップ5

外資系ブローカー
キャッシュエクイ
ティおよびリサーチ
カバレッジ¹



19億米ドルの資本を運用
するトップクラスの
インフラ資産運用会社で、
輸送、電力および再生
可能エネルギー（地熱
発電）に投資



インフラおよび
エネルギーセクターへの
アドバイザリービジネス
を展開。再生可能エネ
ルギーに対する自己資本
投資を拡大



マニラ首都圏初の
高架式通勤電車で
あるLRT1において、
地域最大級の官民
業務提携で
アドバイザリー業務
を担当



国内2番目となるREIT上場に参画

Best in Consumer sector research (FMAP awards) 、
Conglos sector research (FMAP awards) 2020を受賞



過去12年間にわたり、
Mclaganによる
フィリピンの
ブローカー調査で
一貫して上位3~4位
を獲得

1. トップ5はフィリピン証券取引所売買高ベースでのシェアに基づく。すべてのデータは2021年10月31日現在。

マッコーリーグループ基金を通じて地域
社会を支援



資金調達とボランティア活動

高齢者層、危険にさらされた社会的弱者である子供たちや
コミュニティに対し、
教育をはじめとする支援を提供



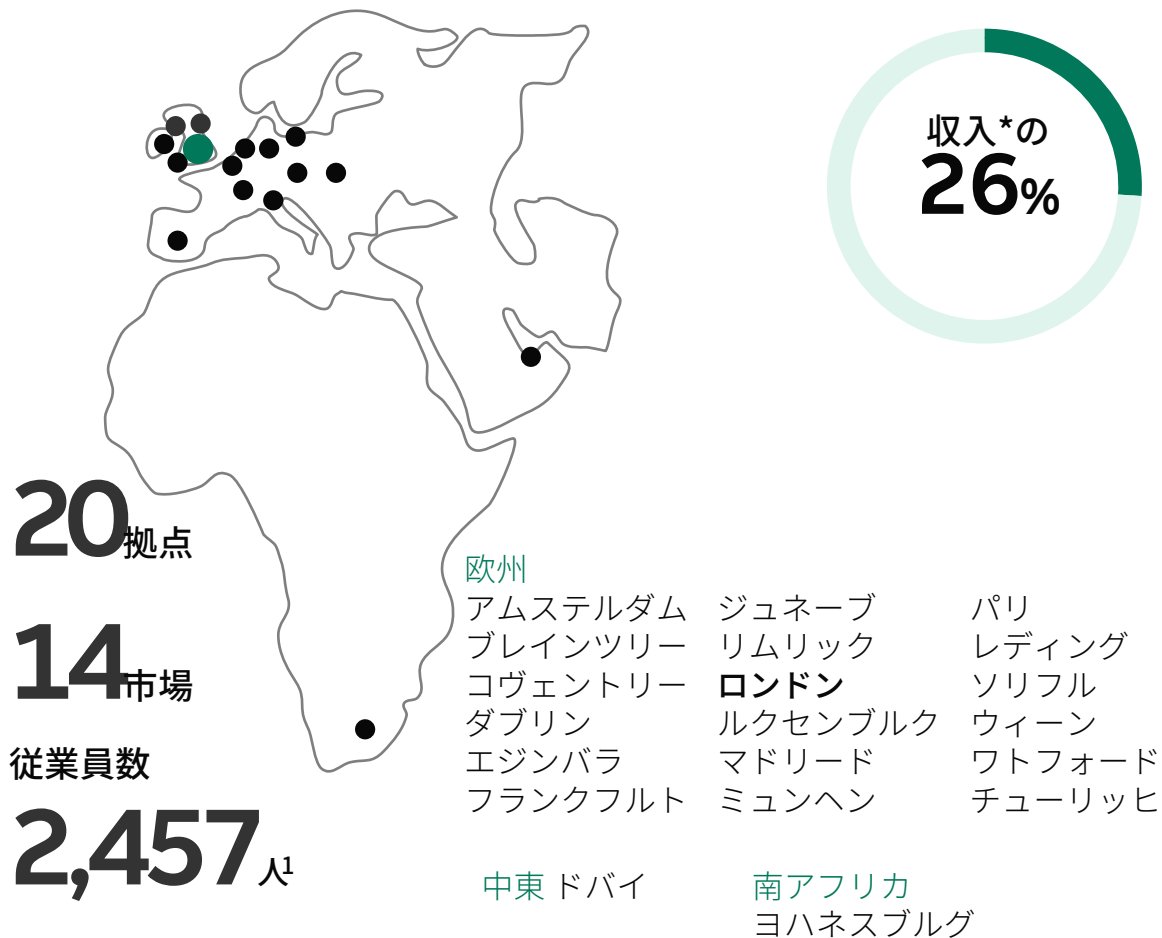
15以上

の組織に対し、
従業員の取り組みを通じて、
フィリピン全域で積極的な支援を
提供

世界各地の拠点 欧州、中東、アフリカ



欧州、中東、アフリカにおける マッコーリー



*円グラフは2021年9月30日現在の純営業利益に基づく（資本やその他の全社事項における収益を除く）。
1. 2021年9月30日現在。



“

EMEAでのマッコーリーのビジネスは絶えず成長を続け、インフラ、エネルギーおよびコモディティにおける弊社のリーダーシップに牽引されて、過去10年間に3倍の規模になりました。我々は、ビジネスにおけるプレゼンスを確立している地域の既存のお客様の支援を継続していくことを第1の優先事項としつつ、その一方で地域のその他の部分にわたり、弊社の影響力、能力および顧客基盤を拡大していきます。”

Paul Plewman
最高経営責任者
（欧州、中東、アフリカ）

1989年から
この地域でビジネスを展開

2年間で
4件の
プラットフォームを買収

欧州、中東、アフリカでの ビジネス活動



EMEAにおいて
935億米ドルの
資産を運用¹



33件

のインフラ事業資産を
運用²



**Sponsor/Developer of
the Year**
を2年連続で受賞³



欧州ガス市場においてトップクラスのリスク管理を提供、液体
ガスを積極的に供給し、欧州のホールセール液体ガスハブ全体に
わたり取引を実施



**直近の投資案件には
以下を含む⁴**

英国の公営および退職者住宅
英国およびスペインの超高速
ブロードバンド
ドイツの不動産開発
英国の炭素回収・貯留
スペインの太陽光発電
ポーランドの陸上風力発電
ベルギーの海水淡水化プラント



英国のインフラに対し、2005年
以降に**約500億英
ポンド以上**の資金
調達をアレンジ、および投資を
実施¹

2006年よりドイツのインフラに
150億ユーロ以上を投資
およびアレンジ⁵

ルクセンブルグに拠点を置く
ValueInvestにおいて、**66億
ユーロ**の資産を運用⁶

22億ユーロ以上
を2006年よりフランスの
インフラ資産に投資および
アレンジ⁷

5億ユーロ超をアイルランド
企業に貸付

1. 2021年9月30日現在。2 投資家それぞれが保有する様々な割合の直接持分に基づき、MAMが投資家に代わって運用するインフラポート
フォリオ事業を表す。場合によって、ポートフォリオ事業は複数のインフラ資産を運用する場合がある。3. EMEA and APAC Partnership
Awards 2020および2019を受賞。4. 運用ファンドを通じた投資を含む。5. 資産の純資産価値は2021年9月30日現在。6. 2021年9月30日現在。
7. 資産の純資産価値は2021年9月30日現在。

欧州、中東、アフリカにおけるダイバーシティおよびインクルージョン文化の強化



英ストーンウォールが発表する職場の平等指数でトップ100企業の33位¹にランクイン



Women in Finance Charter（金融業界で働く女性憲章）に調印、金融サービスにおける女性の活躍にコミット



マッコーリーがスポンサーを務める従業員ネットワークグループ（ENG）を通じ、全従業員の協業や相互的な学びを推奨

- 性別のバランス
- 融合（民族、宗教、文化）
- Pride（LGBTQ+コミュニティ）
- 育児と介護
- テクノロジー分野における女性
- 神経多様性

1. Stonewall Workplace Equality Index、2020年。

影響を与える

機会の拡大

あらゆるバックグラウンドを持つ人材の登用と活躍に対する当社のコミットメントを反映し、Ethnicity Awardsでトップ10の雇用主、社会モビリティ指数で60位にランクイン

従業員の健康の維持

各地域で充実したウェルビーイングプログラムを用意し、従業員をサポート。全従業員に対してサービスを提供する健康アンバサダー - 健康アンバサダーは、不安、癌、カミングアウト、死産や流産等の経験者または専門家から成るピア・サポーター

従業員への権限移譲

マッコーリーでは、すべての従業員に対し、ENGやイベント、研修、アライ・プログラムなどを通じて、よりインクルーシブな職場環境の構築に貢献する機会を提供



We're proud
when our
people are



ロンドンオフィスにおけるLGBTQ+コミュニティ受け入れ支援の様子

英国におけるマッコーリー



英国で
30年以上

ビジネスを展開。
1989年より拠点を
設置



1,000万個以上

の電力メーターを住宅と企業に
提供¹



約65,000人

の雇用を投資資産で創出²



アバディーン、
グラスゴー、
サウサンプトン、
ファーンボローの
主要空港に投資



1800人以上

を3拠点で雇用、EMEA地域
本部はロンドン



世界最大級のグリーン
インフラ開発および
投資家専門チーム
- 英国からグリーン
投資グループをけん引



英国のインフラに対し、
2005年以降に**500億英
ポンド**の資金調達を
アレンジ、および投資
を実施³



英国最大のガス供給網を
備え、**1,100万に上る
家庭や企業**にサービスを
提供しているCadentに
対し、**長期的な投資**を
実施



農村部に超高速
ファイバーを導入する
ブロードバンド会社
Voneusへ投資し、**英国
の10万以上の住宅**に
回線を提供



KCOMを支援し、
ハルおよびイースト
ヨークシャーにおける
光ファイバーの導入を
後押し

マッコーリーグループ基金を通じて
地域社会を支援



**7つの長期的な
助成金パートナー**に
資金を提供し、青少年の社会
移動の機会を支援



13年にわたり、CoRe
プログラムを通じて、90を
超える地域の慈善団体で**1万
5,000時間以上のボランティア
活動と約350名のボランティア**
を提供



COVID-19救援基金の一環
として、London Community
Responseに対し資金援助を実施

1. 1. 2021年9月30日現在。配電網や垂直統合型電力会社の一部ではない。2 2021年9月30日現在。MAMが運用するファンドおよびマッコーリーキャピタルが投資した資産で雇用されているスタッフを含む。正社員、臨時社員、建設作業員を含む。3. 2021年9月30日現在

ベネルクスにおけるマッコーリー



2005年から
ベネルクスに投資



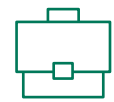
アムステルダムおよび
ルクセンブルグに拠点



2004年から2019年にかけて、
ブリュッセル空港に対する
長期投資を実施



オランダの民間賃貸
セクターの民間投資家へ
の貸付のために**Dominvest**
に対して
15億ユーロ
を資金調達



当地域の
**20人以上のオランダ人
専門家**
が以下のサービスを提供：
- M&Aアドバイザー
- 自己資金投資
- プロジェクトファイナンスと
開発ファイナンス



ルクセンブルグに拠点を置く
ValueInvestにおいて、
66億ユーロの資産を運用



欧州最大の分散化港湾
ターミナル事業に投資
- **HES International**



以下の重要なインフラプロジェクトの
**単独スポンサー兼ファイナンシャル
アドバイザー：**

- Heliox/GIGバスおよびトラックの充電インフラパートナーシップ
- 10億ユーロのA9 Badhoevedorp
- 10億ユーロのBlankenburg Tunnel

マッコーリーグループ基金を
通じて地域社会を支援



COVID-19救援基金の一
環として、地元の非営
利団体**Caritas**
Luxembourgを
サポートし、支援を
必要としている難民と
家族をサポート



オランダに拠点を置く
The Ocean Cleanupに
対し、50周年記念ア
ワードから、開発資金
として
610万ユーロ
を助成

フランスにおけるマッコーリー



2006年から
フランスに投資



50人以上
の従業員がパリで勤務



25社以上の顧客
に石油、ガス、電力、排出権など
のリスク管理ソリューションを提供



パリにおける広範な不動産
ポートフォリオを有し、パリの
物件の投資と管理に積極的
に関与



**15人以上の
スペシャリスト**が
フランス市場を専門に担当
し、M&Aアドバイザーや
レバレッジドファイナンス
を提供



**22億ユーロ
以上**
を2006年よりフランスのインフラ
資産に投資およびアレンジ¹



パリ - ラン - ローヌ間の高速
道路会社に**14年間投資**し、
50億ユーロに上るフランス
第2の高速道路ネットワークの
改修プログラムを支援



農産物コモディティの市場
リーダーとして、価格リス
ク管理ソリューションをフ
ランス食品業界の最大手企
業や農工業企業に提供



太陽光発電を支援 - マッコーリー
が手掛ける2.4 GWのグリーン灯台
開発は、フランス最大級の営農型
太陽光発電ポートフォリオの1つ

マッコーリーグループ基金を
通じて地域社会を支援



COVID-19救援基金の一環として、地元非
営利団体**Restaurants
du Cœur**をサポートし、
支援を必要としている
人々に食糧パッケージ
や温かい食事を提供

1. 資産の純資産価値は2021年9月30日現在。

ドイツにおけるマッコーリー



ドイツで**30年以上**
ビジネスを展開、
1989年より拠点を設置



130億ユーロ
の資産を運用¹



フランクフルトを拠点と
した
有数の**先物清算機関**
のひとつ



2006年よりドイツの
インフラに**150億
ユーロ以上**を
投資およびアレンジ²



大型案件へのアドバイザ
リー業務 - thyssenkrupp
AG
による**172億ユーロ**に及ぶ
Elevator Technology事業
の
売却など



**大型洋上
風力発電所2件**に投
資：
– BARD Offshore 1
– Baltic 2



様々な組織に対し、
現地スタッフが**資金
調達とボランティア
活動**を提供



毎年最大**450万トン**の原
油をHeide Refineryで精製 -
当社取引施設は、地域のガソ
リンおよびディーゼル燃料の
供給に大きく貢献



ドイツ化学産業に不可欠
な
インフラサービス供給の
最大手**Currenta**の**長期所
有者として主要セクター
を支援**

マッコーリーグループ基金を通
じて地域社会を支援



COVID-19救援基金の一
環として、**ミュンヘン
赤十字**に対し、地元
ボランティアや緊急
医療サービスの支援を
目的とした寄付を実施



また、長期にわたる
助成金パートナーで
ある**Duke of
Edinburgh Awards
International**に対し、
ドイツにおけるアワ
ードプログラムの拡大を
目的とした資金を提供

1. 2021年9月30日現在。2 資産の純資産価値は2021年9月30日現在。
すべてのデータは2021年9月30日現在。

アイルランドにおけるマッコーリー



2003年から
アイルランドに投資



5億ユーロ超
をアイルランド企業
に貸付



**有力な航空機
ファイナンス事業**
- アイルランドに拠点を設置



**10校を
超える新しい
学校を**
アイルランド全土に
建設、7,000人以上
の生徒に対する教育
を支援



新しい公営住宅
530戸を開発
アイルランド全土で
手頃な価格の住宅を
提供



1万人上の生徒
がダブリン工科大学
Grangegormanキャンパス
の再開発により最先端の
教育施設にアクセス



様々な組織に対し、
現地スタッフが**資金
調達とボランティア
活動**を提供



洋上風力開発 - ゴール
ウェーの海岸沖に
Sceirde Rocksの400
MW洋上風力発電所を
建設。



ダブリン有数の廃棄物発電
所に加えて、**廃棄物資源化
の分野で有力なリサイク
ル・処理会社Beauparcへも
投資する主要投資家**



60人以上のスタッフがダブリン拠点に在籍

すべてのデータは2021年9月30日現在。

マッコーリーグループ基金を通じて
地域社会を支援



COVID-19救援基金の一環として、
地元の非営利団体**SafetyNet
Primary Care**を支援し、医療
サービスにアクセスのない人々
に対する医療を提供

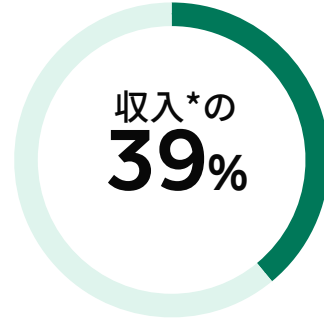
世界各地の拠点 南北アメリカ



アメリカ大陸における マッコーリー



従業員数
1¹ 3,161



米国

ボイシ
ボストン
シカゴ
ダラス
ヒューストン
ジャクソンビル
ロサンゼルス
ミネアポリス
ミッション
ナッシュビル

カナダ

カルガリー
モントリオール
トロント
バンクーバー

ニューヨーク

オーランド
オーバーランド
パーク
フィラデルフィア
サンディエゴ
サンフランシスコ
サンノゼ
シアトル
ウォルナット
クリーク

ラテンアメリカ

メキシコシティ
サンパウロ
サンティアゴ

*円グラフは2021年9月30日現在の純営業利益に基づく。
1. 2021年9月30日現在



“

マッコーリーは10年以上にわたり、米国で大きく成長しました。幅広いビジネス基盤を活かし、厳しい条件や競争下でも安定したサービスを世界最大の**資本市場**の顧客のために提供し続けてきました。”

Shawn Lytle

南北アメリカヘッド
マッコーリーグループ

1991年から

この地域でビジネスを展開

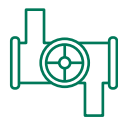
変化を続ける米国の
エネルギーおよびインフラ市場でトップクラスの地位を構築

世界最大の**資本市場**における
投資運用とアドバイザリーを
提供

アメリカ大陸でのビジネス活動



北米 **No.4** の現物
ガス販売業者¹



約90億

立方フィートの天然ガスを
日々北米で取引¹



第1位 北米の電力に
おける
ファイナンシャル・
アドバイザー²



米国セクターの専門家によ
るリサーチ、エクセキュー
ション、アジア太平洋地域
における実績を活かし、
グローバル市場への
アクセスを提供



**コモディティ
リサーチ**

ハウス・オブ・ザ・イヤー³



**The North
America Roads** Deal
of the Year を受賞 –
Metropistas⁴

1. Platts 第2四半期 - 2021年6月。2. Inframation (2021暦年第3四半期、案件数ベース)。3. Energy Risk Asia Awards 2021。4. Proximo Awards 2020。5. 2021年9月30日現在の運用資産額。Strategic InsightおよびMorningstarが発表したデータに基づく。データにはすべてのオープンエンド型投資信託（アクティブおよびパッシブ）を含むが、投資信託協会が定義する消費者向け直接販売会社の株式クラス（仲介者を介さずにファンド会社が独占的に販売するファンド株式）は含まない。また、変額保険商品、クローズドエンド・ファンド、ファンドオブファンズ、ETF、マネーマーケットファンドを除く。Delaware Fundsのデータはオブティマムファンドを除く。6. 2021年9月30日現在。7. ジョイントベンチャーでの運用資産を除く。8. PFI Awards 2020年。9. Proximo Awards 2020。



米国投信
アクティブ運用
会社**トップ25**⁵



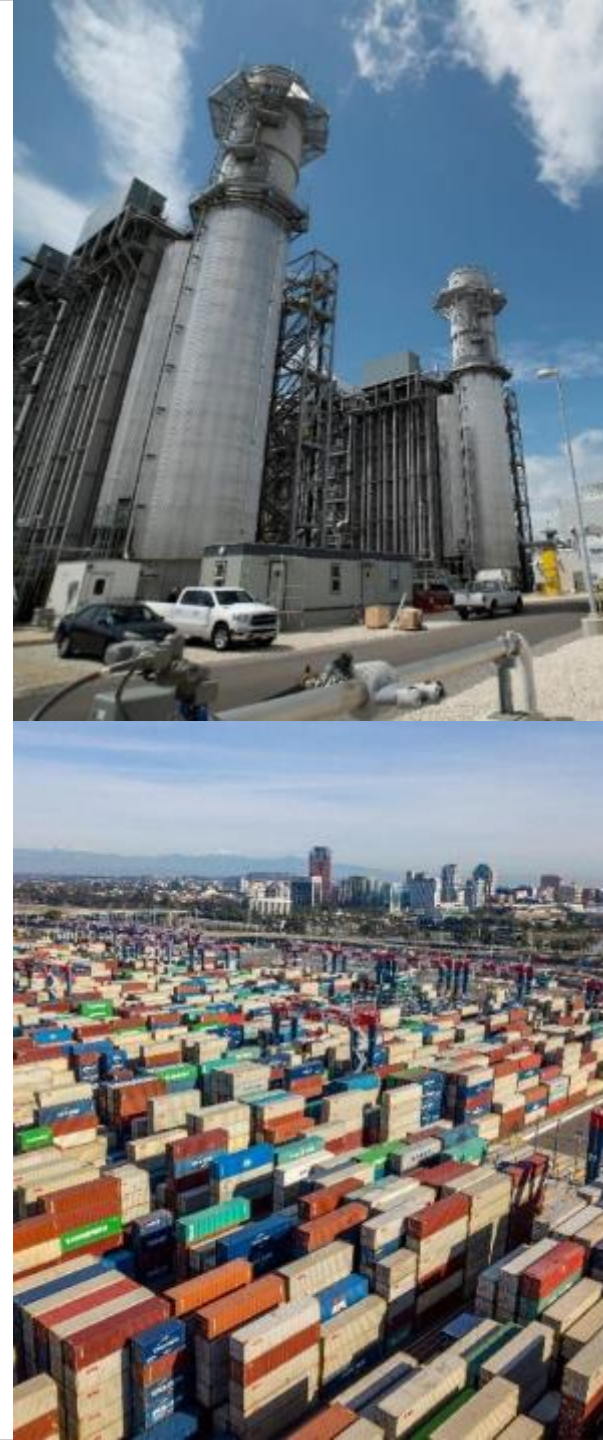
2,917億米ドル
の資産を運用⁶



8のインフラおよび実物
資産ファンド⁷

**Project Finance International -
Canadian Power Deal of the Year**を
受賞⁸

**The North America Power Deal of
the Year**を受賞 - カスケード
電力プロジェクト⁹



南北アメリカにおける ダイバーシティおよび インクルージョン文化の強化



米国を拠点とするヒューマンライツ・キャンペーンが発表する**企業平等指数¹**のレーティングで満点を獲得



マッコーリーグループ基金の助成金パートナーと連携し、**経済的に恵まれない学生**を指導するためのスタッフを育成・支援



マッコーリーがスポンサーを務める**従業員ネットワークグループ**を通じ、全従業員に協業や相互的な学びを推奨

- Black Employees @ Macquarie
- 家族
- Pride (LGBTQ+コミュニティ)
- 団結
- 退役軍人
- Women @ Macquarie



インクルーシブ・リーダーシップ・マスタークラスを開始して取締役レベルの従業員の能力開発に努め、人材の多様化とともにマッコーリーの多様な人材が活躍できる職場環境を向上。

1. Human Rights Campaign、2021年。

影響を与える

多様な学生の中でも優秀な人材との繋がりを早める

Out4Undergradおよびコロンビア大学のダブル・ディスカバリー・センターと協力し、イベントやプログラムを開催することにより実現

人種的平等ファンドを設定し、**ニューヨーク、ヒューストン、およびフィラデルフィア/ジャクソンビル**で社会正義の実現に取り組む組織に対して複数年にわたって3種類の多額な資金を提供。マッコーリーの従業員がリーダーシップを発揮して対話を行い、円滑にボランティア活動を実施。

資産運用における女性の登用の増加

資産運用業界における女性および女性幹部の登用に尽力する非営利団体Girls Who Investとの提携を通じて実現

退役軍人のキャリア移行の支援

Edge4Vetsとのワークショップ提供により実現



LGBTQ+の従業員、顧客、地域社会への当社の支援を示すために**Pride**イベントを開催

米国におけるマッコーリー



25年以上に

わたり米国市場で
ビジネスを展開



**2,600人
以上**

がマッコーリー
の米国オフィスに勤務¹



**2万6,200人
以上**

の雇用を投資資産で創出²



米国セクターの専門家に
よるリサーチ、エクセ
キューション、アジア
太平洋地域における実績
を活かし、グローバル
市場へのアクセスを提供



**North America
Financial Adviser of
the Year**を受賞³



トップ25の米国

アクティブ運用・長期オープンエンド
型投資信託ファミリー（運用資産額
ベース）⁴



17のオフィスが弊社
のグローバルプラット
フォームと接続



**North America Roads
Deal of the Year**を受賞 -
Metropistas⁵



10組織を支援

マッコーリーのCOVID-19基金で全米が
対象

マッコーリーグループ基金を
通じて地域社会を支援



**1,000人
以上**

の米国の低所得の大学生
を支援。
関心のある分野での有
給インターンシップを
確保⁶

1. 2021年9月30日現在。2 2021年3月31日現在。MAMが運用するファンドおよびマッコーリーキャピタルが投資した資産で雇用されているスタッフを含む。3. IJ Global 2020。4. 2021年9月30日現在の運用資産額。Strategic InsightおよびMorningstarが発表したデータに基づく。データにはすべてのオープンエンド型投資信託（アクティブおよびパッシブ）を含むが、投資信託協会が定義する消費者向け直接販売会社の株式クラス（仲介者を介さずにファンド会社が独占的に販売するファンド株式）は含まない。また、変額保険商品、クローズドエンド・ファンド、ファンドオブファンズ、ETF、マネーマーケットファンドを除く。Delaware Fundsのデータはオブティマムファンドを除く。5. Proximo Awards 2020。6. マッコーリーグループ基金の8つの大学とキャリア・サクセス助成金パートナーとの合算人数。

カナダにおけるマッコーリー



**20年
以上**

にわたり
市場でビジネス
を展開



**約90人
以上**

の従業員。

カルガリー、モントリ
オール、トロント、バン
クーバーの4拠点



オーストラリア以外で
**マッコーリー初と
なる**
プライベート・
インフラ・
ファンドを設立



2011年

カナダで石油事業を
開始



現在までに、ファンドお
よび共同投資を目的に
約200億加ドル
を資金調達



200社以上に

及ぶ天然ガス分野の顧客。
カナダでの天然ガス採掘量**3.5
BCF/日**



30年以上の業界
経験を有し、世界規
模で包括的な
サービスを提供する
先物ブローカー



カナダ最大級の独立系IT
ファイナンス事業。2005
年からのIT機器の
ファイナンス額は**12億
加ドル**以上



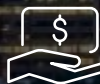
330億加ドル以上

2017年以降、アップストリー
ム、ミッドストリーム、金属、
採掘、エネルギー、およびイ
ンフラ分野でファイナンスお
よびM&A業務を提供¹

マッコーリーグループ基金を通じて地域
社会を支援



カナダの従業員およびマッコー
リーグループ基金は、2018年か
ら地域活動に**525万豪ドル以上**を
寄付²



2015年以降、マッコーリーはカ
ルガリー地域で**最大級となる業界
主導の慈善活動を主催し**、地域活
動のために**350万加ドル**を調達

1. 2021年9月30日現在。2 データ範囲：2018年1月1日から2021年10月14日。

ブラジルにおけるマッコーリー



20年以上にわたりブラジルで
ビジネスを展開



MAMが運用する投資先企業全体で**1万
4,000人超**を雇用¹



約30人をサンパウロで雇用



4億7,960万米ドル
の運用資産額²



**ブラジルで回収された廃棄物
の約18%**を処理し、マッコーリーの投
資先資産または運用資産を通して取り扱う³



**2019年から2020年の穀物
シーズンに24万8,000トン超**
の穀物を生産⁴



リスク管理および革新的な金融ソリュー
ションを提供する有数の金融機関として、
20年以上にわたり**ブラジルのコモディティ
市場に貢献**



農作物およびエネルギーコモディティを
含めた複数のコモディティにわたる**現物
および金融の能力**

マッコーリーグループ基金を通じて地域
社会を支援



都市の貧民街およびブラジルのア
マゾン川流域にある孤立したコ
ミュニティにおけるCOVID-19救
援としてNGOのBase
Colaborativaに**5万米ドル**を寄付



マッコーリー50周年記念アワ
ードの受賞者**The World Mosquito
Program**がブラジルにおいて、デ
ング熱、ジカ熱、チクングンヤ熱、
黄熱病など蚊が媒介する病気から
地域社会を保護することに尽力

1. 正社員と出勤派遣社員を含む。2. MAMによる運用、2021年3月31日現在。3. 2021年現在のSolvi Company Information。4. MAMの農作物ファンドMacquarie Crop Partners (MCP)。2020年12月31日現在、別勘定による運用を含む。すべてのデータは2021年9月30日現在。

メキシコにおけるマッコーリー



10年以上
にわたりメキシコ市場
でビジネスを展開



30人以上が
メキシコシティオフィス
に勤務



メキシコにおける
有数の天然ガス
のプロバイダー



Norte III複合発電ガス
プラントが**LatAm
Power and Overall
Deal of the Year**を
受賞¹



**25億6,700万米
ドル**の運用資産額²



アドバイザリー、資産運
用サービス、コモディ
ティやグローバル市場へ
のアクセスを提供する
有数の金融機関



FIBRAマッコーリー・
メキシコが所有する
250以上の
不動産資産がメキシコ
REITに上場³



メキシコのインフラ
プロジェクトの投資機会に
のみ焦点を合わせた**初めて**
の**ペソ建ファンド**を設立⁴



Norte III複合発電ガス
プラントにより
50万以上の世帯と
企業に電力を供給

マッコーリーグループ基金を通じて地域
社会を支援



米国とメキシコの国境において、
避難民や移民を対象とした
COVID-19の予防・救援支援を行
うNGOの国際救済委員会に
COVID-19基金から助成金を提供

メキシコシティの従業員



- InRoadsと提携し、低所得世帯
の大学生へのメンタリングを
提供
- Antes de Partirと提携し末期小
児患者を支援

1. IJGlobal 2017年。2 MAMによる運用、2021年3月31日現在。3. 2021年3月31日現在。FIBRAマッコーリー・メキシコが所有する資産およびマッコーリーが運用する資産。4. マッコーリー・メキシカン・インフラファンド（MMIF）。免責：マッコーリーキャピタルはメキシコにおいて資本調達やその他の規制サービスを提供する免許を有していません。すべてのデータは2021年9月30日現在。

マッコーリーグループの強み インフラストラクチャー

詳細は、[Macquarie.com/impact](https://www.macquarie.com/impact)をご覧ください



インフラセクターにおける経験と知識



 **最大**のグローバル
インフラ運用会社¹

 **152**のインフラ
資産を運用²

 **20年以上**のセクター
経験

 **力強い**業績と、
投資家および地域
社会への貢献

 **70銘柄
以上**の株式を
カバー³

 インフラセクターの
**Corporate Advisory
Firm of the Year 2020** in
Australiaを受賞⁴

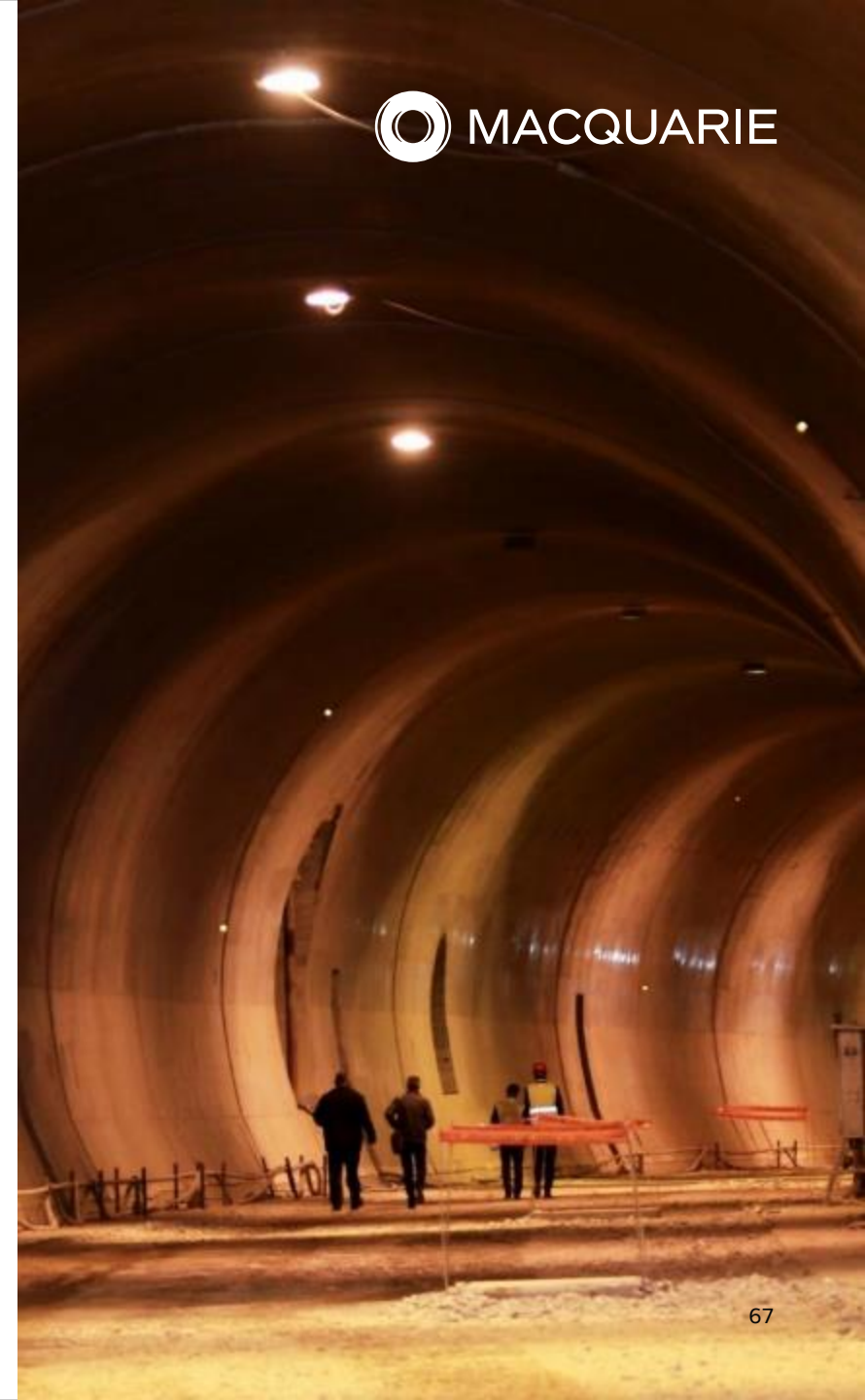
 **Best
Road/Bridge/Tunnel
Project**を受賞
- シルバータウン
トンネル⁵

 グローバルインフラ分野
No.1の
ファイナンシャル
アドバイザー⁶

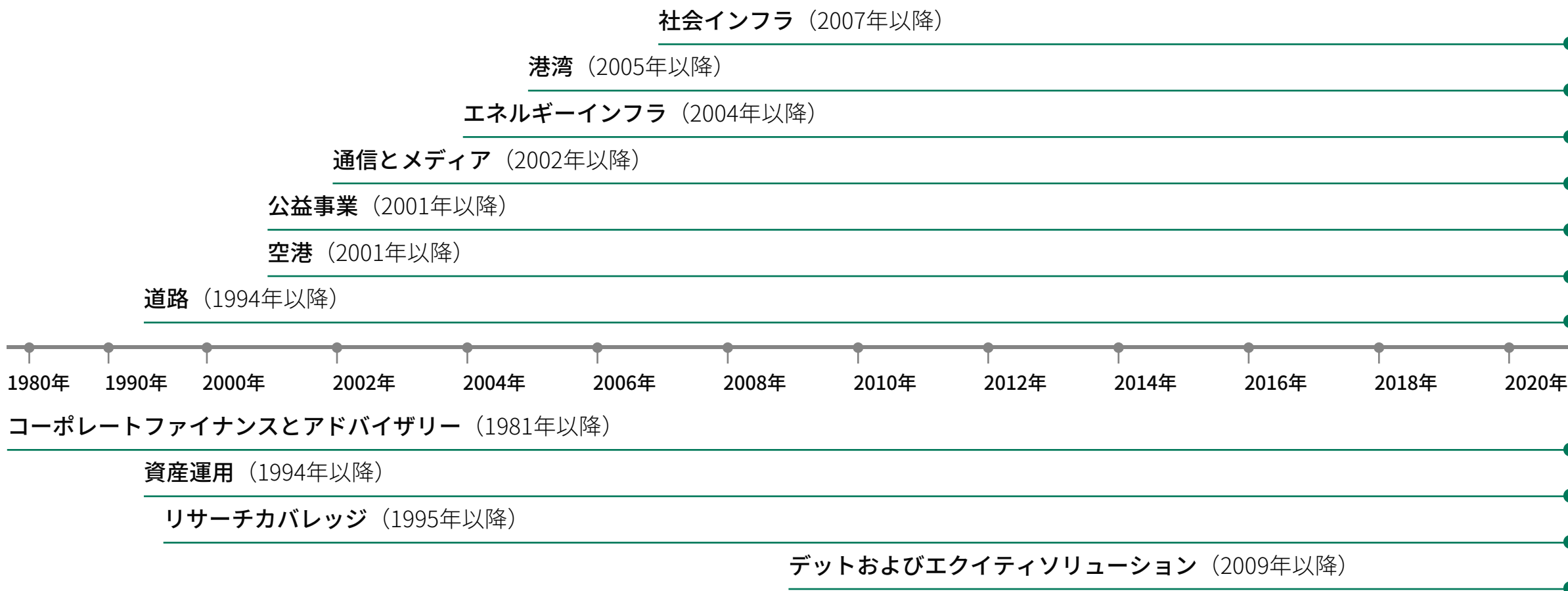
 **The North America Roads
Deal of the Year**を受賞 -
Metropistas⁷

グローバルインフラセクターの開拓者

1. IPE Real Assets (2021年7月/8月)。2 2021年9月30日現在。3. 2021年9月30日現在。4. Global Advisory Experts Annual Awards。5. Partnership Awards 2020。6. Inspiratia (2021暦年上半期、案件数ごと)。7. Proximo Awards 2020。



経験と知識を積み上げてきた道のり



英国の農村部に超高速フル ファイバー・ブロードバンド を導入



機会

家庭におけるインターネット接続がかつてないほど重要になっている一方で、英国でフルファイバー・ブロードバンドのインフラを利用できる家庭は、わずか14%に留まっています¹

Voneusは、固定無線アクセス技術を専門とする世界有数の企業で、インターネットの接続不良に悩む地域に対し、超高速フルファイバー・ブロードバンドを提供し、都市部と同品質のインターネットアクセスを実現しています

行動

マッコーリーキャピタルは2019年、Voneusへの初期投資を実施し、英国の農村部における光ファイバーの導入を加速化させました

その後、マッコーリーは、ブロードバンド事業の株式保有率を過半数まで引き上げ、イスラエルのインフラファンドと提携して、Voneusの拡大計画を促進しています

成果

Voneusのターゲットは、超高速ブロードバンドを利用していない**英国の**

160万世帯

Voneusの短期的目標は、農村部の

10万を超える世帯への

ファイバー接続提供

Rural Englandとスコットランド田園大学が実施した調査によると、農村部の企業のデジタル化が進めば、**年間で最大260億英ポンド**の経済効果が見込まれる²

1. Ofcom（英国情報通信庁）、Connected Nations Update Summer（2020年） 2 Rural England、スコットランド田園大学、Unlocking the digital potential of rural areas across the UK（2018年）

中国の水資源を守る



機会

中国・大連市の代表的な排水処理施設であるHengji Waterは、産業界が水資源を保全し、環境に優しい社会への移行を加速化させることを目的として、再生廃水の品質向上に取り組んでいます。

行動

マッコーリー・アセット・マネジメント（MAM）は、2014年にコンソーシアムを率いてHengji Waterへの投資を行い、同社の運用実績や下水処理の技術開発を強化する機会を得ました

成果

Hengji Waterは、MAMの支援の下、80を超える廃水処理関連技術と特許を開発しました。これには、中国の国家環境保護技術として認められている²551高酸素バイオフィルター¹が含まれます

Hengji Waterは、化学産業向け国家産業排水処理トレーニング拠点のひとつ³で、この地域で唯一の下水処理施設です。

1. 下水から化学的酸素要求量（COD）、生物学的酸素要求量（BOD）、アンモニア性窒素を除去。2. 国家知識産権局により認定。3. 化学産業職業技能検定指導センターにより認定。

コロンビアの交通インフラに投資

機会

Briceño-Tunja-Sogamoso (BTS) 有料道路は、首都ボゴタと北東部を結ぶ全長206kmの高速道路で、長距離大型車のみならず、短距離を走る観光車両や軽車両にとって不可欠なインフラとなっています

BTSは、コロンビアで3番目に交通量の多い有料道路で、年間およそ1,700万人が利用しています。

行動

マッコーリーキャピタルは、コロンビアの交通インフラセクターへの初の投資として、BTSの通行料に対する所有権の過半数を取得しました

先般、豊富な経験を有し、志を同じくする提携企業を迎え、運営と管理の観点から、既存のコンセッションを改善し、BTSにおける新たな投資機会を追求しています。

成果

マッコーリーキャピタルは、道路の品質を広範囲にわたって向上するために投資を行い、地域社会や利用者と密接に連携しながら、利用者のために道路の安全性を改善しています。

マッコーリーキャピタル初となるコロンビアおよび南アメリカにおけるインフラ投資

コロンビアで**第3位の交通量**を誇る有料道路

年間で**約1,700万人**が利用

第3世代道路コンセッションとして**初のプロジェクトファイナンス**

コロンビアの有料道路市場で初の固定料金を実現、継続的な長期にわたる運用管理・保守点検を実施

アイルランド初の公営住宅の 官民連携（PPP）プロジェクト を提供

機会

公営住宅に対するニーズの高まりを受けて、供給機関は官民連携パートナーシップ（PPP）の枠組みを模索しています。アイルランドの公営住宅群1は、1億4,000万ユーロに上るプロジェクトで、27年間のコンセッションには、ダブリンにおける6つの公営住宅サイトの資金調達、設計、建設、維持が含まれます

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

行動

Macquarie Capitalは、以前スポンサーとして関与したGrangegormanの第三次教育PPPに続き、今般のComhar Housingに対しては、単独フィナンシャル・アドバイザーおよびスポンサーを務め、このコンソーシアムは、Macquarie Capital、Sisk、Choice HousingおよびOaklee Housingによって構成されています

このコンソーシアムは、指名された優先入札者により、2019年3月にはフィナンシャルクローズ、アイルランド初の公営住宅PPPプロジェクトとなりました



成果

ダブリンおよびレンスターの市内および周辺部に**534戸の新しい住宅とアパート**を建設

アイルランド初の公営住宅PPPプロジェクト、住宅ニーズに応える新しい道を拓いた

PPPを通して、1,500戸の公営住宅に対して**アイルランド政府による3億ユーロの支援をコミットメント**

質の高い住宅供給により、入居者とその家族には**持続可能なコミュニティと将来に向けた生活への基礎固め**となった

オランダの賃貸住宅（BLT） 融資業者向けの空前の証券化 商品をアレンジ

機会

Domivestはオランダ有数の賃貸住宅（BLT）融資業者です。2017年に設立されたDomivestは、民間の賃貸セクターに属している家主に融資サービスを提供しています。オランダで規制および人口動態が発展した結果、需要が急速に伸びているセクターです

行動

マッコーリーのコモディティーズ・アンド・グローバル・マーケット・グループは、現在までにDomivest（住宅組合）へ証券化サービス4件をアレンジおよび提供しています。ローンを一括してプールしてトレーディング可能な証券へ組成することで、賃貸住宅を投資可能な資産クラスへ転換します

マッコーリーが投資家と築いた関係性と10年にわたる債券発行分野での実績によって、優良顧客からの支持を得ています



成果

マッコーリーは2021年5月に、Domivestの賃貸モーゲージ証券を販売しました。投資家の間でこの取引商品は極めて人気が高く、発行から現在に至るまで最も厳しい債券価格となっています

CGMが市場で生じた需要のおかげでAAA債の利回り価格はEURIBOR + 63bpsとなり、0%に近い資金調達レートをDomivestに提供しています

マッコーリーは、**英国、欧州、および米国における30以上の異なる顧客**にこの債券を売り出しました

この取引以降、マッコーリーはDomivestの証券化プログラムの下で、

11億ユーロ

相当の債券を売り出しています

流動性の低い市場で 資産を活用

機会

ある世界的なファンドマネージャーは、アジアの政府系ファンド向けに、ファンドの組成を検討していました。このファンドでは、末端顧客がファンドマネージャーによって運営されるヘッジファンドに投資し、非上場の非現金資産を担保に、トータル・リターン・スワップを通じて、米国総合株価指数に対するエクスポージャーを得ることができます。

行動

マッコーリーは、わずか6週間で、ヘッジファンドの持ち分を現金の代わりに担保として差し入れることで、スワップ債務を負担するという独創的なソリューションを実行しました。

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。



成果

2億米ドルのトータル・リターン・スワップにおいて、顧客は担保として現金を差し入れる必要はありません

一定額までは証拠金を必要としないため、顧客の運用負担が軽減されます

証拠金として現金以外の資産を差し入れたいというニーズが高まるなか、マッコーリーは、資金投資や目的に応じた担保資産の管理に関する豊富な専門知識を活かし、機関投資家に独自ソリューションを提供

マニラの鉄道システムの近代化 により地域社会をつなげる

機会

フィリピン最大の上場インフラ企業であるMPICは、マニラ中心部の鉄道事業の改善を図るため、力強い戦略パートナーを模索しており、2014年のLRT1 コンセッション向けの官民連携入札の受注における成功をもとに、再びマッコーリーキャピタルと提携しました。

行動

マッコーリーキャピタルは、MPICが鉄道子会社MPLRCの保有分34.9%を日本最大の商社である住友商事に株式価値約30億フィリピンペソ（9,000万豪ドル）で売却する際、MPICの単独ファイナンシャルアドバイザーを務めました。マッコーリーキャピタルは、2020年初頭にフィリピンで火山の噴火が発生し、鉄道事業にも影響を及ぼした時期や今般のCOVID-19の影響という厳しい時期にも戦略的な方向性を示すことに尽力しました。

成果

フィリピン

初

のPPPによる鉄道システムの再生

11.7km

南に延伸

プロジェクトが完了すると毎日

80万人

の通勤に利用されることが期待される

誰もが喜ぶマーティンプレース の中心地を創る

機会

2018年、マッコーリーはニューサウスウェールズ州との間で、シドニーCBDの中心地（マーティンプレース）において、民間の輸送主導型で完全に統合化された商業、小売り、および公共エリアを開発する合意を締結しました

行動

同合意において、マッコーリーはニューサウスウェールズ州に対して、シドニーメトロの新たなマーティンプレース駅を地下に建設します

このプロジェクトには、小売り、娯楽地区、地下の公共歩行路、新オフィスビルディング2件の建設、さらには既存のマーティンプレース駅の改築が含まれます

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。



成果

建設中に
2,500人の雇用を創出
約100,000sqmのオフィスおよび小売り施設を開発

本開発プロジェクトの構想は、シドニーにおける**交通の中継地点**として**極めて繁華な地点**となることを意図しています

最高峰のサステナビリティ認証である
グリーンスター評価
六ツ星の獲得を目指しています

マイノリティーグループからの参加をはじめ、**職場環境の多様性にコミット**

英国で増加するシニア向け住宅ニーズを満たす

機会

英国の退職者住宅セクターにおいて、市場が従来から売買目的モデルに注力する中、賃貸住宅ニーズは引き続き供給を大幅に上回るペースで伸びています

McCarthy Stoneは2019年に、国内初の退職者向け業者として、退職居住者向けに新たな賃貸サービスを立ち上げ、買い切りに代わる手頃な代替案を提示しています

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

© Macquarie Group Limited

行動

マッコーリーキャピタルとJohn Laingは2021年に、英国で約250件の特定目的の退職者向けユニット設備へ金融サービスを提供する資金調達手段であるBrigid Investmentsを設立しました

Brigid Investmentsはさらに、今後9カ月にわたり、1億英ポンド相当のMcCarthy Stoneのユニットを巡り金融サービスを提供します

マッコーリーキャピタルは単独のファイナンシャルアドバイザーとして所定のシニア債を起債しました



成果

McCarthy Stoneは既存の
賃貸サービス
を拡充

退職後の生活を謳歌できる
手頃な代替案
を消費者に提供

最先端のセキュリティ、エネルギー効率、上質な設備を備え、安全性・サステナビリティ・福祉重視の住宅を提供

増加する高齢者に向けた賃貸住宅の供給不足に対処

将来につながるサステナビリティ重視の開発

フランスの主要な輸送インフラの開発



機会

APRRは欧州で4番目に規模の大きい道路グループで、フランス全域に2,300kmを超える有料道路を運営し、年間およそ2,300万人の生活を支えています。^{1,2}

行動

フランスの地域社会とサプライチェーンを結ぶために、APRRの高速道路が果たす重要な役割を認識し、MAMは他の株主と共に、APRRによる道路網の開発、安全性の強化、環境への影響の低減、および顧客体験の向上においてその事業を支援しました

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。1. ネットワークの長さによる。2 APRR（パリ・ラン・ローヌ高速道路会社）管理データ、2020年。3. MAMの14年間にわたるAPRRとの提携中に達成した成果。

成果³

50億ユーロ超

を投資してAPRRの道路網を拡大・改修

道路網での死亡率の

約50%

を低減し、従業員のWHS（職場の健康と安全）記録を改善²

CO2排出量の低減

新しい電気自動車の充電スタンド、相乗り自動車駐車場および電動作業車両の導入

動物横断路

および植樹を拡大し地域の生態系を支援

約200 kmに及ぶ 高速道路

の開発を実現

効率性の改善

道路の拡張および自動兼ノンストップでの通行料徴収テクノロジーの活用

韓国の重要な輸送 インフラネットワークの整備

機会

仁川大橋プロジェクトは、1990年代後半のアジア経済危機の最中に始まりました。このとき、韓国政府は、韓国経済の再活性化のための基盤を築くことを目的に、仁川市と関連する交通網を開発することで、経済危機からの回復を加速させようとしていました。

行動

マッコーリー韓国インフラ基金は、シニア債、劣後債および株式の投資家として、2006年に本プロジェクトに資金提供しました。このプロジェクトの工期は4年で、施設の運営を成功させるために、30年間のコンセッションの権利が付与されました。2017年に、マッコーリーはさらに追加で株式の23パーセントを取得し、本プロジェクトの最大支配株主になりました。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。



成果

仁川大橋は、韓国における
必須だったインフラ格差の縮小に成功

北東アジアにおける主要な経済・物流の拠点の1つとして、韓国の経済成長を後押し

都市開発の拡大

約6万人

のデイリーユーザーに永宗島および仁川国際空港への直接アクセスを提供

明確な株主ロードマップ

- 安定した運営
- 成長軌跡
- 金融収益性

オーストラリアの未来の病院を支援

機会

2017年に設立されたRoyal Adelaide Hospital (RAH) は、オーストラリアで最先端を走る病院です

南オーストラリアを代表する病院であり、推定で入院患者85,000人、外来患者400,000人に治療を提供しています

行動

マッコーリーキャピタルはファイナンス・シャルアドバイザーとして、Royal Adelaide Hospitalの22億豪ドルに及ぶPPP（官民連携）による債券の持続可能な借り換えをCelsusへ提供しました¹

CelsusはRAHの設計、ファイナンス、建設を手掛けるコンソーシアムを担い、現在は2046年までの約30年間にわたる契約の下、世界有数の施設を運営、管理、およびメンテナンスしています

1. 2021年7月14日現在。2 Asia Pacific Loan Market Associationによるグリーンローン原則およびソーシャルローン原則に基づく（会計年度未現在）。



成果

22億豪ドル

に及ぶ債券ファシリティーの借り換え

2倍を上回る

貸し手の超過

約485,000 人の患者

が引き続き毎年治療を受けている

オーストラリア 最大の医療施設

であると同時に、プロジェクトファイナンス分野における最大規模のグリーンおよびサステナブルローン²

オーストラリアにおける障害者 特別仕様住宅の発展を支援

機会

2011年に、オーストラリアで深刻または重い障害をかかえる方々に対する長期的な治療・支援の実施状況を見直した結果、独立した体系的な支援施設の不足が原因で、治療や支援のニーズにそぐわない実態が明らかになりました

民間セクター主導で施設の資金調達や建設、管理を担うSDA（障害者特別仕様住宅）が2016年に提案されました

画像クレジット：Summer Housing
別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

© Macquarie Group Limited

行動

マッコーリーは2017年からSDAセクターに従事し、安定した投資可能な資産クラスに向けた成長に貢献しています。マッコーリーは、住宅パートナーや政府などの市場プレーヤーと連携して、投資可能なソーシャルインフラとしてSDAの認知度および理解の向上に寄与しています

当社独自のバランスシートやインフラ投資家としての評判を生かして、この新セクターの発展における早期のモメンタム形成を推進するとともに、重要な役割を果たします



成果

マッコーリーはオーストラリア全体で、**230件**を超える

地域社会に根差した特別仕様の自立型住宅の開発を直接手掛けています

障害者一人ひとりと向き合い、より自立した生活を送りやすい特別仕様の住宅探しを支援する住宅業者とパートナーシップを組んでいます

SDAは初期段階から、**新興の機関投資家向けの資産クラスへ発展を遂げています**

民間投資主導型の市場を創造したことで、SDAは**競争の盛んな債券市場および世界株式の投資家から資金を調達できています**

南北アメリカで大型データセンターを支援および投資

機会

Prime Data Centersはカリフォルニア州に拠点を構え、卸売りデータセンターの開発および運営を手掛けており、南北アメリカおよび欧州全体で数件の既存施設と今後のプロジェクトパイプラインを保有しています

Primeはオンプレミス、ハイブリッド、またはクラウドのソリューションを求める大企業およびハイパースケーラーに向けて、データセンターを開発、取得、および運営しています

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

行動

マッコーリーキャピタルは、戦略的な優位性を持つ施設の中で、カスタマイズされたソリューション、持続可能な電力、世界水準の接続性を融合して長期的な優位性をデータセンターのユーザーにもたらすことを目指し、Prime Data Centersに投資しました

マッコーリーキャピタルは、事業者やハイパースケーラー企業にデータセンターのインフラソリューションを提供するにあたり、インフラに関する自社の投資、運営、および開発ノウハウを提供してPrimeの事業経験を補完します



成果

同社は最近、カリフォルニア州のサンタクララとサクラメントでビルド・トゥ・スーツ型リースの契約を締結しており、現在は**最初の10 MW** が供給されています

Primeとマッコーリーキャピタルのパートナーシップは現在も進展しており、南北アメリカと欧州で複数の追加プロジェクトを開発しています

この事業機会のおかげで、今後10年間に**わたり大幅な資本投資を実施できる環境が整っています**

本投資案件は、マッコーリーキャピタル

が建設または開発している **250**
億米ドル
のインフラプロジェクトの一角を担っています

ノルウェー銀行初となる 非上場の再生可能エネルギー インフラへの投資を助言

機会

ノルウェー中央銀行投資管理部門（NBIM）は、ノルウェーの中央銀行であるノルウェー銀行の資産管理部門です。世界最大級の機関投資家であるノルウェー中央銀行投資管理部門は、サステナブル投資での差別化を目指しています

Borssele IおよびIIはオランダ最大の洋上風力発電所であり、世界第2の規模です

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

行動

マッコーリーキャピタルはNBIMに対し、Ørstedが所有する752 MW相当のBorssele IおよびIIについて、13億7,500万ユーロを投じてその株式の50%を取得するように助言しました。Ørstedは引き続き、同プロジェクトの共同所有者および運営者となります

本取引はNBIMが非上場の再生可能エネルギーに初めて投資した案件であり、再生可能エネルギー市場におけるマッコーリーキャピタルの有力アドバイザーとしての地位を固めるものです



成果

Borssele IおよびIIは1年間で、オランダの

100万

世帯を賄うだけの電力をグリーンエネルギーで発電し、プロジェクト運営全体で価値ある雇用の創出を支援

オランダの意欲的な洋上風力発電計画に弾みをつけて、オランダが掲げる**2030年の炭素削減目標**の達成を支援

北米で最大かつ最も エネルギー効率の高い 海水淡水化プラント支援

機会

カールスバッド淡水化プラント（以下、プラント）は、カリフォルニア州カールスバッドに所在する海水逆浸透膜を使った淡水化プラントで、1日に5,400万ガロンの水を生産しています。このプラントは、インフラ空間における最も魅力のある資産であり、最先端の技術を駆使したエネルギー効率の高い、北米最大規模の海水淡水化プラントです。米国においても非常に数の少ない民間の水道資源の1つでもあります

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

行動

マッコーリーキャピタルは、プラントの100%持分の売却においてエグゼクティブ・ファイナンシャルアドバイザーを務めました。また、複雑なプロジェクト構造、技術の細部、市場性のあるデューデリジェンスの改善に努め、ベンダーや入札者が重要な許可・承認プロセスを問題なく遂行できるよう支援しました。さらに、マッコーリーキャピタルの民間資本市場チームは、グローバルインフラの有力投資家からの強い関心を発掘し、投資家の取り込みや管理を行いました。

成果

プラントは、Aberdeen Standard Investments率いる韓国投資家によるコンソーシアムに売却され、**資本へのアクセスを増大**

このプラントはサンディエゴ郡の水道供給の9%を占め、**最大**

40万人

へ十分な水量を供給

プラント、パイプライン、および既存のサンディエゴ郡水道局（SDCWA）の施設に対する

改善計画

プラントは、SDCWAとの

30年間の給水購入契約に基づいて操業を継続



スペインにおける ブロードバンドネットワークの 開始

機会

スペインにおける独立系ホールセール型ファイバー通信事業者の導入は、従来の通信会社に成長機会を創出すると共に、安全で柔軟性のある最高級品質のブロードバンドの提案を受け入れることで新規パートナーの市場参入を促します。

行動

マッコーリーキャピタルは、Aberdeen Standard Investmentsからの共同投資に加え、スペイン第4位の大手通信会社であるMasMovilから、約94万棟の建物を網羅するFTTHネットワークを買収することによって、スペイン初となるホールセール限定の独立系プロバイダーを設立しました。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

成果

マッコーリーキャピタルは、グローバルインフラのデベロッパーとしての専門知識と柔軟なバランスシート資本によって、新会社の成長を**開発の次の段階**までも見越して指導

この新事業は**独立系ホールセラー**として運営し、住宅および企業にブロードバンドを供給しようとしているインターネットサービスプロバイダーにサービス機能を提供

デジタルインフラはインフラファンドにとってますます魅力が増している資産クラス。まだ未熟なインフラ投資として、ファイバーは、**資本を配分し、より良いリスク調整後リターン**を生み出す大きな機会を創出

マッコーリーキャピタルは、重要なファイバープロジェクトに投資することにより、経済にプラスの影響を与える企業と人とのつながりの改善を目指している

グローバルサプライチェーンに 重要な交易点を開発



機会

バルト海貿易航路の結節点に位置するグダンスクは、急速に成長する中欧・東欧市場への玄関口となる可能性を秘めていました。

行動

マッコーリーが運用するファンド¹が中心となって、ゼロからの開発とDCTグダンスクの運営に取り組みました。その結果、グダンスクは未開発の沿岸地域からポーランド最大規模で、最も成長速度の速いコンテナターミナルへと進化を遂げました。

成果

13年間にわたり、大規模資本投資プログラムを監督

数千の直接・間接雇用を創出

年間

約300万

のコンテナ取扱能力²

北欧に代わる、**信頼性**と
コスト効率の高い港として定着

ポーランドの輸出
の効率を改善

ポーランドの歳入増加に年間

20億ユーロ

貢献

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。1. 出資比率64%。2 20フィートコンテナ1個分（TEU）。

マッコーリーグループの強み エネルギー

詳細は、[Macquarie.com/impact](https://www.macquarie.com/impact)をご覧ください



エネルギーセクターにおける経験と知識



従来のエネルギーに対する投資1豪ドルごとに、再生可能エネルギーに**6.64豪ドル**を投資²



The North America Power Deal of the Yearを受賞 - カスケード電力プロジェクト¹



1,000万個以上の電力計を住宅と企業に提供³



世界電力分野No.1のファイナンス・シャルアドバイザー⁴



北米No.4の現物ガス販売業者⁵



再生可能エネルギー分野No.1のファイナンス・シャルアドバイザー⁶



世界をリードする再生可能エネルギー開発事業者



European Waste-to-Energy Deal of the Yearを受賞⁷



20年以上のセクター経験



40以上のエネルギー株がリサーチ対象銘柄⁸



500人以上のグリーンエネルギーと投資のスペシャリスト⁹

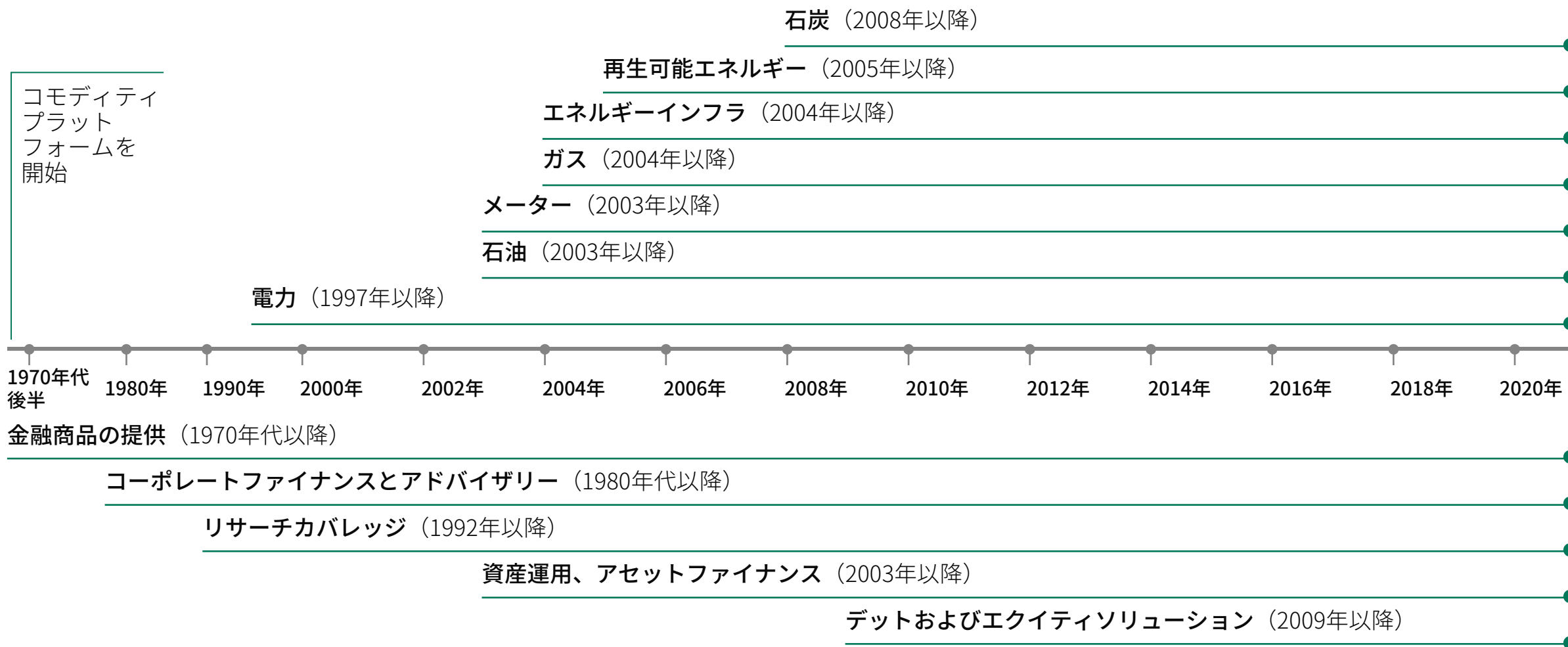


Project Finance International - Canadian Power Deal of the Yearを受賞¹⁰

様々なエネルギー分野にわたる知見

1. Proximo Awards 2020. 2 (i) 純資産を通じて公正価値で測定されるバンキング勘定のエクイティ投資、および (ii) マッコーリーが大きな影響力を持つ、または共同管理している投資（関連会社や合併事業への投資）を含む。連結対象子会社を通じて所有する投資、およびオフバランスシートの出資契約を除く。3. 2021年9月30日現在、配電網や垂直統合型電力会社の一部ではない英国のスマートメーターに出資する最大級の独立系投資家。4. Inframation（2021暦年第3四半期、案件数ベース）。5. Platts 第2四半期 - 2021年6月。6. Inframation（2021暦年第3四半期、案件数および金額ベース）。7. IJ Global 2020。8. 2021年9月30日現在。9. プラットフォーム操作従業員を含む。10. PFI Awards 2020年

経験と知識を積み上げてきた道のり



英国のエネルギー網の脱炭素化を推進



機会

Cadentは英国最大のガス供給網¹を備え、1,100万に上る家庭や企業にガスを供給しています

英国で発熱に伴う排出量が全体の1/3以上を占める中、ネットゼロ排出量の達成に向けて経済の脱炭素化を進めるうえでエネルギー網は極めて重要な役割を果たします²

行動

マッコーリーが運用するファンドによって、投資家コンソーシアムが2017年にCadentを買収して以降、同社は低炭素への移行を積極的に推進しています

131,000キロメートルにわたるガス管網の性能向上に投資して革新的な試みを主導することで、エネルギーミックスの中でより環境に優しいガスに向けて今まで以上に大きな役割を果たします

成果

Cadentは英国初となる家庭向け水素混合の実証実験に成功し、安全で効率性の高い低炭素への移行を確かなものとするために、既存のインフラおよび家庭用機器を活用する方法を実演してみせたのです

英国初となる水素を**100%混入した家庭用機器を実現**

Cadentは世界初となる水素の産業用集合地域（クラスター）の建設を支援しており、既存施設の改良と水素パイプラインおよび炭素回収技術の発展を通じて、業界と地域社会の脱炭素化を推進することを目指しています

マッコーリーによる買収以降**30億英ポンド**を配管網の改良に投資

1. 配管網の規模。2 Department for Business, Energy & Industrial Strategy, Clean Growth - Transforming Heating report 2018。

主要なESG指標を盛り込んだ デジタルレジストリを用いて、 責任ある調達によるガス認証を 得た業界初の供給契約を履行

機会

Pacific Canbriam Energy（以下「Canbriam」）は、西部カナダ有数の採掘・生産企業であり、クリーンエネルギーを推進しています。同社の施設は、Equitable OriginsからEO100™基準に照らして中立的な認証を取得しています。

RSG（責任ある調達によるガス）は、空気放出量の削減など、事業が特定のESG基準に合致しているとして中立的な認証を取得した会社が生産する天然ガスです。

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

行動

マッコーリーのコモディティーズ・アンド・グローバル・マーケッツ・グループは、ケベック州の主要な天然ガス流通業者CanbriamとÉnergirと連携して、カナダのパイプライン網を利用して、実際の購買、輸送、および提供の管理を行っています。

マッコーリーはÉnergirの供給地点に向けて物流を手配するとともに、証明書の付与および撤回も行っています。Xpansivがこの証明書を管理しており、分散型台帳技術を利用して、RSG認証の発行、追跡、および撤回についてデジタルレジストリに保持しています。



成果

本契約において、Énergirは、EO100™基準に合致する

約130億

立方フィートのRSGを受領

デジタルレジストリのおかげで、ガス調達契約のバリューチェーン全体で透明性の水準が向上。

ESGレジストリは、ガスの素性、中立的な第三者による温室効果ガス認証、証明、および報告を監査可能なデジタル資産として作成。

金融パートナーとして、 ゼロ排出量に向けた米国 トラック業界の移行を支援

機会

重量輸送業界のゼロ排出量に向けた移行を推進してカリフォルニア州に関連インフラを開発するために、California Air Resources Boardと、California Energy Commissionのクリーン輸送プログラムから助成金が拠出されました

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

行動

マッコーリーのコモディティーズ・アンド・グローバル・マーケットズ・グループは、現代自動車などの関係業者と連携してコンソーシアムを設立し、30に及ぶXCIENTクラス8に該当する水素燃料電池トラック（FCET）や水素燃料補給インフラの開発を目的として、助成金を受領しています

本プロジェクトNorCAL ZEROでは業界リーダーの取り組みを結集して、カリフォルニア州における輸送のゼロ排出に向けた移行を推進しています



成果

マッコーリーはFCETを所有して、車両運営会社Glovis Americaへリースを行い、カリフォルニア州オークランド湾周辺で業務を行う予定

First Element Fuelは、Air Liquideが提供する水素燃料を用いて、高スループットの液体水素燃料補給ステーションを建設および運営する予定

マッコーリーが世界中で同様のゼロ排出量車両の開発および発展に取り組む中、本プロジェクトは重要なマイルストーンとなる

サハラ以南のアフリカ地域で 料理用コンロの提供 プロジェクトを展開

機会

料理用コンロの流通プロジェクトは、大規模なネット排出量の削減を即座に達成する極めて優良な炭素プロジェクトです

手頃な価格でクリーンなエネルギーを提供、女性と子供の健康の向上、ジェンダー平等の推進、単純労働の削減など、さまざまな方面で国連の持続可能な開発目標に寄与しています

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

行動

マッコーリーのコモディティーズ・アンド・グローバル・マーケット・グループ、C-Quest Capital LLC (CQC)、および各種パートナーは、マラウイ、タンザニア、ザンビア全体を対象に、伝統的な調理方法である裸火を利用する農村地域に料理用コンロを広げています

本プロジェクトは認証基準となる排出量の削減を達成するだけでなく、当該地域の社会と健康を改善する意義ある取り組みです

成果

本プロジェクトは発展途上国の
約100万世帯に料理用コンロを無償で提供し、プロジェクト期間中に炭素排出量を4,000万トン超削減する見通し

マッコーリーは自らの案件組成スキルとCQCの専門的な知見を融合して、本プロジェクトにとどまらず、他の類似のCQCのプロジェクトも組み合わせ、1億2,000万トン以上に及ぶカーボンオフセットを展開

本パートナーシップのおかげで、企業と当該国は、サハラ以南のアフリカ地域全体で大規模な投資プログラムを展開し、独自の優れたカーボンオフセットを実現



ドイツ洋上風力発電所の売却を アドバイス



機会

世界有数のインフラ投資家である Global Infrastructure Partners は、ドイツ北海にある洋上風力発電所 Borkum Riffgrund II の50%の持ち分の売却を模索していました。

行動

マッコーリーキャピタルは、総投資価値約5億4,800万～5億5,800万ユーロに上る Gulf Energy Development Public Company の売却について、単独ファイナンシャルアドバイザーを務めました。顧客に対して資産の主要な価値ドライバーに関する独自の知見を提供するにあたって、当社の実績やセクターの専門性が不可欠でした。幅広い対象者に資産を売り込むために、安定的で守りを固めた事業計画を策定し、世界中のオフィスと連携しました。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。



成果

2017年以來の再生可能エネルギー案件17件のうちの1件、総価値は
100億ユーロ超

案件価値
40億ユーロ以上
の第三者洋上風力発電所M&A案件として12カ月間で3件目

世界中から多数の
入札候補
を洗い出し

COVID-19は買い手の意欲や案件執行能力に**ほとんど影響せず**、世界中の入札者が関心を示し続けた

米国有数の太陽光発電開発プラットフォームに投資



機会

米国の太陽光発電市場は、現在の普及率の低さ、良好な太陽光発電資源、豊富な土地に加え、代替エネルギー資源と比較して太陽光発電のコスト競争力が高まっていることから、短期的にも長期的にも大幅な成長が見込まれています。

行動

米国の太陽光発電市場の成長を受けて、マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループ（GIG）は、Tradewind Energyの太陽光発電およびエネルギー貯蔵部門を買収してSavion LLCを設立し、米国有数の太陽光発電・エネルギー貯蔵開発プラットフォームを構築しました。

成果

Savionは今や、**公共事業規模の太陽光発電とエネルギー貯蔵プロジェクトを手掛ける米国最大級の企業**となり、そのポートフォリオは拡大を続けています。

同社は現在、**11GWを超える太陽光発電・エネルギー貯蔵開発案件を抱えています。**

ウェストモアランド郡の太陽光発電プロジェクトに関し、Dominion Energy Virginiaと**20MWのPPA（電力購入契約）を締結しました。**

本プロジェクトは、バージニア州で手掛ける3プロジェクトの中の1つで、115MWの太陽光発電を目指し、総投資額は1億5,000万米ドルを予定しています。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

低炭素エネルギーインフラへの投資を加速



機会

国際的な資産運用会社であるFirst Sentier Investorsは、**総額10億英ポンド超**で、廃棄物発電ベンチャー2社の株式の50%を取得することに合意しました。

このベンチャーは、廃棄物から生成した燃料を使用し、2社合計で**150MW超の低炭素電力を発電**することができます

行動

マッコーリーは、契約締結から買収完了までのリスクをヘッジするために、取引条件付きの為替先物を引き受けました。

出資金は、First Sentier Investorsが直接運用するファンドからユーロ建てで調達し、英ポンド建てで支払われました。

成果

これまでに欧州、中東、アフリカ地域で実行された中で、**過去最大となる取引条件付き為替予約**

当社は取引条件付きヘッジに関する豊富な知識を活かし、First Sentier Investorsが購入契約締結直後からヘッジを利用できるよう、必要な承認を速やかに取得

ネットゼロ炭素経済への移行に伴い、First Sentier Investorsは、今後5年間にわたり低炭素エネルギーインフラへの投資を増やす予定

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。

フィリピンにおける地熱発電の支援

機会

フィリピンのエネルギー需要は、人口の増加と都市化により増加しており、今後5年間で7GW超の発電能力を有する施設が必要となります。¹

行動

マッコーリーが主導するコンソーシアムは、株式公開買い付けを通じて、世界最大の垂直統合型の地熱発電会社Energy Development Corporationの株式の47.5%を取得しました

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。1. Philippines seeks investors to power growth, extra 7,000 MW needed、ロイター、2017年。



成果

現地の強力な
パートナー
との協力体制

1.4GW

のクリーンエネルギーを地域社会に
提供

エネルギー省の
2016年～2030年
エネルギーロードマップに貢献

発電量の
90%

は平均8年間の売電契約あり

革新的なエネルギー・ソリューションを提供



機会

米国全体で、炭素排出の影響の軽減を模索する中で、民間組織、会社組織、地方公共団体、関係機関の間では、クリーンで環境にやさしく、耐性のあるエネルギーを利用した業務遂行の需要が高まっています。

行動

Calibrantはこのような需要に応えるべく、マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループ（GIG）、Siemens Smart Infrastructure、Siemens Financial Servicesによって設立されました。3社ともにエネルギー技術における業界有数の企業です。Calibrant Energyは、総合的かつ管理の行き届いたソリューションの設計と提供を通して、顧客のエネルギー目標の実現を手助けしています

成果

技術および金融における専門性を活かし、ニーズに応じた、**コスト効率性や品質の高いスマートエネルギーのソリューションを前払コストなしで提供**

エネルギーの節約と持続可能性のメリットを提供することにより、企業や関係機関による長期的なエネルギーの調達を手助け

太陽光発電、電池貯蔵、マイクログリッド、熱電供給などの**最新技術**に対する顧客のアクセスを提供

グリーンエネルギーを現場で創出することで、同時に炭素排出量を削減することができ、**顧客の資産および事業の耐性向上**に寄与

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

日本における太陽光発電開発の 将来に資金提供

機会

Canadian Solar Incは、世界最大級の太陽光発電技術・再生可能エネルギー企業であり、20か国以上で5.6GWpを超えるプロジェクトを手掛けています。

マッコーリーキャピタルは、Canadian Solarと連携し、日本のエネルギー事業向けにオーダーメイド型の資金調達ソリューションを構築し、プロジェクト開発の加速や経済性の向上に努めました。

行動

また、Japan Green Infrastructure Fund LPのファイナンシャルアドバイザーとして、その設立や組織の立ち上げに加え、安定した利回りの獲得を追求する国際機関投資家からの第三者資本を動員した包括的なシンジケートローンを通じて、220億円を調達しました

成果

アジアで初となる、建設準備の整った太陽光発電資産の取得プラットフォーム

本ファンドでは、資産ポートフォリオの拡大に伴い、グリーンボンドの発行や、プロジェクトファイナンス・ローンについても検討予定

大手機関投資家が多額の資金投入を切望し、**急成長を遂げている再生可能エネルギーの分野**において、拡張性の高いアプローチを採用

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。

米国の再生可能エネルギー市場への参入を支援

機会

米国に本拠を置く再生可能エネルギー・熱エネルギー開発ベンチャーであるCompetitive Power Ventures (CPV) は、全米で5.3GWに上るクリーン発電の所有権を有しており、資産運用部門では、13の異なるオーナーグループに代わって、9州で10.6GWを超える資産を管理しています

OPC Energy (OPC) は、イスラエル初の未上場電力会社で、発電所の開発・建設・運営など、発電および電力供給の分野で積極的に活動しています。2018年には、イスラエルの電力消費量の約5%を供給しました。

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。

© Macquarie Group Limited

行動

マッコーリーキャピタルは、OPC Energy がGlobal Infrastructure Partners (GIP) からCPVを買収する際にアドバイザーを務め、米国の電力・再生可能エネルギー市場に参入する手助けを行いました。またOPCは、機関投資家3社 (Clal、Migdal、Poalim) との間で、合計30%の持ち分を取得するパートナーシップ契約を締結しました。

この取引は、2019年末に設立された Leumi Partnersとのパートナーシップの下で締結した最初の取引となりました。

成果

OPCとパートナー企業は、GIPが保有するCPVの全営業資産、開発パイプライン、資産運営事業など、同社の持ち分の100%を取得しました。OPCは、CPVに多額の資本を投入し、再生可能エネルギーと高効率ガスパプロジェクトに焦点を当てた今後の成長を支援する予定です。

CPVの持分価値

約6億3,000万米ドル¹

1. 決済日の現金、運転資本、負債に基づく決済後の調整を前提としており、CPVが保有するThree Riversプロジェクトの持ち分に関する追加支払額は含まれていない。

マッコーリーグループの強み テクノロジー

詳細は、[Macquarie.com/impact](https://www.macquarie.com/impact)をご覧ください



テクノロジーセクターにおける専門性



オーストラリア

No.1のIPO

アドバイザーであり、テクノロジーセクターのIPOでは独占的な市場シェアを誇る⁴



オーストラリア

初の

オープンバンキング・プラットフォーム



オーストラリアの銀行として

初めて、

単一コアバンキングシステムによる融資とリテール預金を実現



受賞歴のある

デジタルバンキングサービス²



**セカンダリー
リスティングの
トップ企業**

- 教育セクター (New Oriental Education & Technology Group)³

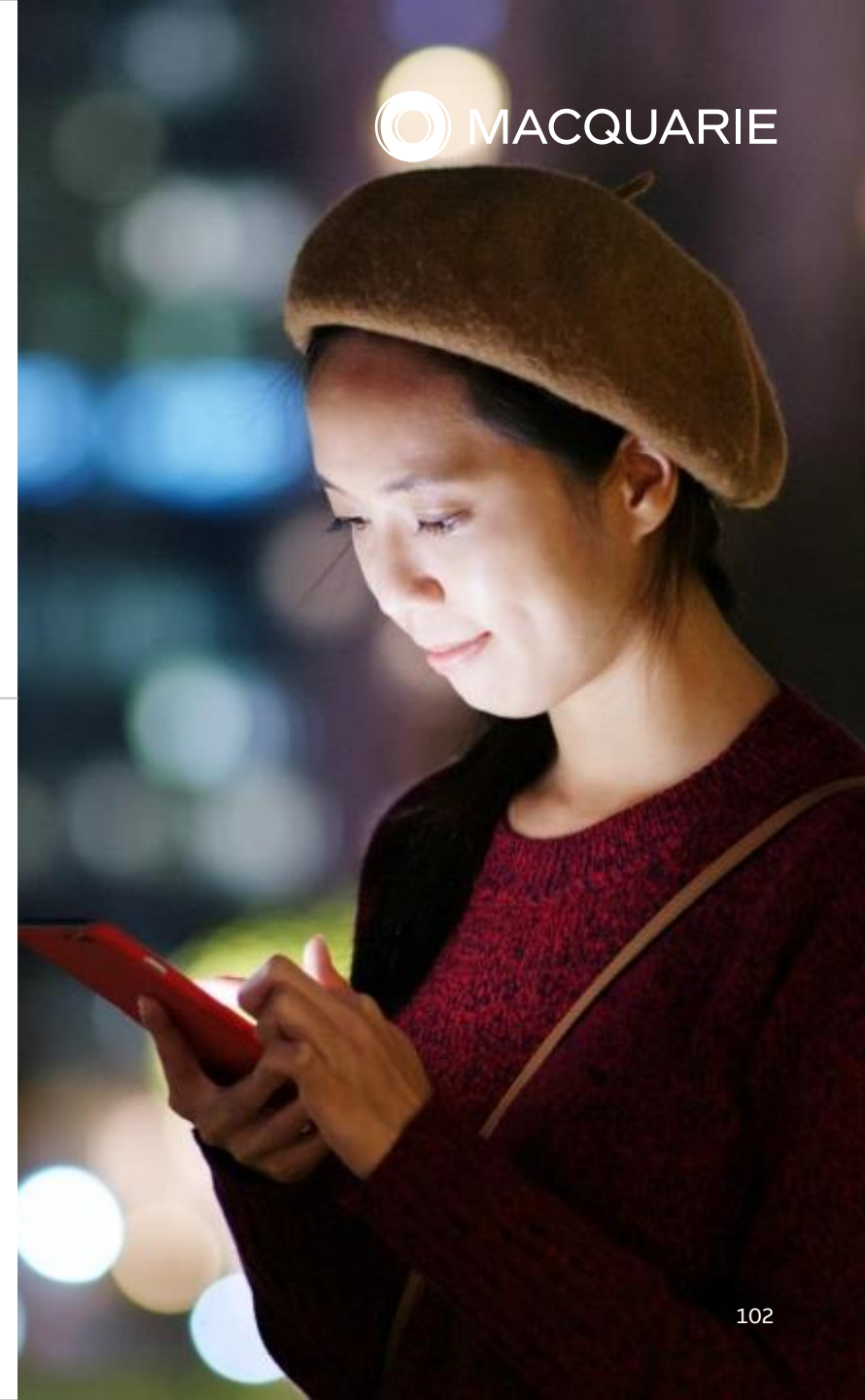


通信、メディア、テクノロジー株は

**270銘柄
以上**をカバー¹

テクノロジー革命に備えて、当社のビジネスのみならず、お客様にも専門性を提供

1. 2021年9月30日現在。2. 2021年Mozo Experts Choice AwardsのExcellent Banking AppおよびInternet Bankingを受賞。Canstar Outstanding Value Transaction Account 2021およびCanstar Outstanding Value Savings Account 2021を受賞。3. The Asset Triple A Sustainable Capital Markets Regional Awards 2020を受賞。4. Dealogic (2021年9月30日現在。金額ベース - ASXのテクノロジー銘柄のIPO額は2010年以降で\$5,000万豪ドル超)。



経験と知識を積み上げてきた道のり



グローバル教育コンテンツや デジタルプラットフォーム業界 の市場リーダーを支援

機会

McGraw Hillは成果重視型の学習ソリューションを数百万人の学生に提供しています。世界規模で、企画コンテンツとデジタル学習ツールの両方を約250,000人に及ぶ高等教育の指導者、12学区の13,000人に及ぶ幼稚園前クラス、さまざまなプロフェッショナル、企業、機関に提供しています

McGraw Hillは2013年にApollo Global Managementに買収され、製品スイートから10億米ドル以上の年間収益を計上しています

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。

行動

マッコーリーキャピタルのソフトウェアおよびサービス・チームは2021年7月に、ApolloとMcGraw Hillの主要ファイナンシャルアドバイザーとして、Platinum EquityによるMcGrawの45億米ドルに及ぶ買収について助言業務を行いました

同チームは投資家に向けてデジタルファーストの教育コンテンツやソフトウェア、サービスとしての市場ポジショニングで培った経験を生かして、McGraw Hillで実施している主要な成長および変革イニシアチブに焦点を当てながら複数の関係者を獲得しました

成果

本取引のおかげで、McGraw Hillは、デジタルファーストの教育リーダーとしての地位を高め、同社の歴史における新たな局面に向けた資本パートナーを獲得したのです

教育テックやセクター全体が急速に劇的な変化を遂げる中、McGraw Hillはデジタル成長を加速し、定評ある教育パートナーとしての道を進んでいます

Platinum EquityはMcGraw Hillを買収したことで、**教育業界屈指のプラットフォーム資産**としての地位を一段と高めています

世界市場に向けて革新的な バイオテクノロジー治療の開発 を拡充



機会

和黄医薬は中国に拠点を構える世界的なバイオ医薬品会社であり、がんや免疫疾患を患う患者の治療を目的とした標的療法や免疫療法の発見、開発、および商業化に注力しています

和黄医薬は、香港証券取引所（HKEX）でのプライムステータスの獲得と、さらなる研究開発に向けた追加投資を目指していました

行動

マッコーリーキャピタルは、和黄医薬と、アジア、欧州、およびオーストラリアの投資家との橋渡し役を担いました

マッコーリーは、オーストラリアのロングオンリー・ファンドとしての評判を生かして、ブックビルディングで多大な需要を獲得しました

成果

同社の世界的な事業拡大を支援すべく、
6億1,800万米ドルの
資金を調達

コーナーストーン投資として**HKEX初**
の**セカンダリーリスティング**を実施

現在に至るまで、香港証券取引所の
全セカンダリーリスティングにおいて
初日株価の**最高値**を記録

和黄医薬は、HKEXでかつて最大の上
場企業であったHutchison Whampoa
Ltdに使用していた**象徴的な**
ティッカーシンボル
「13 HK」を採用

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。

中国の増大する高級車需要を支援

機会

百得利控股有限公司は中国で自動車ディーラーサービスを提供し、超高級車ブランドの販売に注力しています。同社は、2020年の個人富裕層の数でトップ10に入る地域の中で、6つの省および地方自治体に店舗を構えています

行動

マッコーリーキャピタルは2021年に、単独のスポンサー、グローバルコディネーター、共同ブックランナー、および共同主幹事として、百得利控股有限公司による香港証券取引所（HKEX）のメインボードにおける9,700万米ドルに及ぶ新規株式公開を担当しました

マッコーリーは単独スポンサーとしてHKEXと密接に連携して初回審査プロセスを完了し、厳しい市況の中でも上場を成功させました

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。



成果

自動車のディーラーネットワークとブランドポートフォリオの拡大を目的として**9,700万米ドルを資金調達**

2014年に香港証券取引所に上場して以来、同取引所で初の高級および超高級自動車のディーラー企業

香港証券取引所に上場した中華系の自動車ディーラー企業の中で**初日に最高の株価を記録**

放課後指導を受けるK12学生を増加

機会

掌門は中国に拠点を構えるオンライン教育テクノロジー企業であり、3~18歳の学生に一对一の放課後コースを提供しています。2020年に同社は、K-12（幼稚園~高校卒業）を対象に総売上高が中国で最大の一対一タイプの放課後指導サービス会社となり、32%の市場シェアを占めており、他のトップ10企業の合計額を上回っています

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

行動

マッコーリーキャピタルは2021年に、共同ブックランナーとして、掌門の4,800万米ドルに及ぶ新規株式公開を支援し、同社は11.50米ドルでの追加割当を含めて、420万株の米国預託証券（普通株3,750万株）を売り出しました

この売出しはプライマリー市場での株式が100%を占め、売出し時の時価総額は18億米ドルでした

成果

掌門は、製品およびサービスの拡大・拡充、技術水準の向上、新規学生の獲得を目的として、

4,800万米ドルの資金を調達

ドイツ有数の医療プラットフォームの構築を支援

機会

放射線学と放射線療法は急速に拡大しているサブセクターであり、その背景には人口動態のトレンドと技術的な革新があります。Meine Radiologie Holding (MRH) とblikkは、欧州最大の医療市場を有するドイツにおいて主要な放射線学プラットフォームであり、blikkは毎年約100万人の患者を対象にマンモグラフィーや超音波、CTスキャンなどさまざまなサービスを提供しています

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

行動

マッコーリーキャピタルは、EQT GroupがTriton PartnersからMRHを取得するときだけでなく、Deutsche Beteiligungs AG がEQT Infrastructure (EQT) へblikkを売却するときもファイナンシャルアドバイザーを務めました

マッコーリーが培ってきたM&Aの評判に、インフラや医療分野の投資家への理解を重ね合わせることで、顧客がオーダーメイドの取引内容でこの種の案件を成功裏に執行するお手伝いをしています

成果

本買収によってEQTはblikkとMRHを融合でき、急速に成長する重要な**医療サブセクター**において主要なプラットフォームを構築できるだろう

EQTは、医療面の**卓越性を引き続き向上するために、テクノロジーやイノベーション、人材への投資を加速**

EQTは近接する専門領域へ展開してデジタルアジェンダを推進することで、患者本位でテクノロジーを活用する**画像診断プロバイダー**となるだろう

EQTはデジタル変革と**持続可能な成長を通じて、ポジティブな影響の実現**と将来性の極めて高い企業になることを目指す

オーストラリアの住宅ローン 顧客向けにトップクラスの体験 を実現



機会

オーストラリアの住宅ローン顧客向けにトップクラスの体験を実現しています。

行動

- 人間中心設計(HCD)を通じて、住宅ローンのプロセスにより良い顧客体験を創出
- 社内チームとプロセスに投資し、顧客およびブローカーに対して業界をリードする融資所要時間を実現
- 世界基準の技術を活用し、トップクラスの顧客向けデジタルバンキングを開発
- リアルタイムの住宅ローン・プラットフォームの開発により、スピードと効率性を大幅に改善
- マッコーリーブランドの住宅ローン、および低リスクのローンに戦略的にフォーカスすることで、提案商品の簡素化を実現

成果

オーストラリアの住宅購入者に対して**受賞歴のある住宅ローン商品**を提供し、競争が激しいオーストラリアの住宅ローン市場において市場シェアを拡大。同時に、融資に対する慎重な姿勢も維持

住宅ローンの融資所要時間 – 住宅ローン契約書の正式承認に要する時間は平均1日

オーストラリア初の顧客向け機能を備えた、受賞歴のあるデジタルバンキングのユーザー体験を提供

MFAA 2021 National Major Lender of the Year を2年連続で受賞

2021年3月の住宅ローンポートフォリオは14%増加の**764億豪ドル***

25%¹のセトルメントの伸び

LVR（ローン資産価値比率）が**70%未満**のローンにおいて、ポートフォリオがオーバーウェイト

住宅ローンの**90%超**がブローカー経由での実行

LVRが70%以下のブローカー市場の**23.8%**シェア、前年同期比5%増²

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。1. 2021年度と2020年度の比較。2. 住宅ローンの比較規準QMDIは、2019年12月時点と2020年12月末時点の比較データ。

ポーランドの農村部における通信能力を向上

機会

日常生活においてテクノロジーの重要性がますます高まるなか、それを支える高性能デジタルインフラの必要性が、特に農村地域において重要な課題となっています。これまで欧州連合では、光ファイバーの導入の多くが都市部に集中していました。ポーランドでは現在、農村部におけるファイバー技術の活用が、全世帯のわずか20%に留まっています。¹

行動

2018年以降、マッコーリー・アセット・マネジメント（MAM）は、ポーランド西部の大手通信インフラ所有・運営会社であるINEAが手掛ける、農村部における通信能力の開発および拡大を支援しています。INEAは、今後数年間でネットワーク規模を2倍にする予定で、都市部と農村部間のデジタル格差を解消することを目指しています

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。1. Panorama: Markets（2019年9月）、Fibre to the Home Council Europe（2020年）。



成果

MAMの支援の下、**INEAは、ポーランド政府が実施した入札において、その半数以上を獲得し、農村部における通信能力向上に貢献しています**

ネットワークの拡大に伴い、**約2,000の学校がINEAのネットワークを利用できるようになり、デジタル学習リソースの活用拡大や、教育成果の向上につながる**ことが期待されます。

INEAの戦略には、ポーランドの顧客に競争力のあるインターネット利用料金を提示することや、第三者によるネットワークインフラの活用を拡大することが含まれます。INEAは、ホールセール型の**ファイバーネットワークを構築することにより、インターネットサービスプロバイダーが自社のインフラを導入していない地域の消費者に対し、自社製品を提供できるように**します。

プライベートクレジット ファンドの固有ニーズに応える ために継続的なイノベーション を促進



機会

2U Inc.は、高等教育をより多くの学生にとって手の届く手頃なサービスへするために、非営利の単科大学および総合大学へEラーニングのプラットフォームを提供する米国の教育テック企業です

2U Inc.は、ハーバード大学とMITが設立した非営利のオンラインコースプロバイダーedXを買収しました

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

© Macquarie Group Limited

行動

プライベートデット投資用の短期の資金調達を実現する独自の商品であるSettlement Solutionsを利用することで、マッコーリーのコモディティーズ・アンド・グローバル・マーケット・グループは、初の長期にわたる直接ローン4億7,500万米ドルを2U Incへ提供し、借り手と貸し手の間に横たわる資金調達面の隔たりを埋めました

一流のプライベート・クレジット・ファンド7社が本案件を引き受けましたが、タイムリーな案件のクロージングと同時に流動性の最大化を図るためにさらなる時間が必要でした

成果

Settlement Solutions
のおかげで、2U Inc.は即座に案件の執行に伴う資金を獲得

マッコーリーは、金融およびインフラ稼働のノウハウを駆使して、シンジケート団メンバーと個々の取引について直接調整を図り、**従来のファイナンス手法を超える柔軟な取引を実現**

Skrouztが次の成長段階へ移行できるよう備える



機会

2005年に設立されたSkrouzt S.A.は、オンラインショッピングの比較や商品売買機能を備えた業界随一のプラットフォームとして、ギリシャで最も認知されているデジタルブランドの1つです。実人数ベースで月間850万人以上がサイトを訪問し、4,500を超える加盟店と1,000万点以上の商品を消費者に提供しています。ギリシャでは、Google、Facebook、YouTubeに次いで、訪問者が4番目に多いサイトであり、意欲的な成長計画や、海外でトップ企業になるというミッションを掲げています。

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。

行動

マッコーリーキャピタルは、Skrouztが自社事業の戦略的少数持分をCVC Capital Partnersに売却する際、セルサイドのファイナンシャルアドバイザーを務めました。CVCは戦略的少数株主として、創業者のビジョンやSkrouztの今後の成長を支援するなど、付加価値をもたらすパートナーとなることが期待されます。

この取引により、CVCはギリシャにおける投資実績をさらに積み上げ、マッコーリーキャピタルはデジタル分野における実績を強化しました。本取引は、ギリシャにおける初のセルサイド取引となりました。

成果

マッコーリーキャピタルのネットワークを活用し、英国、中・東欧、米国の準戦略的投資家との交渉を実施

オンラインセクターに関する豊富な知識を活かし、投資テーマの重要ポイントを強調することにより、類を見ないSkrouztのビジネスモデルを潜在的投資家にアピール

過去12カ月間にわたる有意義な事前教育や定期的なマーケティング・タッチポイントなど、ニーズに合ったプロセスを構築し、日々変化する事業内容やギリシャにおけるマクロの景気回復を反映

Skrouztおよび株主は**多大な成果**を享受

消費者向け直接販売大手の Harry'sに投資



機会

2012年に設立されたHarry'sは、シェービング用品、パーソナルケア用品、ペット用品など、4つのブランドを展開する、垂直統合型の消費者向けパッケージ商品（CPG）プラットフォームです。男性および女性用髭剃りのマーケットリーダーであるHarry's.comの利用者は、現在200万人超に上り、Target、Walmart、Costco、Amazonをはじめとする戦略的小売業者との間で、小売提携を結んでいます。

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。1. 2021年4月現在。

行動

マッコーリーキャピタルは、Bain Capitalと連携し、Harry'sの1億5,500万米ドルに及ぶシリーズE資金調達ラウンドを率いました。

マッコーリーキャピタルは、Harry'sが差別化された価値提案と独自のオムニチャネル販売を兼ね備えた革新的なCPGブランドであり、商品と販売地域の拡大で成功を収めているという判断の下、投資を実行しました。

成果

マッコーリーは、1億5,500万米ドルの資金調達を引き受け、構造化のうえ実行しました。現在、Harry'sの企業価値は、**17億米ドル**に達しています。¹

新たな資本注入により、Harry'sは**ポートフォリオにさらなるブランドを追加**できるようになりました。現在、同社のポートフォリオは、Harry's、女性用カミソリとボディケア用品を取り扱うFlamingo、ペット用品ブランドのCat Person、ヘアケアブランドのHeadquartersで構成されています。

資本金の増加により、Harry'sは**市場と販売地域の継続的な拡大**に向けて、優位なポジションを確立しています。

マン島の将来の通信を支える



機会

Manx Telecomはマン島における有数の通信業者です。マッコーリーキャピタルは2019年、Basalt Infrastructure PartnersによるManx Telecomの買収についてアドバイスを提供し、成功を収めたことから、再度、Manx Telecomのブリッジローンの借換えに指名されました。

行動

マッコーリーキャピタルは、Manx Telecomの借換えにおける単独ファイナンシャルアドバイザーとして、ブリッジローンの借換えと将来の設備投資の双方に活用できる1億5,000万英ポンドの新しい資金枠を確保しました。

成果

銀行および貸出機関の両方から**大きな流動性**を確保

COVID-19によるボラティリティを受け、一時停止と再調整することを推奨、**これにより条件と流動性が飛躍的に改善**

貸し手、法務アドバイザー、ヘッジアドバイザーの効果的な協力により、**効率的な執行が可能に**

Manx Telecomはマン島において**約3万7,000世帯と4,000社の企業を引き続きつなげることに貢献**

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

米国における医療従事者の育成



機会

Orbis Education Services, LLCは、教育機関および医療システムと戦略的なパートナーシップを構築し、医療教育プログラムを提供しており、米国における熟練した医療従事者の不足への対応に貢献しています。2018年にOrbisは、急速に成長する事業への追加投資と、資本リソースや企業文化に適したパートナーを求めています。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

行動

マッコーリーキャピタルは、教育、医療、ビジネス、一般教養教育の分野における主要なサービスプロバイダーであるGrand Canyon Education, Inc. (GCE) への売却に関して、セルサイドであるOrbisのアドバイザーを単独で務めました。買収および新規株式公開前（プレIPO）の資本再構成を含むMacquarie Capital独自のデュアル・トラック・プロセスは、株主に著しい選択性と最大限の競争性を提供し、投資候補者をOrbisの成長の軌跡とその安定した収益性に集中させることで、更なる価値を促進しました。

成果

OrbisとGCE間の最終的な企業合併契約

GCEは、Orbisの全ての発行済み株式を現金で取得

増大した資本へのアクセスによって、Orbisによる全国的な有資格の医療従事者不足への対応が実現

Orbisの教育および医療パートナーシップは継続

GCEにとって顧客基盤がますます多様化

Orbisの事業は、インディアナ州カーメルで引き続き行われると共に、新たな拠点が将来開設される

研究管理技術におけるリーダーの創出

機会

研究管理ソフトウェアの市場を牽引する企業Cayuseは、プロセスを近代化し、研究のライフサイクルのあらゆる時点を通して透明性を高めることで、グローバルにつながる研究を活性化しています。2020年8月にCayuseは、Primus Capitalが事業の過半数の持ち分を取得したことを発表しました。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

行動

マッコーリーキャピタルは、Cayuse LLCのPrimus Capitalに対する売却についてセルサイドの単独アドバイザーを務めました。チームは大規模なネットワークを活かし、成長指向のSaaS投資家を取り込みました。事業の将来的な収益を売り込むことに成功すると同時に、不確定要素に溢れる市場の舵取りにも成功しました。Cayuseが全社をあげて製品イノベーションに取り組み、機関研究を強化したことにより、Cayuseの継続的な成長への投資が行われました。

成果

Primusによって提供された企業成長のための資本によって、Cayuseは**自律的成長と付随的な成長を加速させ**、CayuseのM&A戦略のさらなる確立に寄与

350以上の顧客
に対して、研究管理プロセスの近代化にて貢献

- 学術機関
- 医療機関
- 政府機関など

Macquarie Capitalは競争力のあるプロセスを実行し、研究、教育、医療セクターにおける**金融スポンサーと戦略スポンサーの双方から高い関心を獲得**。Cayuseは、相互に関連する研究に注力することにより、研究管理技術企業としては最大の顧客ベースを構築

Viaと共に交通の未来へ投資



機会

Viaは、AIを駆使した革新的なライドシェアリング・サービスで、同じ方面に向かう複数の乗客を同乗させるサービスを提供しており、20を超える国々で7,000万回以上利用されています。¹

2020年初頭に、Viaは、効率性や利便性が高く、公平な公共移動モデルに関するビジョンをさらに推し進めるために、第5ラウンドの資金調達を開始しました。

行動

EXORが率いるシリーズE資金調達において、マッコーリーキャピタルは、22.5億米ドルの資金調達に貢献しました。

マッコーリーキャピタルの投資は、長期的な可能性を見据えた移動技術プラットフォームとしてのViaに対する確信と、戦略的パートナーシップを通じた価値の創出に対する確信に裏付けられたものでした。

成果

マッコーリーキャピタルと**戦略的パートナーシップ**を確立することにより、拡張性とエネルギー効率に優れ、手頃な料金で利用できる、テクノロジー主導型の次世代輸送インフラに対する共通の使命を推進

買収資金の調達を目的とした小規模な増資を経て、現在Viaの評価額は**28億米ドル**に到達

資本への**アクセスが増大**したことで、Viaは、次世代型公共交通の強化を継続できる環境を構築

Viaは、緊急サービスと輸送ネットワーク最適化に関する専門知識を活用して、**COVID-19で影響を受けた地域社会を支援**

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。
1. Ridewithvia.com（2021年5月現在の数値）。

オーストラリアのリテール バンキングにおける デジタル革新

機会

オーストラリア市場において、個人は使い慣れたソーシャルサービスやデジタルサービスのようなバンキング体験を期待しています。

行動

マッコーリーのデジタルバンキングでは、NetflixやFacebookと同じテクノロジーを使用しているため、細かくパーソナライズされており、使いやすさに優れたサービスを提供しています。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。



成果

受賞歴もある顧客向け
デジタルバンキング

**テクノロジー主導の
イノベーション**

オーストラリア**初**の
機能を導入

リアルタイムバンキングプラット
フォームでのリテール向け融資および
預金が可能な**オーストラリア
初の銀行**

オーストラリア**初**の
オープンバンキングプラットフォーム

持続可能なテクノロジーを 大規模に展開

機会

世界経済のデジタル化に伴い、データの需要は急激に高まっています。その結果、インターネットへの電力供給は、二酸化炭素の排出源として、急速な排出量の伸びを見せています。データセンターの選択において、接続可能性がその決定要因となりつつあるなか、業界内で成長していくには、再生可能エネルギーへの移行と持続可能な施設の開発が不可欠です。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

行動

2018年、マッコーリー・アセット・マネジメント（MAM）は、超大規模データセンター施設の開発と運営を手掛ける米国企業であるAligned Energyに投資しました。MAMが投資したことで、Aligned Energyは、事業を拡大し、データホスティング容量を拡張すると同時に、持続可能なテクノロジーに対する効果的な資本投資ソリューションを活かして、「炭素を排出しない」データホスティングの実現を促進できるようになりました。

成果

マッコーリーによる長年の資金調達支援を通じて、Aligned Energyは資本基盤を強化し、データセンターへの投資を加速化させるとともに、持続可能性に関連する施策の拡大を求める顧客の要望に対し、迅速に対応することができました。

米国のデータセンターとして初めて、持続可能性を考慮した総額10億米ドルの資金調達を実現しました。



顧客へのITサービスの
100%を再生可能エネルギーの利用により提供

独自技術を活かし、**市場をリードするエネルギー効率**を実現し、冷却技術における水の使用量を

85%削減

不動産の頭金支払いに 革新的な方法を導入

機会

オーストラリアでは即時支払いがどの業界で可能にもかかわらず、不動産オークションにおいては、住宅購入者は事前に発行された銀行小切手が必要でした。

行動

マッコーリーは、購入者がオンラインで頭金を支払うことができる、オーストラリア初のモバイル決済プラットフォームを開発しました。

成果

競争の激しい不動産オークションにおいてオーストラリア人の顧客体験を改善

類を見ないデジタルプラットフォーム：
DEFT Auction Pay

過去1年間で、
8,000件を超える取引、
総額**20億豪ドル**を処理

オーストラリアの不動産オークションのデジタル時代を開拓

代理店の管理業務を削減

2分で
オンラインの頭金支払いが完了

Bloomreachを市場をリードするコマース体験プラットフォームとして位置づけ

機会

Bloomreachは、コマース体験の提供におけるトップ企業で、米国と英国で展開されているeコマースの25%を占めるブランドを支援しています。同社のデジタル体験プラットフォームは、B2B（企業間）およびB2C（企業対消費者間）の商取引ビジネスに特化して構築されています。

Exponeaは、顧客データと顧客体験を提供する大手プラットフォーム（CDXP）です。Sixth Street Growthは、500億米ドルを超える運用資産と受託資本を備えるグローバルな投資会社です。

別途記載がない限り、情報は2021年9月30日時点のものです。

行動

Bloomreachは、デジタルコマースプラットフォームの継続的な発展を促進するとともに、マーケティング技術プラットフォームであるExponeaの買収を進めることを目的として、Sixth Streetから1億5,000万米ドルの投資を受けました。

マッコーリーキャピタルは、単独でファイナンシャルアドバイザーを務め、専門的な能力とソフトウェア分野の知識を駆使して、取引の成功を支援しました。

成果

Bloomreachは、市場をリードするeコマース検索機能およびコンテンツサービスと、Exponeaが提供するクラス最高の顧客データプラットフォームおよびマーケティング自動化機能を組み合わせることにより、商品と顧客データを統合した初のプラットフォームを構築しています。

消費者データ、プライバシー、セキュリティ面におけるExponeaの強みを活かし、顧客が極めて有用なデータを安全に利用できるようにします。

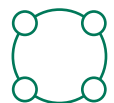
急速に拡大している数十億ドル規模の市場において、**Bloomreachを市場をリードするコマース体験プラットフォームとして位置づけ**

マッコーリーグループの強み コモディティ

詳細は、[Macquarie.com/impact](https://www.macquarie.com/impact)をご覧ください



コモディティに関する専門知識の概要



80以上の商品

農産品、エネルギー、金属を含む
15以上の市場セグメント



House of the Yearを 受賞

Derivatives, Oil and Products¹、
Base Metals, Commodities
Research²



北米²No.4の 現物ガス販売業者



社内の技術専門家物流専門家、
地質学者、気象学者、採掘・石油
技術者、データ科学者および数理
ファイナンスと理論物理学の博士
号取得者を含む



現物市場および金融市場にわたる
リスクおよび資本
ソリューション



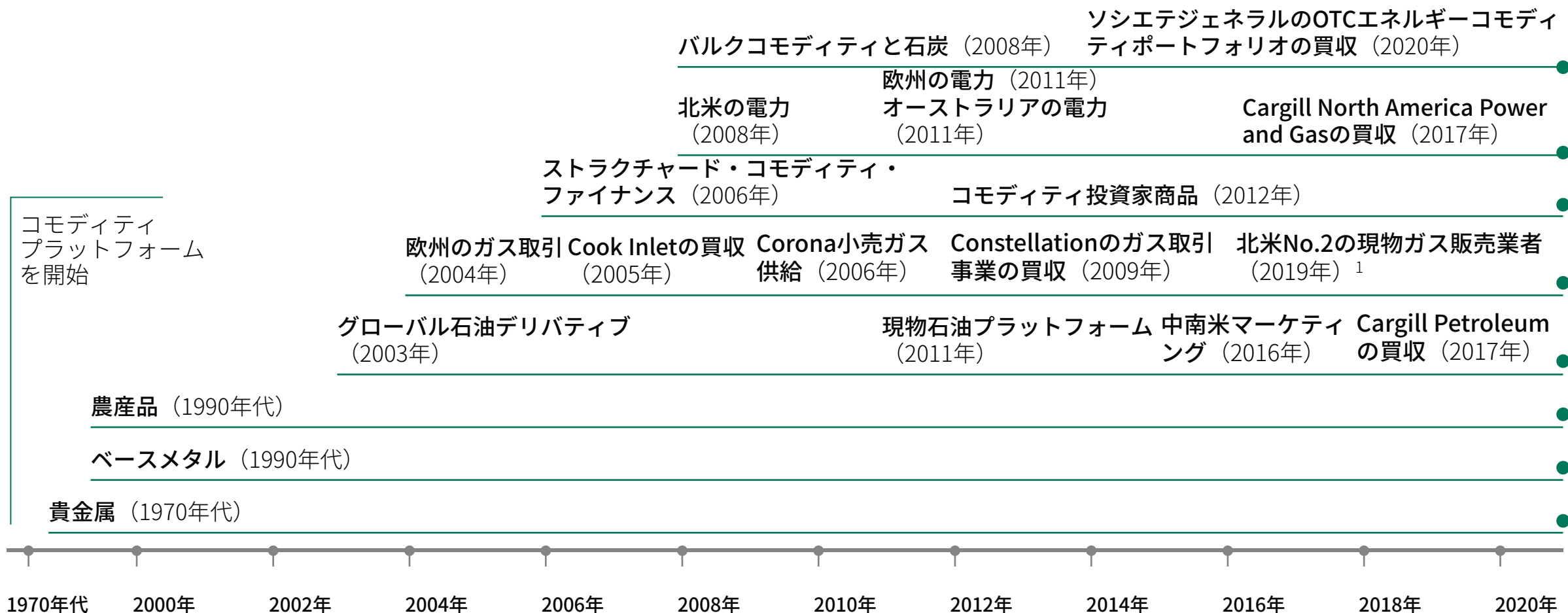
約90億
立方フィートの
天然ガスを日々北米で取引³

40年間にわたり、マッコーリーの中核事業

1. Energy Risk Awards 2021およびEnergy Risk Asia Awards 2021を受賞。2 Energy Risk Asia Awards 2021。3. Platts 第2四半期 - 2021年6月。すべてのデータは2021年9月30日現在。



経験と知識を積み上げてきた道のり



農業における排出原単位の削減



機会

マッコーリー・アセット・マネジメント（MAM）は、670億豪ドル¹規模を誇るオーストラリアの農産業が同国における低炭素経済への移行に果たす重要な役割を理解しています。オーストラリアのGDPの3%を占める農産業²で、2050年までに同国のネットゼロ目標を達成するには、長期的に持続可能な農業を実践することが不可欠です

行動

MAM、オーストラリア連邦科学産業研究機構（CSIRO）、Clean Energy Finance Corporation（CEFC）は先日、エネルギー・排出・効率諮問委員会（3EAC）を設立しました

3EACの主な目的は、炭素排出量の削減、生産性と気候変動への耐性の向上、およびオーストラリア農業セクターの成長を支援することにあります

成果

「FarmPrint」は、3EACが開発した炭素排出量を計算するツールです。オーストラリアの農業従事者は、このツールを使って**農場の環境フットプリント（環境に与える負荷を表す指標）を監視したり、基準値と比較したり、評価したりすることにより、排出量に関する知見を得ることが可能**

農業関連事業を手掛けるViridis Agは、パイロットプログラムを通じて、炭素排出の現状を把握し、**排出量を抑えた経営に向けたロードマップを策定**

このツールをさらに発展させることにより、将来的には複数の気候帯にまたがる農業資産の持続可能な運用を支援することが期待される

¹ Snapshot of Australian Agriculture 2021、オーストラリア政府の農業・水・環境省が2021年に公表。

² Economic contribution of regional, rural and remote Australia、National Rural Health Allianceが2021年に公表。

カーボンニュートラルな石油を世界で初出荷



機会

Oxy Low Carbon Ventures, LLC (OLCV) は、米国に拠点を置く国際的なエネルギー企業です。同社は、石油生産など低炭素化が困難な産業を中心に、低炭素技術を発展させることで、温室効果ガスの総排出量削減を支援しています。

OLCVは、インドのReliance Industriesに200万バレルのカーボンニュートラル石油を納入しました。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

行動

マッコーリーは、カーボンオフセットに使用するクレジットの取得、およびその償却のための準備や枠組み作りに尽力しました。

オフセットに使用したクレジットは、国連の「国際民間航空のためのカーボン・オフセット及び削減スキーム」で定められた適格基準を満たす様々なプロジェクトから調達されました。

成果

カーボンニュートラル原油を世界で初めて出荷、原油のライフサイクル全体に関連する温室効果ガスの排出をオフセットすることに成功

高品質なカーボンオフセットと原油をバンドルすることにより、**長期的かつ産業規模の脱炭素戦略への投資を推進する即時性のあるソリューションを構築**

この取引を足掛かりに、OLCVは、他に類を見ない石油製品である**ネットゼロ石油**の開発に着手

ネットゼロ石油は、空気中の二酸化炭素を直接回収し、永久的に除去する技術によって製造

持続可能なコモディティ市場の 将来を形成



機会

機械学習とAIを使ってESG（環境・社会・企業統治）情報をデジタルの環境コモディティに変換する初の取引所では、これらの商品を現物商品と一緒に、または現物商品から分離して取引することが可能です。

行動

マッコーリーは、コンソーシアムの一環として、シドニーおよびサンフランシスコに拠点を置く Xpansiv CBL Holding Group (XCHG) によって発行された2,500万米ドルの転換社債に投資しました

成果

投資により、コモディティ市場の進化と、持続可能なコモディティにおけるマッコーリーのプレゼンスの増大が期待される

データは情報源から入手され、コモディティの温室効果ガス（GHG）の排出量およびその他のESG特性にわたり環境上の起源と可視性を提供

XCHGプラットフォームによって、参加者は環境影響、水の使用および炭素排出量に基づく商品の評価が可能

XCHGは、マッコーリーのより広範なカーボンオフセット資金調達および事業取引を成功させる鍵となる

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

160億豪ドル規模を誇る世界 有数の金探鉱企業を設立



機会

カルグーリー・スーパーピット金鉱山は、オーストラリア最大級の金鉱山で、年間約80万オンスの金を産出しており、これは同国の金生産量合計の約8%にあたります。2019年後半から2020年初めにかけて、Northern Star ResourcesとSaracen Mineral Holdingsはそれぞれ、同鉱山の50%を取得し、新たな合併パートナーシップに基づいて操業を開始しました。

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。1. SaracenとNorthern Starを除いて調整。

行動

マッコーリーキャピタルは、即時に利益をもたらさない合併に関して、Saracenのファイナンシャルアドバイザーを務めました。マッコーリーは、2社に関して豊富な知識を有しており、それぞれの事業の相対価値を決定する際や、15億～20億豪ドルの正味現在価値（NPV）があると評価されている一連の潜在的シナジー効果を特定する際に、このような知識が役立ちました。

成果

この合併は、株主やアナリストから強い支持を受け、発表後の2日間で、SaracenおよびNorthern Starの株価は、**S&PおよびASX200の金指数を約14%アウトパフォーム**。株主の98%が合併を承認

160億豪ドル
2010年以来、ASXで最大の金取引

15億～20億豪ドル
予想シナジー効果のNPV（税引前）¹

30%以上
今後3年間における金生産量の伸び

トップ10
この取引により、世界トップ10に入る新しい金探鉱企業が誕生

精密農業によって一次生産を最大化

機会

食糧需要は、世界人口の増加や新興市場における都市化と富裕層増加に牽引され増加しています

行動

マッコーリーの運用するファンドが所有する9万ヘクタールの農地に、精密農業技術を導入しました

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。



成果

20年間の
農業における経験

オーストラリア全土の
2017年主要冬季作物生産収率の

平均を**32%**上回る

300人以上を地元で雇用

9万ヘクタールを
2cm単位の精度で管理

WeedSeekerテクノロジーにより除草

剤使用を**60%**削減し、
環境への影響を縮小

ドローンと衛星テクノロジーで作物
を観察

現物商品の受渡しを柔軟化



機会

世界的な農産物販売業者は、現物商品の受渡しに精通した新しい先物清算提携機関を探していました。

現物商品は、リスクの高い地域で取引されることが多く、規制された市場で価格変動の激しい商品を取り扱うには困難を伴います。

行動

マッコーリーは、社内のクレジットチームやコンプライアンスチームと連携し、堅固なリスク管理を確保しつつ、効果的な**複数商品証拠金決済ソリューション**を構築しました。

成果

取引執行、清算、現物受渡における豊富な経験と、コモディティに関する深い専門知識を駆使し、顧客ニーズに対応したソリューションを開発

このフレームワークは現在、コモディティの新規顧客のヘッジニーズに応えるとともに、金融商品へのエクスポージャーを高める目的で利用されている

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。

マッコーリーグループの強み 再生可能エネルギー

詳細は、[Macquarie.com/impact](https://www.macquarie.com/impact)をご覧ください



再生可能エネルギーに関する経験と知識



630億豪ドル

を2010以降にグリーン
エネルギーへ投資また
はアレンジ



50GW

以上のグリーン
エネルギープロジェク
トを開発、建設、また
は運用中¹



500人

以上のグリーン
エネルギーと投資の
スペシャリスト²



再生可能エネルギー分野

No.1のファイナ
ンシャルアドバイザー³



世界をリードする
再生可能エネルギー
開発事業者



最大の効果をあげた
再生可能エネルギー
発電所の買収 - 洋上
風力発電
East Anglia ONE⁴



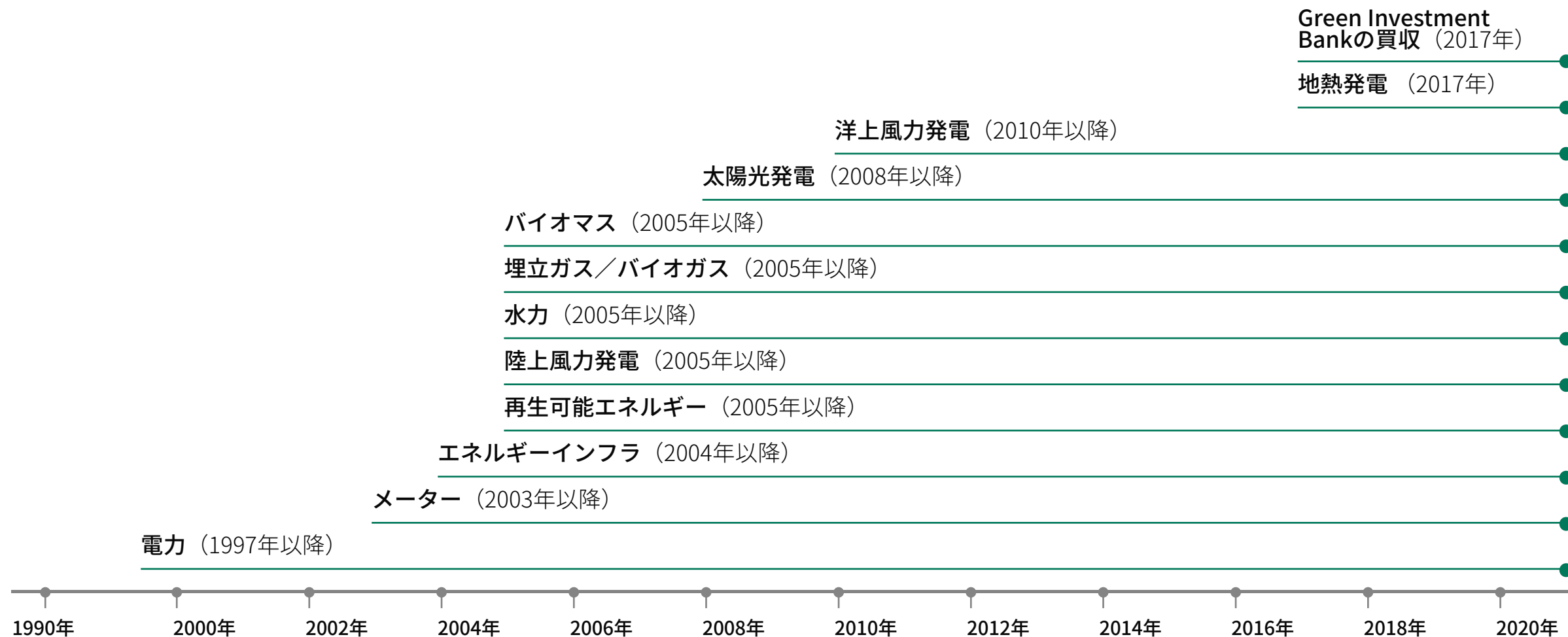
**Oz Green Deal of the
Yearを受賞 - Murra
Warra風力発電所⁵**



ESG Data Initiative of the Year 2020を受賞。
GIGとBNEFのCarbon Score⁶

2021年9月30日現在。1. マッコーリーグループが2021年9月30日現在で実施した株式または債券投資（直接、稼働プラットフォーム経由、または運用ファンド経由）における、再生可能エネルギープロジェクトの総発電容量。2. プラットフォーム操作従業員を含む。3. Inframation（2021暦年第3四半期、案件数および金額ベース）。4. IJ Investor Awards 2020年。5. PFI Awards 2020年。6. Environmental Finance Sustainable Investment Awardsを受賞。

経験と知識を積み上げてきた道のり



太陽光発電を活かし、欧州におけるネットゼロ経済への移行を支援



機会

コスト削減や脱炭素化など、明確な効果が期待できる太陽光発電は、今世紀半ばまでに欧州全体の発電量の60%以上を供給できる可能性を秘めています。企業や大量エネルギー消費型の産業では、電力購入契約（PPA）や現地での太陽光発電を通じて、これまで以上にこのような恩恵を享受しています。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

行動

マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループは、欧州の太陽光発電ポートフォリオを統合するとともに、このような需要の高まりに対応するため、欧州全域をカバーする独立系太陽光発電開発専門会社として、Cero Generationを設立しました。Ceroは、公共事業規模の現地太陽光発電プロジェクトや、統合型電力貯蔵プロジェクトを立ち上げ、プロジェクトのライフサイクル全体をサポートします

成果

Ceroは、**欧州で最も多くの太陽光発電開発プロジェクト**を抱える企業のひとつであり、150件のプロジェクトで合計8GW以上の太陽光発電を計画しており、現在稼働中の屋上設備合計で27MWの発電を実現

Tescoの在英店舗における現地太陽光発電の実現を目指し、複数年に及ぶパートナーシップ契約を締結。2030年までに電気使用量の100%を再生可能エネルギーでまかなうというTescoの目標達成に向け尽力

英国最大級の現地太陽光発電設備、およびAnglian WaterとのPPAに基づき、電力を供給。2030年までにカーボンニュートラルを実現するという目標を支援

Ceroのイタリアで初のプロジェクトである約6 MWのBolotana A PV発電所は現在稼働中



オーストラリアの再生可能エネルギーの将来に関わる大きな節目



機会

マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループ（GIG）は、オーストラリアのビクトリア州における再生可能エネルギー発電の新規プロジェクトの立ち上げに参加しています

資金調達における開発者と投資家との間のギャップを埋めることを目的とした戦略的資本投資により、GIGはプロジェクト開発を実現しました。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

行動

2020年8月に、GIGと世界最大の独立系再生可能エネルギー企業であるRES（Renewable Energy Systems）からなるコンソーシアムは、Murra Warra風力発電所の第2ステージの開発段階が完了したこと、および世界的なプライベート市場の投資運用者であるパートナーズグループに（同社の顧客資金の運用先として）持ち分を売却することを発表。GIGは、本プロジェクトの株式と債券をアレンジしました。

成果

38基のタービンから

209MWの能力を設置

プロジェクトファイナンスのグリーンローンが、オーストラリアの風力発電所建設の資金調達に使用された

初のケース

ビクトリア州の

15万世帯への

電力供給に相当するクリーンエネルギーを創出できる見込み

Murra Warra風力発電所のステージIの完成を受けて、建設ステージは、ビクトリア州の再生可能エネルギーの将来にとって大きな節目となる

韓国に初の商用浮体式LiDARを設置



Green
Investment
Group

機会

韓国は現在、世界第4位の石炭輸入国です。化石燃料エネルギーは、国の発電量の3分の2近くを占めています。¹ 韓国は2017年に、『再生可能エネルギー3020実施計画』（「RE3020」）を発表し、2030年までにエネルギーの20%を再生可能な資源から生産するという目標を設定しました

行動

マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループ（GIG）は、韓国初の浮体式LiDARシステムを設置しました。これは、GIGが韓国初となる浮体式洋上風力発電所を産業の中心地である蔚山の海岸沖に開発するにあたり、重要な第一歩となります。LiDARは、風力資源データを収集し、プロジェクトの設計、および環境や生態系、漁業への影響評価を支援します。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。
1. 米国エネルギー情報局。



成果

韓国初の商用浮体式LiDARを設置

GIGは、世界的なエネルギー企業であるTotalと提携し、韓国において2.3GWの発電能力を持つ浮体式洋上風力発電プロジェクトを共同開発

5つの共同プロジェクト - 蔚山におけるプロジェクト3件の総発電容量は1.5GW、全羅南道におけるプロジェクト2件の総発電容量は800MW

500MW

蔚山のフェーズ1は2023年までに完了予定

英国において再生可能 エネルギーのプラットフォーム を構築

機会

Green Frog Powerは、222MWのディーゼル発電能力を持つ英国の電力発電会社で、需要のピーク時や、ネットワークに負荷がかかった場合、停電時などに、英国の電力網をサポートしています。

Green Frog Powerの出資者が、事業からの撤退を求めたため、創業者はこれを機に、同社の買収と再生可能エネルギー向けプラットフォームの構築に乗り出しました。

別途記載がない限り、情報は2021年3月31日時点のものです。

行動

マッコーリーは、既存契約と資産を担保とした、3,800万英ポンドの革新的なシニアデッド・ファシリティ（満期一括償還型）をアレンジしました。



成果

本ファシリティは、買収の資金調達と既存債務の借り換えを目的として、発電資産の価値に基づいて設定されました。

マッコーリーは、豊富な資産や再マーケティングに関する専門知識、英国の発電容量市場に関する理解を活かして、競争力のあるデッド・ファシリティを構築することができました。

今回の取引は、電池貯蔵や再生可能エネルギーなど、長年にわたって事業の多角化を目指していたGreen Frog Powerを支援するものとなりました。

台湾の洋上風力発電産業を支援



機会

台湾は、意欲的な再生可能エネルギー政策を背景に、アジア有数の洋上風力発電市場となっています。政府は、再生可能エネルギーによる発電量を2017年の5%から、2025年には20%まで引き上げること目標としています。この目標には、5.7GWの洋上風力発電が含まれており、2035年までにはさらに10GWの発電能力を備える予定です

行動

マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループ（GIG）は、台湾の洋上風力発電産業に早くから参入しており、フォルモサ洋上風力発電ポートフォリオ（3プロジェクトの総発電容量は最大2.5GW）の開発を支援しています。フォルモサ1は、台湾で最初にして唯一の商業規模を誇る風力発電所として稼働中であり、フォルモサ2は現在建設中、フォルモサ3は次回送電線割り当てを目指しています。

成果

最大 **2.5GW** の洋上風力資産を開発中

128MWの発電容量を持つフォルモサ1は、台湾初かつ**唯一の商業規模を誇る風力発電所として稼働中。**

フォルモサ1およびフォルモサ2で締結された**契約の78%**は、台湾の現地法人または支店との契約

建設終了後、フォルモサ風力発電所は、**台湾の200万戸超**に電力を供給するに十分な低炭素電力を発電可能

フォルモサ1の業界からの表彰

- The AssetのRenewable Deal of the Year APAC 2019
- PFIのRenewables Deal of the Year 2018
- IJGlobalのOffshore Wind Deal of the Year in Asia-Pacific 2018

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

オーストラリアの再生可能エネルギーへの移行を支援

機会

Palisade and First State Superが運用するファンドを代表するPalisade Investment Partners (Palisade)は、自社の発展に努めるとともに、270MWの発電容量を持つスノータウン2風力発電所をTilt Renewables (Tilt)から買収することにより、オーストラリアにおける再生可能エネルギーのポートフォリオの多様化を目指していました。

行動

マッコーリーキャピタルは、買収に関してPalisadeのファイナンシャルアドバイザー兼債券発行のアレンジャーを務め、非常に競争力の高い売却プロセスを適切に完了させました。このプロジェクトは、拘束力を持つ売却契約を締結した直後の2019年12月にファイナンス・クローズに達しました。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。



成果

オーストラリアで稼働中の風力発電所で

最大の売却取引

270MWのエネルギー生産が可能、これは年間**14万戸**を超える住宅への電力供給に相当

企業価値は**約10億7,300万豪ドル**で、Tiltへの収益は4億7,200万豪ドル

オーストラリアの再生可能エネルギー部門における**マッコーリーの幅広い成功の実績が基盤**

英国の次世代洋上風力発電を実現



機会

2019年、英国の海底を所有しているThe Crown Estateは、最新の洋上風力発電のための海底リースラウンドを開始しました。ラウンド4では、イングランドとウェールズの近海で、少なくとも7GWの発電容量を持つ新規洋上風力発電プロジェクトの立ち上げに十分なリースが実行され、世界有数の英国洋上風力発電セクターのさらなる強化につながりました。

行動

マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループ（GIG）は、提携先であるTotalと協力し、イースト・アングリア海岸沖の深海地域に対する権利を取得することに成功しました。この地域からは、最大で1.5GWの新規洋上風力発電が可能になります。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

成果

GIGは2021年初め、コンソーシアムパートナーのTotalと連携し、**最大1.5GWの洋上風力発電が可能な海底の入札に成功**

生息環境規制評価（HRA）は現在実施中であり、2021年後半から2022年前半に完了予定

HRAが問題なく終了した場合、コンソーシアムはリース契約（**10年間の海底リース契約**）を締結し、洋上風力発電所を開発

ラウンド4では、GIGとTotalが世界中の洋上風力発電プロジェクトにおいて築き上げてきた生産性の高い協力関係をさらに強化

新興国において グリーンエネルギーインフラ を支援



機会

サハラ以南のアフリカでは、6億人を超える人々が電気のない生活を送っています。¹ マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループ（GIG）は、英国政府と共同でUK Climate Investments（UKCI）²を設立し、民間資本を動員して、発展途上国が信頼性の高い電力供給を確保し、エネルギー移行を加速できるよう支援しています。

行動

国際気候投資資金より2億英ポンドを様々なプロジェクトに投資するよう委任されたUKCIは、インドとアフリカにおいて、公共事業規模の画期的な再生可能エネルギープロジェクトの資金調達に尽力するとともに、革新的なグリーンファイナンス市場の構築を支援しています。

成果

国際投資家を対象としたインド初の非上場再生可能エネルギーファンドであるイールドコでは、31万5,000世帯へのクリーン電力提供を提案

インドのマハラシュトラ州にある約240エーカーの非耕作地に、**20万枚を超える太陽光発電パネル**を設置し、**8万トンの炭素排出量を回避**

アフリカ初の上場再生エネルギー・イールドコであるRevego Africa Energy、およびケニアにおける手頃な価格のグリーン住宅に対し、**5,000万英ポンドのコーナーストーン投資**を実行。

254MWの発電容量を持つ南アフリカの陸上風力発電は、UKCIが立案した革新的な黒人経済力強化資金が助成

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。1. IEA（国際エネルギー機関）「The Covid-19 crisis is reversing progress on energy access in Africa（COVID-19危機がアフリカにおけるエネルギーアクセス発展の妨げに）」- [iea.org](https://www.iea.org/)に掲載。2. グリーン・インベストメント・グループ（GIG）と英国政府のビジネス・エネルギー・産業戦略省とのジョイントベンチャー（現在、第三者投資には公開されていない）。

持続可能なエネルギーへの投資を促進

機会

英国が気候変動と炭素排出量削減の目標を達成するには、持続可能なエネルギーセクターへの投資が不可欠です。NatWest Groupは、このセクターにとって最大手の融資行であり、2018年以来、およそ100億英ポンドの融資支援¹を行っています。一方、自己資本規制の強化により、新規融資の提供には限界が見え始めています。

行動

さらなる融資を可能にするため、マッコーリー・インフラストラクチャー・デット・インベストメント・ソリューションズ (MIDIS) は、NatWestと提携し、革新的な長期資本管理ソリューションを構築しました。これにより、NatWestの融資残枠を減らすことなく、持続可能エネルギーへのさらなる投資のために、資本を再利用することが可能になりました。

成果

この結果、現地金融機関による**英国初のESGシンセティック・セキュリティタイゼーション取引**を実現

11億英ポンドのポートフォリオは、陸上および洋上の持続可能エネルギープロジェクトに対する融資で構成されており、これらのプロジェクト合計で、**英国460万世帯相当にクリーンエネルギー**を供給することが可能²

MIDISは、**魅力的なリスク／リターン特性**を持つ債務ポートフォリオに対するエクスポージャーを確保

Impact Deal of the Yearを受賞³

将来の気候変動対策において、銀行がより大きな役割を果たす上でのモデルケースとなり得る

1. NatWest Group、2020年。2 グリーン・インベストメント・グループの分析、2020年。
3. Structured Credit Investorの2020年版Capital Relief Trades AwardsでImpact Deal of the Yearを受賞。

ポーランドにおける企業向け 電力販売契約事業の拡大



機会

ポーランドは、中東欧で最大級の年間消費量を誇る電力市場を有する一方、発電量に占める再生可能エネルギーの割合が最も低い国のひとつです

政府は、2030年までに、消費エネルギーの23%を再生可能エネルギーでまかなうことを公約しており、地元企業も長期的なエネルギー供給を目的とした再生可能エネルギー電力購入契約を締結することにより、エネルギー移行を目指しています。

行動

マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループ（GIG）は、137MWの発電容量を持つポーランドの陸上風力発電所の電力販売契約（PPA）を組成・アレンジしました。

成果

グローバルに事業を展開する**大手食品会社Danone**と**10年のPPA**を締結。Jozwin陸上風力発電所から年間で約44GWhの再生可能エネルギーを供給することにより、ポーランドにある同社生産工場7拠点の電力を確保

GIGが所有するScieki陸上風力発電所は、**大手産業用ガス会社であるAir Products**と**バーチャルPPA**を締結

世界的な照明メーカーであるSignifyと**10年のPPA契約**を締結。同社の事業活動に対し、Kisielice陸上風力発電所から再生可能エネルギーを供給することにより、同社のカーボンニュートラルの実現を支援

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。

アジア太平洋地域における 太陽光電力への移行を加速化



機会

太陽エネルギーは、最も費用効率の高い新電力のひとつであり、アジア太平洋地域の国々による脱炭素化の取り組みにおいて、重要な役割を果たしています。

行動

マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループ（GIG）は、アジア太平洋地域における太陽光電力の需要拡大を受け、商用および工業用に公共事業規模の発電プロジェクトの開発・実現を手掛ける大手太陽光発電開発会社Blueleaf Energy¹を買収しました。Blueleaf Energyは、地域に根差した豊富な専門知識と、市場をリードする開発能力を駆使して、地域市場の発展に貢献しています。

別途記載がない限り、情報は2020年3月31日時点のものです。1. Blueleaf Energyは、マッコーリーのグリーン・インベストメント・グループ（GIG）の投資先企業で、独立して運営されている。2 Blueleaf Energyによって供給される発電量には、旧社名Conergy Asia & Middle Eastによるものも含む。



成果

500MW超の太陽光発電容量²を、
アジア太平洋地域で開発・建設・運用

3.4GWの太陽光発電プロジェクトが
アジア太平洋地域で進行中

台湾、韓国、インド、フィリピン、
ベトナム、マレーシア、および東南ア
ジアのその他市場に重点を置いて事業
活動を展開

Blueleafは2021年、Vibrant Energyの
株式の過半数を取得し、世界第3位の規
模を誇る**インド太陽光発電市場への初
参入**を実現

Vibrantは現在、**66MWの太陽光発電を
運用しており**、インド全域で発電容量
400MWを超えるプロジェクトの立ち上
げを検討中



マッコーリーの能力や実績については、以下のサイトをご覧ください。

macquarie.com/discover

Macquarie Bank Limited ABN 46 008 583 542 AFSLおよびAustralian Credit Licence 237502 (MBL)を除き、上記のマッコーリーのグループ各社は1959年銀行法 (Banking Act 1959 (Cth))において認可された預金受入機関ではありません。グループ各社における債務は、MBLの預金またはその他の債務に基づくものではありません。別途記載のない限り、MBLはグループ各社の債務に関して保証または確約をしておりません。

本情報はマッコーリーグループの概要に過ぎません。お客様が記載されている情報に基づき行動する場合、ご自身の目的、財務状況および必要性において、その適切性を検討し助言を求めることをお勧めします。上記の情報は、証券やその他の金融商品、与信商品もしくは融資商品の売買、もしくは投資活動への参加についての助言、広告、招待、確認、提案もしくは勧誘、あるいは銀行サービス、金融サービスについての提案ではありません。この資料に含まれる、もしくは述べられている商品やサービスがお客様にとって適切なものであるとは限らず、また、法域によっては入手不能なものもあります。すべての証券および金融商品または商品取引にはリスクが伴います。記載されている商品の過去のパフォーマンスは、今後のパフォーマンスを確約するわけではありません。

全ての数字は2021年9月30日現在の為替レートを使って換算されています。別途記載がない限り、すべての情報は2021年9月30日時点のものです。

マッコーリーグループ各社の設立および規制状態に関する重要な開示および情報についてはwww.macquarie.com/disclosuresをご覧ください。

© Macquarie Group Limited